

# 十勝川東部地域主要水系調査書

(十勝川、その他)

昭和 60 年 3 月

国土庁土地局  
国土調査課

## 序 文

水は重要な国土資源のひとつであり、従来から国民生活に欠かせないものとして、その利用及び保全が図られてきた。

近年、水需要の伸びは鈍化傾向にあるものの、長期的には、都市人口の増加、生活水準の向上、産業の発展、農業の新たな展開等に伴い増加していくものと見込まれており、供給水源として主要な地位を占める河川水及び地下水について、その総合的な開発・保全及び利用の合理化を推進することが強く要望されている。

このような目的を達成するためには、水文資料を整備することが必要であるが、これらは各機関においてそれぞれの必要に応じて作成されてはいるものの、系統的に整備されておらず、必ずしも有効に活用されているとはいえない状況にある。

本調査は、国土調査法に基づく水調査の一環として、各地域における流域の概況、治水及び利水施設の状況、水文、水質等に係る各種資料を統一的な基準に基づき収集・整理し、「主要水系調査書」及び「縮尺5万分の1利水現況図」としてとりまとめたものである。本調査成果が広く利用され、水資源の開発・保全及び利用の高度化に大いに貢献することを期待するものである。

終わりに本調査の実施に当たって御協力を頂いた関係機関及び関係各位に対し、深く感謝の意を表する次第である。

昭和60年3月

国土庁土地局長

鴻 巢 健 治

## 収録資料の概要目次

(1) 収録資料 .....	1
(2) 利水現況図の概要 .....	2

## (1) 収録資料

本調査書に収録した諸資料は、主としてつぎの諸調査項目について収集、編集した。

### I) 降水量資料

降水量観測所は、北海道開発局、札幌管区气象台、北海道庁の資料に基づき降水量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記降水量観測所のうち、原則として恒常的な長期観測資料があるものについて、降水量観測所月別降水量年表に整理し取りまとめた。

### II) 水位・流量資料

水位・流量観測所は、北海道開発局、北海道庁の資料をもとに水位・流量観測所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水位流量観測所のうち、原則として10年以上の長期観測資料があるものについて、流量観測所年別流況表に整理し取りまとめた。

### III) 地下水位資料

地下水位観測井戸は、北海道開発局の資料をもとに、地下水位観測所総括表、一覧表等に整理し取りまとめた。

### IV) 水質資料

水質調査地点は、北海道開発局、北海道庁の資料をもとに、水質観測地点総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

なお、上記水質調査地点のうち原則として5年以上の長期観測資料のうち代表的なものについて、水質分析資料に整理し取りまとめた。

### V) 取水口・排水口資料

農業用取水口及び排水口は、かんがい面積10haまたは常時取水・排水量が0.5m<sup>3</sup>/sec以上のものについて、北海道開発局の資料をもとにかんがい面積規模別、取水方法別、排水方法別の総括表、農業用取水口一覧表、農業用排水口一覧表に整理し取りまとめた。

水道用取水口は、北海道庁の資料をもとに、取水方法別総括表、取水口一覧表に整理し取りまとめた。

工業用取水口及び排水口は、北海道庁の資料をもとに、取水方法別及び排水方法別総括表、取水口一覧表、排水口一覧表に整理し取りまとめた。

### VI) 主要井戸資料

主要井戸は、揚水量100m<sup>3</sup>/日以上のものについて、北海道庁の資料をもとに農業用井戸、工業用井戸、水道用井戸、雑用井戸の用途別に分類整理し、用途別、市町村別、総括表・一覧表に整理し取

りまとめた。

Ⅶ) 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

水道法にもとづく各種の水道は、計画給水人口100人以上について北海道庁の資料を上水道、簡易水道、専用水道の各事業別に分類整理し、水道用水総括表、上水道、簡易水道および専用水道地区一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅷ) 工業用水使用状況資料

工業用水の使用状況は、用水量1,000㎥/日以上のものについて、北海道庁の資料をもとに、工業用水使用状況総括表、調査一覧表に整理し取りまとめた。

Ⅸ) ダム資料

ダムは、堰堤部の高さ15m以上のものについて、電源開発㈱の資料をもとに、ダム総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

X) 水力発電所資料

水力発電所は、出力10KW以上のものについて電源開発㈱の資料をもとに水力発電所総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XI) 溜池資料

溜池は、有効貯水量10,000㎥以上のものについて、電源開発㈱の資料をもとに、溜池総括表、一覧表に整理し取りまとめた。

XII) 下水道資料

下水道は、公共下水道及び流域下水道について北海道庁の資料をもとに、下水道一覧表に整理し取りまとめた。

XIII) 営農用水等資料

受益戸数30戸又は100人以上の規模のものを取りまとめた。

## (2) 利水現況図の概要

### 1. 利水現況図

この地図は国土庁が関係都道府県に委託し作成した資料図（収集した資料と整理した図面）をもとに、空中写真を併用して、国土地理院で編集図化した。この地図には水利用の現況を総合的に表示しており、河川、湖沼、流域界、農業、工業、水道、発電用などの取水、排水施設や受益地区の分布、あわせて水利用と関係の深い各種観測施設および保安林の区域、土地利用なども図示した。

本地域の利水現況図は5万分の1四六判4面及び四六半歳判2面からなっている。

## 2. 利水現況図の表示事項

この図は9色刷で、次の事項を表示した。

- (1) 河川, 湖沼
- (2) 用排水路等
- (3) 取水, 排水施設  
ダム, 樋門, 樋管, ポンプ場, 集水埋梁, 堰
- (4) 井戸  
深井戸, 浅井戸
- (5) 利水関連施設  
浄水場, 下水処理場, 水力発電所
- (6) 受益地区等  
用水・水道等受益地区, 地下水規制区域, 営農用水
- (7) 治山治水関連施設およびその区域等  
水門, 保安林
- (8) 土地利用  
水田
- (9) 観測施設および観測地点
- (10) 水系流域界
- (11) 行政界  
支庁界, 市郡界, 町村界

## 3. 各事項別の表示の基準

次の基準に従って表示した。

### (1) 河川, 湖沼

河川法の適用される一級河川と二級河川を区別して表示した。河川の幅が図上0.6mm以上の場合は2条線、0.6mm未満の場合は1条線で表示した。準用河川、普通河川はその他の河川で示した。また、伏流部分も示した。

湖沼, 貯水池, 溜池は空中写真の判読により実形を表示した。

計画中・工事中の埋立地の海岸線, 貯水池の計画湛水面は, 水涯線を破線で示した。

### (2) 用水路及び水管

農業用水, 農業排水, 上水道, 下水道, 工業, 水力発電, 多目的の用水路及び水管については目的別に色分けで表示した。農業用排水路は幹線を表示した。幹線水路はかんがい面積約300ha以上とした。

農業用排水、兼用水路は、用水と排水の色の交互の破線とした。

水路、水管は地上と地下との区分をしなかった。着工中のものは、共通の記号で目的別に色を変えて表示した。

### (3) 取水・排水施設

各施設とも目的別に色分けで表示し該当河川の略号および対照番号を付記した。ダムは堤高15m以上を表示し、有効貯水量が50万 $m^3$ 以上のものについては貯水量を付記した。

また、取水堰その他の取・排水施設は農業用は受益面積10 $ha$ 以上、または常時取・排水量が0.5 $m^3/sec$ 以上、その他の目的のものはすべて表示した。

取水堰は長さ100m以上を実長で、密接して並列する場合は適宜編集し図示した。

集水埋梁は250m以上を実長で示した。

樋門・樋管・ポンプ場、自然取水・排水は、取水・排水量により3段階（3 $m^3/sec$ 以上、3 $m^3/sec$ ～1 $m^3/sec$ 、1 $m^3/sec$ 未満）に分けて表示し、1 $m^3/sec$ 以上の施設については、取水・排水量を付記した。

### (4) 井戸

揚水量100 $m^3/d$ 以上を採用し、目的別に色分けし、深井戸と浅井戸を区別（その基準は深度30m）して表示した。揚水量により、次の3段階に分けて表示し、番号を付記し揚水量500 $m^3/d$ 以上の井戸については揚水量も付記した。深・浅井戸の区別のできないものについては深井戸として扱った。

2,000 $m^3/d$ 以上、2,000 $m^3/d$ ～500 $m^3/d$ 、500 $m^3/d$ 未満

### (5) 利水関連施設

浄水場 目的別に色分けされた用水路の色と同じとし、用水路とつなぐようにした。

下水処理場には、流域下水道、公共下水道の処理場を含め、下水路とつなぐようにした。計画中、工事中のものを別に表示した。

### (6) 受益地区等

本図には工業用水、上水道、簡易水道、専用水道、下水道の受益地区を目的別に色分けで表示した。下水道受益地区は、流域下水、公共下水の受益地区を示し、工事中の下水処理受益地区や下水道の完成をまって受益地区となる予定地は、計画中の区域として表示した。受益地区は5 $ha$ 以上に表示し、対照番号を付した。北海道については、営農用水の受益地区（30戸又は100人以上）を加えた。

### (7) 治山治水関連施設および区域等

保安林は、国有林のものと、その他のものを分けて表示した。

### (8) 土地利用

水田は 1/5万地形図の植生現況および空中写真判読により表示した。

(9) 観測施設及び観測定点

各種観測施設を自記と普通に分けて表示し対照番号、名称、所属を付記した。施設はないが、常時観測している地点も同様に表示した。

(10) 水系流域界

水系毎に第1次支川、第2次支川、第3次支川の順に最小面積おおむね15Kdを目途に流域界を分割し、流域面積の大小により次の3段階に分けて表示した。

600Kd以上、600Kd～200Kd、200Kd～15Kd

流域界で囲まれた内部に、河川名と流域面積を表示した。

(11) 行政界

行政界と水系流域界、その他の界線が一致する場合は、行政界を基図に合わせ、水系流域界およびその他の界線は微量の白部をあけて僅かに転位して表示した。

4. その他

(1) 目的別色分け

図の理解を容易にするため、水の利用目的や関係別に記号類を次のような色に統一した。

農業用水関係	緑
農業排水関係	青
工業用水関係	赤
水道関係	橙
多目的	紫
治山・治水関係	茶
観測施設、行政界	黒
河川、湖沼	紫・青

農業排水路とその他の河川は、図上の表現は同じである。

(2) 調査書対照番号

次のものには、調査書と対照できる対照番号を付した。

(i) 取水・排水施設

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、目的別に一連とし、水系順、本川より支川へ、下流より上流へ付すことを原則とした。

(1) ダム

都道府県別の一連番号のほか、ダムの名称を書き入れた。

(ii) 自然取水・排水、樋門・樋管、ポンプ場、堰、集水埋梁

水系名のアルファベットと水系別の一連の対照番号の組み合わせにより表示した。一級水系



は大文字1字、二級水系は大文字と小文字それぞれ1字、その他の河川は小文字2字の組み合わせで表わした。

(例)            十 勝 川        T  
                 歴 舟 川        Le

(ii) 井 戸

対照番号は記号と同じ色で付した。番号の順は、深井戸、浅井戸の区別なく、目的別に一連とした。

(iii) 上水道, 簡易水道受益地区

地区番号を受益地区の中央に、目的別の色で書いた。上水道は〔 〕, 簡易水道は( ), 専用水道は〔 専 〕と書いた。対照番号は、上水道, 簡易水道および専用水道に分けた。順序は市町村のコード番号順に従い、県単位に一連とした。

(iv) 観測施設

種類別に一連の対照番号とし、所属を示す頭文字を( )内に書いた。所属を示す記号は次のとおりである。

北海道開発局 (開)	通 産 省 (通)
気 象 台 (気)	日本国有鉄道 (国)
北 海 道 庁 (道)	北海道電力 (電)

(3) その他の注記

(2)のほか、次のものに注記した。

(i) 都道府県名 (道の場合は、支庁名)

(ii) 一級河川名, 二級河川名, その他の主な河川

(iii) 主な用排水路名

(iv) 発 電 所 名

(v) 流 域 面 積

(4) 編集に使用した資料

編集は主として国土地理院の1/5万の地形図上に所要事項を記入した資料図および所定の様式に基づき調査し収集した資料によって行った。水田は1/5万地形図及び空中写真の判読により図化した。

図はおおむね昭和59年3月現在の状態を表わした。

# 目 次

1. 流域の概要 .....	9
1. 概 況 .....	9
2. 十勝川の起源と変遷 .....	10
2. 流域の現況 .....	11
1. 流域の自然条件 .....	11
(ア) 地形・地質・土壌 .....	11
(イ) 気象・流況 .....	13
(ウ) 動物・植物 .....	18
2. 流域の社会条件 .....	22
(ア) 人口・面積と土地利用 .....	22
(イ) 産 業 .....	26
(ウ) 河川の利用 .....	33
3. 治水事業の概要 .....	34
1. 治水事業の経緯 .....	34
2. 現在の治水事業 .....	35
4. 十勝の風物詩 .....	36
5. 十勝川流域の未来 .....	41

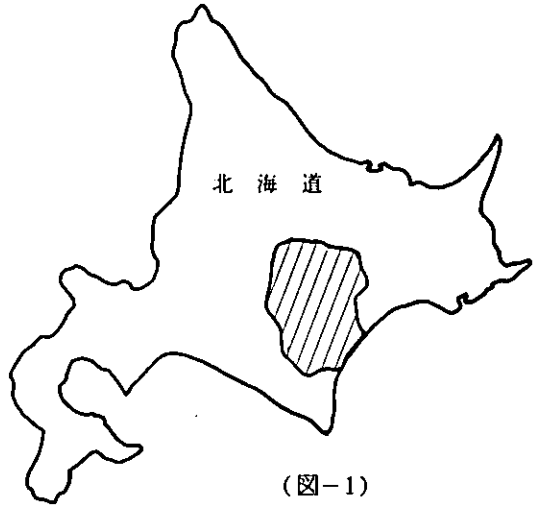


十勝川流域（ランドサットより）

# 1. 流域の概要

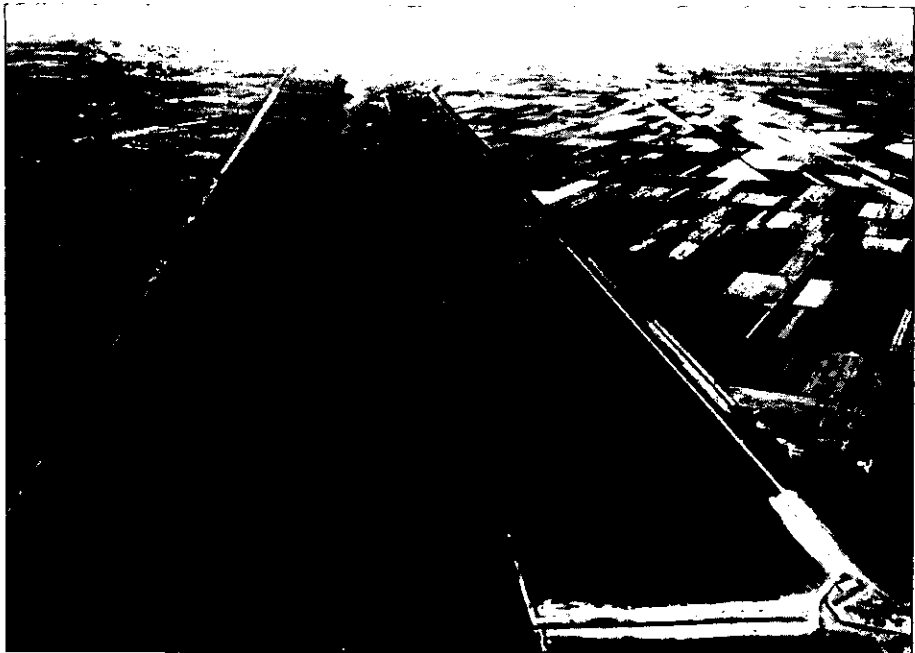
## 1-1 概況

一級水系十勝川は、幹川流路延長156 km、流域面積9010 km<sup>2</sup>を有する大河川で、その源を北海道中央部の大雪山連峰十勝岳に発し、裏大雪山を南東に迂回し山間峡谷を縫流して十勝平野の西北端屈足に出て、これより、佐幌川、芽室川、美生川、然別川等を合し、帯広市に達する。このあたりより水量も増大し、音更川、札内川、土幌川、途別川、猿別川、利別川の各支川を合流し、統内原野を悠々と直進し北海道中川郡豊頃町大津において太平洋へ注いでいる。



(図-1)

又、十勝川の流域は、北海道の南東部に位置し北海道総面積の11.5%を占め、北海道東部における社会、経済、文化環境上の重要な役割を果し、地域の発展向上についての意義は、きわめて大きいものがある。



十勝平野を貫流する十勝川

## 1-2 十勝川の起源と変遷

### (ア) 名称の起源

十勝川の旧名は、トカプチ(Tokapchi)。十勝川の名としても、また十勝の地方名としても使われた。この種の大河の名を呼ぶときのくせで特に、ペツ(Pet, 川)をつけて呼ばなかったようである。

〔松浦氏「十勝日誌」〕-----

トカチ本名トカプなり。この川口二つに分かれ、乳房の並び、無尽の乳汁を出すことによって名づけし也。トカプ、乳の事也。是れ東部第一の川にして、此国の母川とし、石狩川を父川とす。

〔永田地名解〕-----

本名をシアンルルという。遠き彼方の海浜と云う儀。トカチはトカプチ(Tokapchi)にて幽霊の儀。昔時十勝アイヌの強暴を悪くみし詞なりと云う。

### (イ) 十勝の変遷

和人がこの地を踏査するまで、長い間ここではアイヌの人々が主役であった。

タテ穴やチャシによって生活を始めた人々は、丸木舟をあやつり、産卵のために川をさかのぼるサケを捕え、密林のぶどう、こくわを食べ山野に熊や鹿を追った。こうして舟航の跡は、十勝川に印されたわけだが、和人による十勝川とのつながりは、それより遅れて寛政12年(1800年)幕府蝦夷地御用掛の命を受けて皆川周太夫がトカチ川筋を踏査したのが最初である。

明治7年(1874年)には、開拓使雇、地質学者ベンジャミン、スミス、ライマンらが十勝川本流を下り、同9年、石狩川水源から音更川に出て本流を下った開拓使判官松本十郎などによって、流域一帯のことが、ようやく世に知れるようになった。真の意味での生活と文化が始まるのは、実从这里からだった。

鹿の棲息地であったことから、アイヌの丸木舟で猟師や毛皮商人が川を往来、河口の大津の浜には大和船が碇泊し、漁堤として栄えるとともに、鹿皮、鹿角、毛皮商人の根拠地となってにぎわった。しかし、明治12年(1879年)の大雪とみぞれによって鹿が激減し、サケも乱獲がたり、繁殖を計るため禁漁を行なうなど、かつてのただ取り狩猟の時代は過ぎ、いよいよ開拓時代に入ることになった。

北方開拓に大きな使命を感じた伊豆の人で、後の拓聖依田勉三が同志とともに北海道開墾晩成社を組織、「清列玉の如き水郷オベリベリ」に入植したのは明治16年(1883年)のことである。この時から苦闘が始まり冬の寒さ、人為も及ぶまいと思われる荒蕪地との闘い、すさまじいバッタの来襲に悩まされながらも、一粒の麦は蒔かれ、大小豆は収穫された。

十勝川流域の沃野は年毎に注目をあび、多くの開墾者が入地して密林に挑み、十勝川河口の大津を基点として、茂岩、利別、幕別、猿別、帯広、芽室と上下する川舟も多くなり、これらの市街地は「川港市街」としていんしんを極めた。

明治26年(1893年)に大津街道(大津～芽室間)が開通して、交易はいっそう頻繁になったが、物資の運搬は馬の背より、もっぱら舟便が利用された。しかし、十勝川の使命が一頓挫するときが来た。明治38年鉄道根室本線の開通である。それまで経済の中心をなしていた大津を通らず、しかも川岸の市街地は駅を中心にしたところに移行されていったからである。鉄道開通と相前後して始まった日露戦争の社会情勢もあって移民は急増し、川岸から高台地の開墾に進み農法の規模もさらに大きくなっていった。

そして、第一次欧州大戦の好況が到来、耕地は増進、河川の交通にとってかわった農道が帯広、伏古、芽室、幕別などの市街地と縦横に結び、密林と原野は拓かれて行った。

さらに、第二次大戦後の日本の食糧基地としての開拓が進み、豆類、ビート、馬鈴薯、牛乳の一大生産地として発展を続けている。

## 2. 流域の現況

### 2-1 流域の自然条件

#### (ア) 地形・地質・土壤

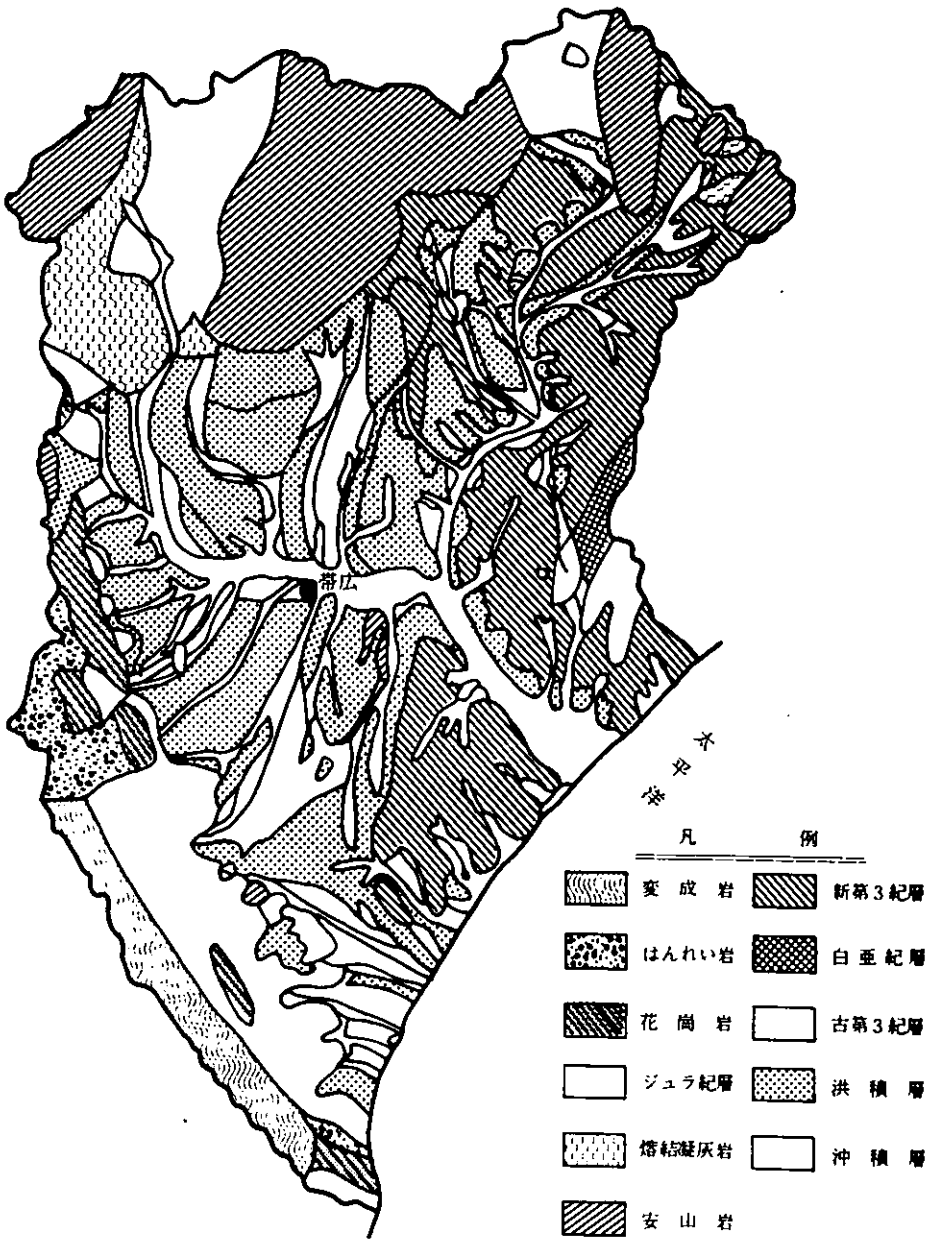
十勝平野は西に日高連峰、北に十勝、然別の火山群を頂いている。これは、十勝川河口と南十勝の海岸平野を除けば、帯広市を中心とする盆地状を呈している平野である。平野は各種の扇状地や段丘が広がり、その四方は台地に囲まれている。西に位置する日高山脈は標高500m～2,000mに達し、その中軸部には変成部がまたそれに沿って標高300m～500mの日高累層群が南北方向に分布している。又、平野の東部から南部にかけては標高200m～800mの白糖丘陵、豊頃丘陵が分布している。北部の山地は標高1,000m～2,000mに達する新第三紀層とさらに新して標高400m～1,000mの然別、十勝の熔結凝灰岩からなる火山群が分布している。これらにとり囲まれた標高400m以下が十勝平野で広大な新・旧の扇状地、又、各河川に沿っては新旧の数段からなる河岸段丘からなっている。

十勝川流域の土壤は、火山灰の累積した火山灰土壤である。火山灰は、大別して沖積期の火山灰と洪積期の火山灰からなっている。このうち洪積期の火山灰は、高位段丘で沖積台地には分布していない。従って、高位段丘においては火山灰が厚く堆積している。十勝東北部のように古い火山灰が浸食されている所では、高位、低位段丘ともに堆積は薄くなっている。

段丘は乾燥地と湿地を呈するものがあるが、生成環境の相異により性質が異っている。即ち、作土を構成している火山灰は新期のもので、まだ火山灰の性質を備えていないものである。中期のものは、風化が進み火山灰の性質が失われつつある。

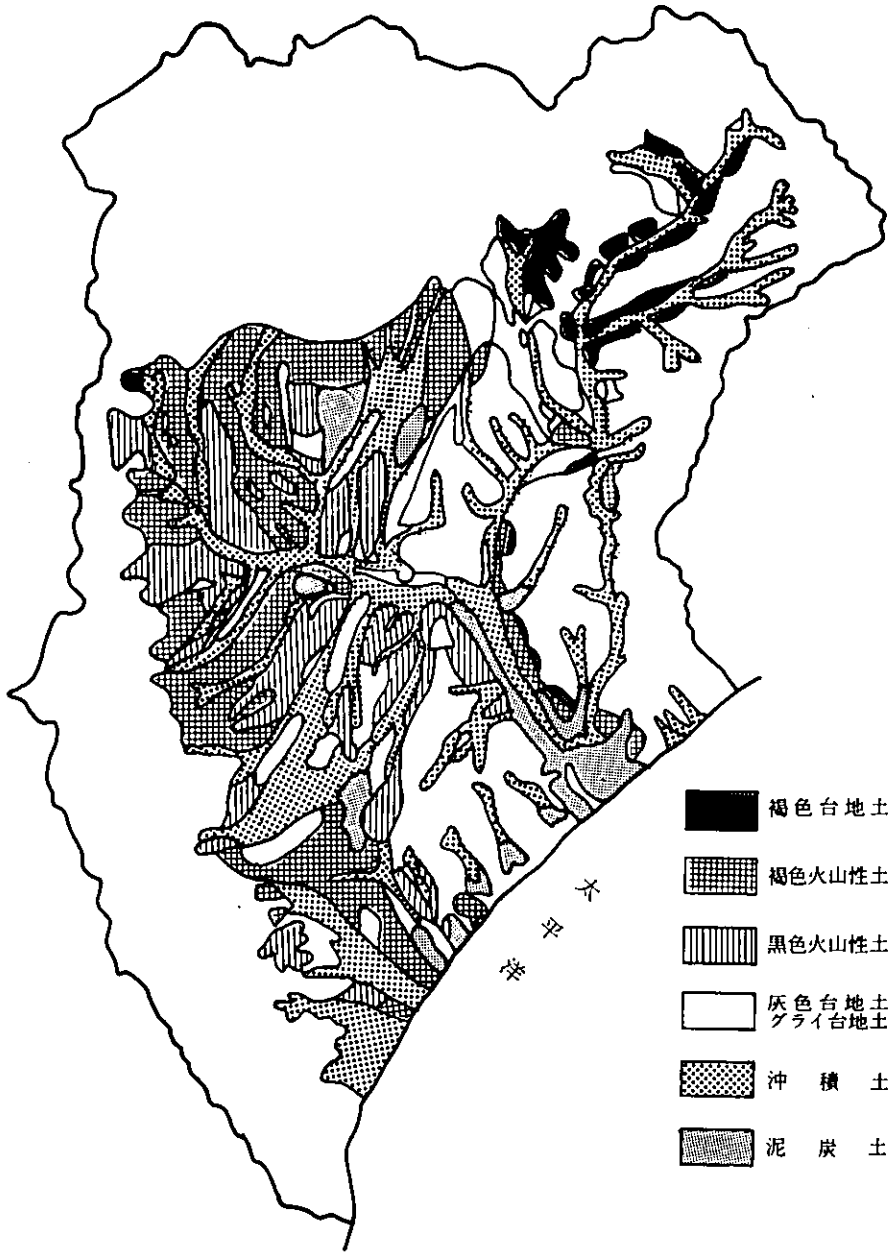
作土層を構成する火山灰は、十勝川以西に分布する樽前山系(約590年前)と十勝川以東に分布

する雌阿寒岳系(約140~220年前)によって構成されている。心土については、各種の土壌から構成されているが粒径組成は作土より細粒である。



資料：十勝管内における土壌の分類・特徴及び改良法 1973.  
北海道十勝支庁

(図-2) 地質図



資料：十勝管内における土壌の分類・特徴及び改良法。  
1973. 北海道十勝支所

(図-3) 土壌分類図

(1) 気象・流況

十勝川流域の気象は、大陸的気候で夏季は高温と日照不足、冬季は低湿乾燥の特質をもち、特に冬期の十勝平野は降雪量が少なく晴天の日が連続し、一年を通じて北海道では一番日照時間の多



い所である。

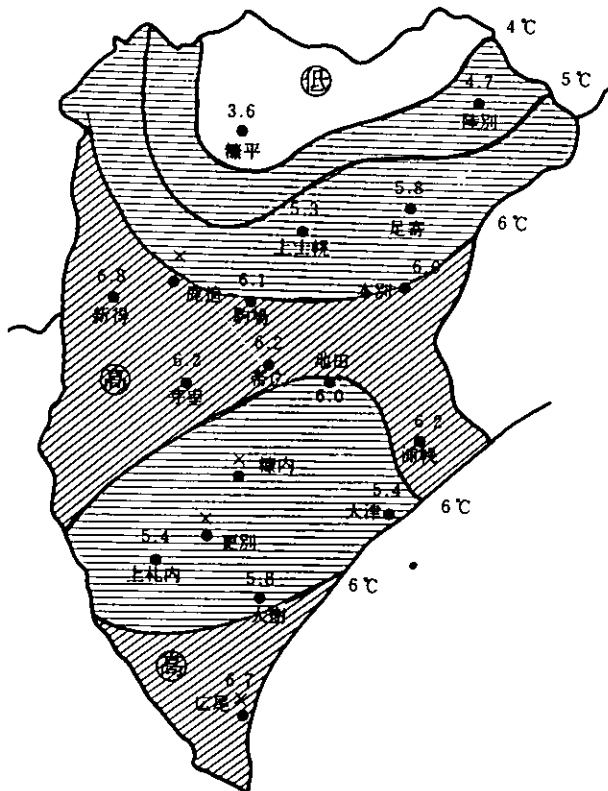
夏季の気温は平均20℃前後で、最高30℃を越す日もしばしばあり、最高気温は37.8℃で気象庁の記録では北海道一を記録している。しかし、冬季は気温が下がり1、2月の厳寒期には零下20℃前後の日が続くこともあり、時に零下30℃近く低下する日もある。

十勝地方の最低気温の記録は、零下34.9℃である。

(表-1) 気象表

昭和48年～昭和57年(帯広測候所北海道農業気象月報)

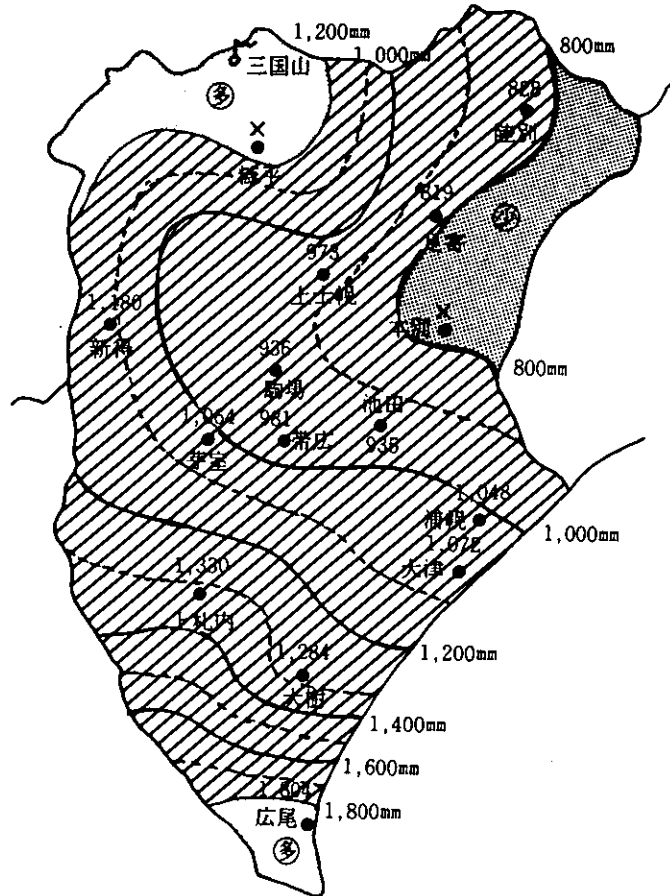
事項	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	統計年数
気温 (℃)	最低	-14.2	-14.1	-7.8	0.3	5.1	10.1	14.5	15.8	10.7	4.0	-2.5	-9.0	1.1	848～857年の 10年間
	最高	-2.4	-1.7	2.7	10.4	17.6	20.3	24.0	25.1	21.4	15.4	7.3	1.4	1.8	
	平均	-8.3	-7.9	-2.5	5.3	11.3	15.2	19.2	20.4	16.0	9.7	2.4	-3.8	6.4	
湿度%		69	69	68	68	69	79	80	80	77	73	68	70	73	
降水量 mm		22.5	23.1	78.1	63.6	73.7	103.8	84.3	149.0	100.0	113.8	71.3	38.5	941.7	
日照時間 h		188.3	189.3	217.7	216.7	220.8	156.9	147.4	154.9	171.3	183.2	171.1	167.9	2,185.5	
平均風速 m/s		1.8	1.6	2.1	2.3	2.1	1.6	1.3	1.3	1.4	1.7	2.1	2.0	1.8	
最多風向		WNW	WNW	WNW	WNW	E	E	E	SE	NW	WNW	WNW	WNW	WNW	



(図-4) 年平均気温(℃)

降水量は、年総量800mm～1,000mm程度で、1941年～1970年までの平均927mmは、網走の848mmにつづいて日本も二番目に降水量の少ない所であり、全国的にも寡雨乾燥地帯で、風は5月上旬において一時的に強風があり、農作物に被害を与える事がある。

なお、日照時間は年間約2,000時間であり、晩秋から春にかけて日照が多くなる特徴がある。また、農耕期間は短いが緯度が高いので日中の時間が長く、このことが比較的低温でも作物がよく生育する大きな原因となっている。



(図-5) 年平均降水量 (mm)

河川の流量については、表-2, 3に茂岩基準地点(流域面積8,208km<sup>2</sup>)と帯広基準地点(2,678km<sup>2</sup>)の最近10ヶ年の流況を示す。又、流水の正常な機能を維持するために必要な維持流量としては、十勝川工事実施基本計画のなかで、茂岩基準地点において70m<sup>3</sup>/sと定められている。

(表-2) 茂 岩

区 分 年	全 年							年 總 量 ( $\times 10^6 \text{ m}^3$ )
	最大流量	豊水流量	平水流量	低水流量	渇水流量	最小流量	年平均流量	
		95日	185日	275日	355日			
46	1,275.99	302.21	212.38	124.20	78.44	73.29	239.61	7,556.06
47	4,623.99	331.63	210.35	113.03	63.95	59.38	275.03	8,682.33
48	2,418.42	363.64	205.72	118.06	88.32	67.46	279.00	8,802.27
49	1,445.40	294.06	192.91	116.22	82.79	61.41	245.21	7,737.47
50	4,167.19	412.49	258.14	162.59	82.32	75.54	330.03	10,407.73
51	1,470.93	197.75	140.94	103.28	81.67	53.76	164.06	5,182.92
52	1,339.74	253.72	155.46	113.53	72.66	66.96	208.39	6,571.71
53	1,050.04	210.84	135.86	107.34	81.48	71.35	183.26	5,779.24
54	2,351.84	258.44	155.70	99.49	76.65	59.00	207.04	6,529.24
55	1,121.12	225.72	146.86	108.72	88.89	53.49	186.18	5,887.60
56	6,749.18	309.09	203.76	108.88	91.25	61.58	271.78	8,571.00
57	1,720.40	235.42	146.16	115.55	94.95	72.88	194.87	6,145.52
平均	2,477.85	282.92	180.35	115.91	81.95	64.68	232.04	7,321.09
最大	6,749.18	363.64	258.14	162.59	94.95	75.54	330.03	10,407.73
最小	1,050.04	197.75	135.86	99.49	63.95	53.49	164.06	5,182.92

(表-3) 帯 広

区 分 年	全 年							年 總 量 ( $\times 10^6 \text{ m}^3$ )
	最大流量	豊水流量	平水流量	低水流量	渇水流量	最小流量	年平均流量	
		95日	185日	275日	355日			
46	505.97	118.89	85.47	44.98	33.99	19.00	92.18	2,906.54
47	2,184.22	131.80	85.00	39.59	24.07	2.38	113.08	3,568.46
48	963.32	123.74	72.02	46.06	34.52	23.31	105.42	3,324.53
49	856.47	120.37	80.80	36.56	25.20	23.99	95.98	3,035.16
50	1,801.02	159.42	103.94	42.84	25.44	19.66	120.15	3,789.18
51	624.62	80.45	51.78	40.87	25.54	1.37	62.92	1,989.54
52	401.74	89.25	56.81	39.87	25.30	16.54	77.10	2,431.31
53	389.34	79.87	51.57	34.45	26.39	14.10	71.50	2,254.85
54	954.43	100.72	59.65	34.94	23.82	14.95	75.06	2,367.10
55	536.77	91.28	58.73	39.07	26.08	17.18	73.84	2,335.03
56	4,750.02	123.95	78.49	38.78	28.40	19.15	108.18	3,411.61
57	654.25	100.83	65.88	43.19	31.47	16.82	83.36	2,628.88
平均	1,218.51	110.05	70.85	40.10	27.52	15.70	89.90	2,836.85
最大	4,750.02	159.42	103.94	46.06	34.52	23.99	120.15	3,789.18
最小	389.34	79.87	51.57	34.45	23.82	1.37	62.92	1,989.54

又、十勝川水系の水質環境基準の類型指定は、昭和45年9月1日に指定されており、その状況は表-4、5に示すとおりである。

流域内の主要汚濁源としては、澱粉工場、ビート糖工場等の排水のほか生活排水や酪農による排水等があるが図-6に示すように経年的にみると、概ね昭和50年以降、良好な傾向になりつつある。

(表-4) 十勝川水域の類型

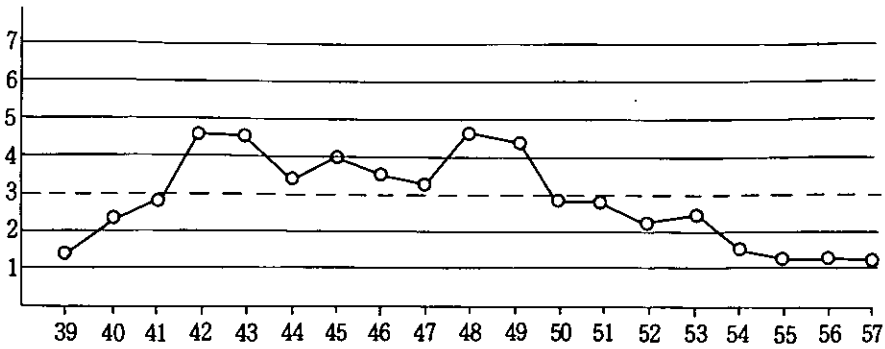
水域の範囲	類型値	達成期間	暫定目標	施策	備考
十勝川上流(上川橋より上流)	AA	イ		イ. 排水の水質規制の強化	昭和45年9月1日閣議決定
十勝川中流 (上川橋～佐幌川合流点)	A	ロ		ロ. 下水道整備の促進	
十勝川下流 (佐幌川合流点より下流)	B	ロ		ハ. 排水処理施設の改善	

(表-5)

昭和50年4月1日北海道告示

指定水域名	名称	範囲	利水目的	類型	達成期間	備考
十勝川	トムラウシ川	トムラウシ川全域	自然環境	AA	イ	佐幌川支流
	佐幌川上流	金平川合流点から上流	上水, 農水, 工水	A	イ	
	佐幌川下流	金平川合流点から下流(金平川を含む)	工水	B	イ	
	小林川	小林川全域	上水	A	イ	
	芽室川	芽室川全域	上水	A	イ	
	美生川	美生川全域	上水	AA	イ	
	然別川上流	西上幌内川合流点から上流 (西上幌内川を含む)	自然環境, 上水	AA	イ	
	然別川下流	西上幌内川合流点から下流		A	イ	
	音更川上流	セタ川合流点から上流(セタ川を含む)	自然環境, 上水	AA	イ	
	音更川下流	セタ川合流点から下流	工水	A	ロ	
	帯広川上流	ウツベツ川合流点から上流	工水	A	イ	
	帯広川下流	ウツベツ川合流点から下流 (ウツベツ川を含む)		B	ロ	
	札内川上流	帯広市上水取水口から上流	上水, 工水, 水産	AA	イ	
	札内川下流	帯広市上水取水口から下流	工水, 水産	A	イ	
	土幌川	土幌川全域	上水	A	イ	
	途別川	途別川全域	上水	A	イ	
	猿別川	猿別川全域	上水, 水産	A	イ	
	利別川	利別川全域	上水, 工水, 農水, 水産	A	イ	
	牛首別川	牛首別川全域		A	イ	

BOD(ppm)



(図-6) BOD (75%値) 経年変化 (茂岩)

㊦ 動物・植物

○ 陸生動物

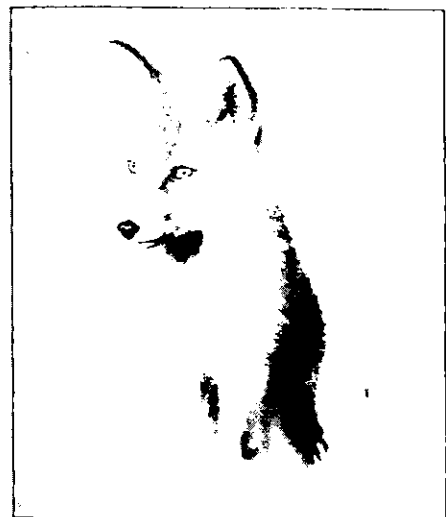
十勝川水系の陸生動物の生息分布は、大雪山系、阿寒山系、日高山系に大別され、種類も多い。まず、大雪山系の野生動物としては、ヒグマ、ナキウサギ、シマリス、エゾシカ、キタキツネなど北海道を代表する動物の大部分がこの地域に生息している。なかでもナキウサギは、世界でも分布の限られた動物で、天然記念物に指定されている。

野鳥類の数はさきわめて多いが、特に大雪山と縁の深いものは、十勝三股地域にわずかに知られている形態学上珍しいエゾミュビゲラ、キツキ科の王様と言われるクマガラ、ハイマツの中に住むホンガラス、大雪山の高山帯に住むギンザンマシコなどがいる。

阿寒山系の野生動物としては、ヒグマ、エゾシカ、エゾリス、キタキツネなどが生息している。また、野鳥類の種類は極めて多く、特に阿寒地方と縁の深い鳥は、エゾライチョウ、クマガラ、アオバトがいる。又、爬虫類のアオダイショウ、シマヘビ、カラスヘビなどが野中温泉地帯に多く生息している。

次に、日高山系の野性動物としては、ヒグマ、エゾシカ、キタキツネ、ナキウサギ、エゾリス、などが生息している。

野鳥類については139種が確認され、水辺には、セキレイ、カワセミ、カワガラス、低地帯には、ツバメ、草地及び灌木林には、ヒバリ、森林及び高地には、エゾアカゲラ、コノハズク、コガラ、オオルリ、キビタキ、オ



キタキツネ

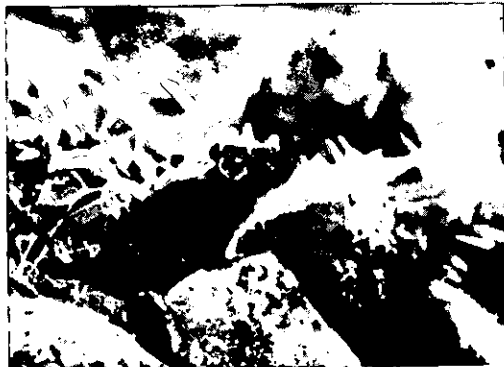
(写真-3)

ジロウシ、などが生息している。また、蝶類では、アカタテハ、ヒメアカタテハ、など90種が生息していると言われている。



クマゲラ(天然記念物)

(写真-4)



ナキウサギ(天然記念物)

(写真-5)

#### ○水生動物

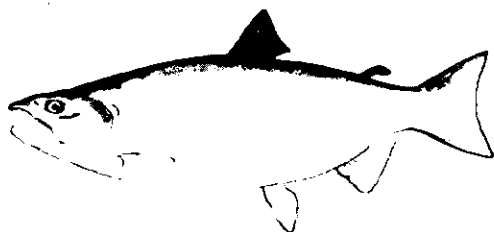
流域内の水生動物についての調査例は少ないが、既往調査で発表されている全域の魚種は、8科26種である。この中では、サケ科の魚類が最も多く、解化事業を行っているサケ、カラフトマスと然別湖で天然記念物となっているオシヨロコマが含まれている。また、幻の魚といわれるイトウが、岩松ダムで採捕されている。

概して上流域にサケ科のオシヨロコマ、アメマス、ヤマベとフクドジョウ、ハナカジカ、スナヤツメ等、中流域にはウグイ、エゾウグイ、ハナカジカ、イトウが見られ、下流域ではカワガレイ、ドジョウ、コイ、フナ、ヨシノボリなどが見られる。中下流域でも上流域と同じような環境の支流では、上流域に見られるような魚種が出現するが、下流域の支川では、その地域の本流に生息する魚類も棲息するので、生息種類は多くなっている。



オシヨロコマ

(写真-6)

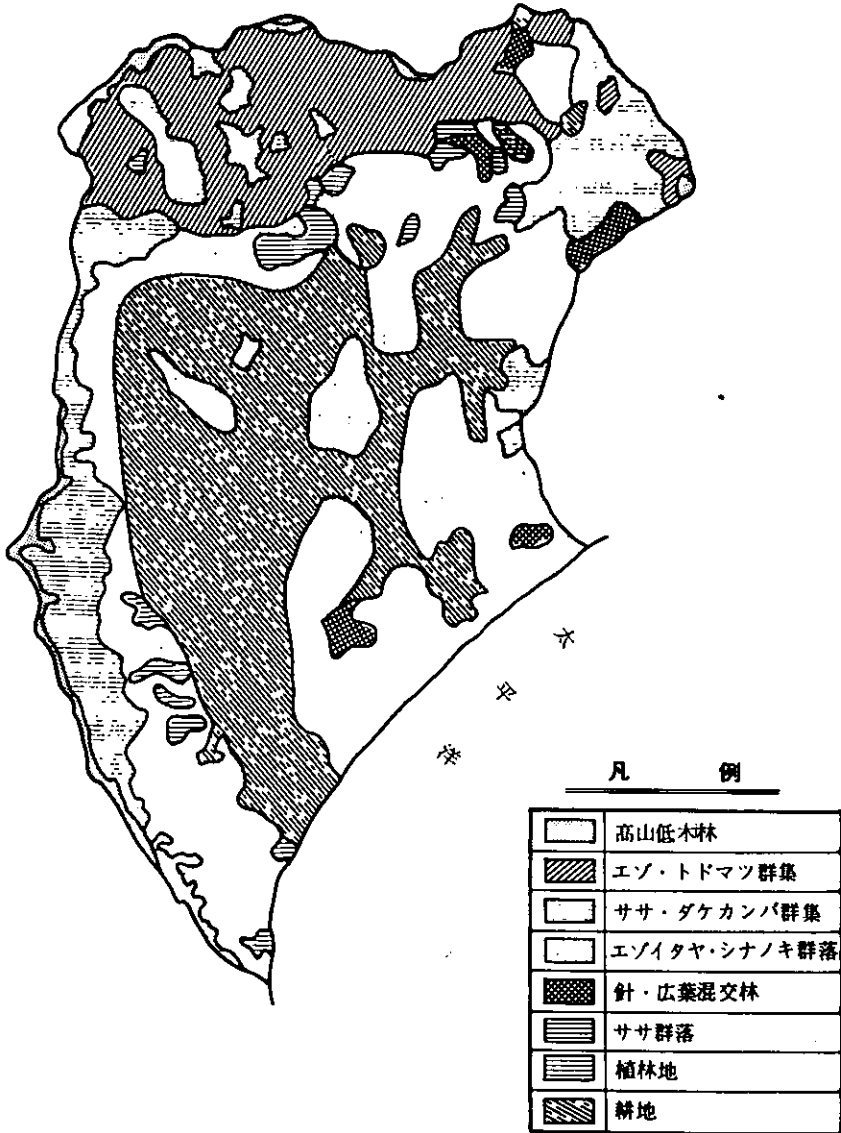


さけ

(写真-7)

○ 陸生植物

流域内の植生分類図は、図-7 に示すような状況であるが、大雪山系、阿寒山系、日高山系に大別される。



(図-7) 植生分類図 (環境庁)

大雪山系は、標高 2000 m 内外を有しているため山頂では、アラスカ、カムチャッカの植物景観に似た所が多く、しかも北海道特有の植物が多い点で貴重であると言われている。

この地帯の森林は、殆どが天然林でエゾマツ、トドマツなど針葉樹を主体としたすばらしい景観を呈しており、公園周辺の山麓部はエゾマツ、トドマツ、ミズナラ、ホウノキ、カツラ、ブナノキなどを混じえた針広混交林に覆われている。また、沢に沿っては、ドロノキ、オオバヤナギ

など河畔林が多く見られる。

標高1500 m以上は、ハイマツを混じえた高山帯となっており、この地帯の高山植物群落は、その生ずる環境によって次の4群系に分類されている。

- ① 高山矮灌木群系 …………… チングルマ、キバナシャクナゲ、ガンコウランなど。
- ② 高山草木群系 …………… ハクサンイチゲ、エゾコザクラ、ヨツバシオガマなど。
- ③ 高山湿原群系 …………… ワタスゲ、モウセンゴケ、ツルコケモモなど。
- ④ 高山岩礫地群系 …………… コマクサ、チシマヒメイワタゲ、タルマエソウなど。

次に、阿寒山系では、トドマツ、エゾマツの針葉樹が主体で、山麓ではトドマツ、ミズナラ、センノキ、カツラ、ヤチダモなどの針広混交林になっている。また、オンネトー周辺から雌阿寒岳、雄阿寒岳の山麓に連なるアカエゾマツの林は、北海道に残っている原生林の代表で、火山岩礫の斜面に発達した純林の典型とされている。

この地帯の比較的高い山は喬木林の上部に、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ハイマツが、それぞれ純群落をつくっていて、それから上部は、メアカンフスマ、コマクサ、キバナシャクナゲ等の高山植物の花畑になっている。

この花畑は、火山の爆発年代によって植物群落に差異がある。

日高山系では、大雪山系が針葉樹を主体としているのに対し、広葉樹のダケカンバが主体となっている。

この地域の植生を垂直的に見ると、標高1000 m以内では、



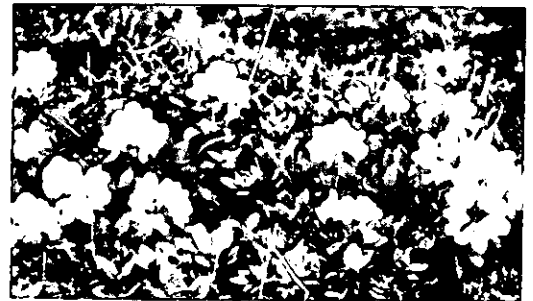
エゾマツ

(写真-8)



コマクサ(ケシ科)

(写真-9)



キバナシャクナゲ

(写真-10)



シラカバ、イタヤカエデ、ヤチダモ、ナナカマド、シナノキなどの広葉樹からなり、林床はクマザサが優先している。1400 mまではダケカンバが多く、この他キタゴヨウなども見られ、針広混交林地帯である。林床には、チシマザサ、コケモモ、エンレイソウ、ハヒイヌツゲ、ヒメユズリハなどが生育している。1400 m以上の高山帯にはハイマツが出現し、ダケカンバの純林、矮性のキタゴヨウ、ナナカマドなどの分布が多く、林床は矮性のチシマザサが優占している。



チシマザサ

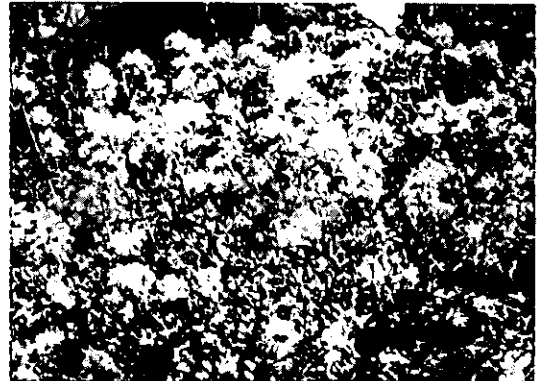
(写真-11)

又、天然記念物として更別湿原のヤチカンバ、札内川の化粧柳、大正のカシワ林、大津海岸トイトッキ浜野性植物群落などの他、学術自然保護地区としてミズバショウ生育地、エゾムラサキツツジ生育地等5ヶ所が指定されている。



ミズバショウ

(写真-12)



エゾムラサキツツジ

(写真-13)

## 2-2 流域の社会条件

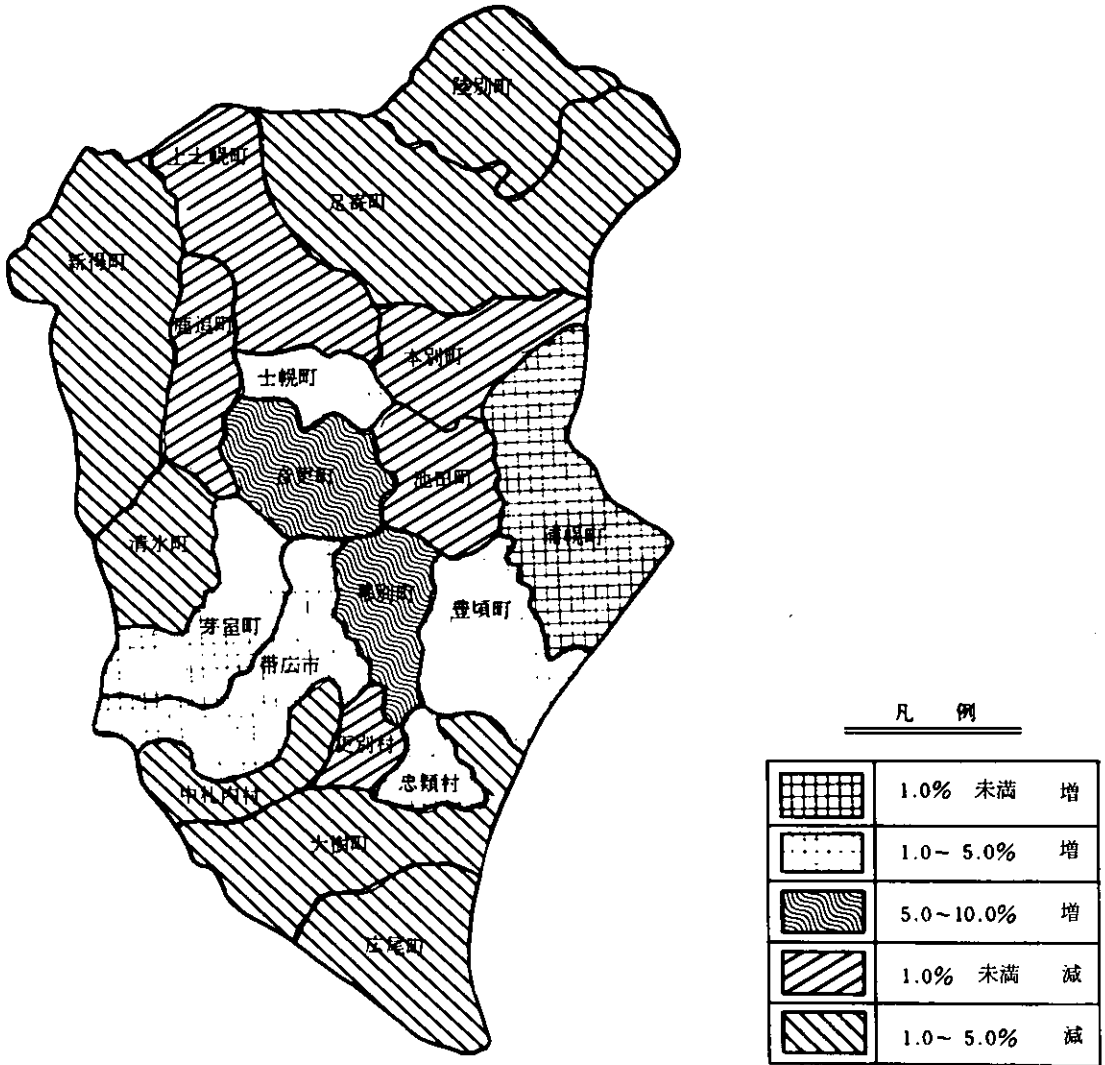
### (ア) 人口・面積と土地利用

十勝管内は、1市16町3村(十勝川流域では1市14町2村で、大樹町、広尾町、忠類村が流域外である。)をもって構成され、総面積10,831 km<sup>2</sup>で、全道の13.8%を占め、総人口は360,251人(昭和58年3月末現在)で、全道総人口の約6%を占めている。広大な面積に比べ人口が少なく、人口密度は1 km<sup>2</sup>当たり33.3人とかなり低いが、管内について見ると市部の人口密度は256.0人となっている。管内世帯数は112,392世帯(うち帯広市が52,040)で55年と比較すると、微増にとどまっている。

管内各市町村の人口増減の様子を図-8に示すが、音更町、幕別町、芽室町等、帯広圏で人口が

増加し、郡部で減少しているため管内合計はあまり変化していない。又、表-6 に各市町村別の人口推移の状況を示す。

又、土地利用状況の推移については表-7、図-9 に示すとおりである。



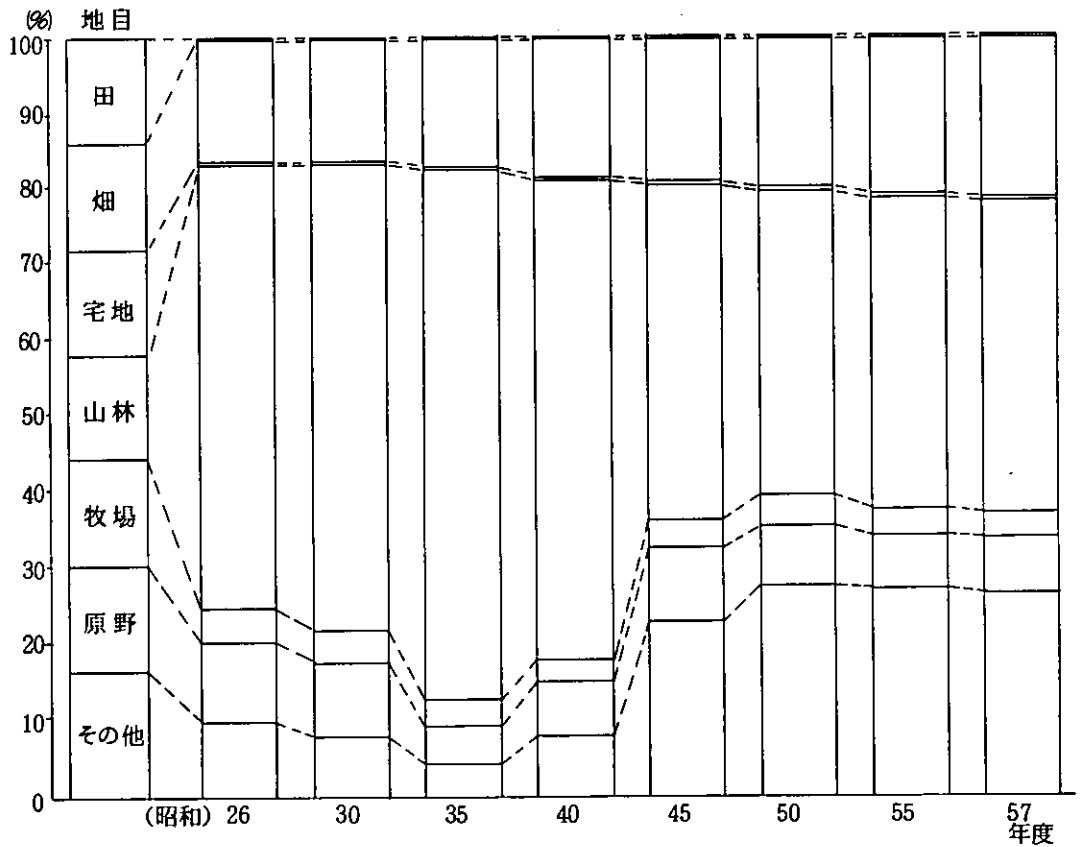
(図-8) 人口増減図

(表一6) 各市町村別人口推移表

項目 市町村名	昭和30年		昭和35年		昭和40年		昭和45年		昭和50年		昭和55年		昭和58年3月末		昭和58年 (3月) 人口密度	
	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口	戸数	人口		対55年の 増減数 と(率)
帯広市	17,794	92,442	23,312	100,915	31,267	117,253	37,944	131,568	44,227	141,774	51,419	153,860	52,040	158,223	(2.8) 363	256.0
音更町	4,091	23,850	4,520	23,699	5,223	23,729	5,992	24,118	7,484	26,933	9,174	31,135	10,005	32,874	(5.6) 739	70.4
上幌町	1,695	10,181	1,789	9,617	1,829	8,581	1,794	7,567	1,899	7,028	2,107	6,979	2,002	7,131	(2.2) 152	27.5
上士幌町	2,079	13,608	2,050	10,570	2,317	10,309	2,347	9,135	2,295	8,143	2,401	7,571	2,224	7,570	(0.0) 1	10.9
鹿追町	1,718	10,059	1,970	10,448	2,029	9,089	1,977	7,883	1,861	6,929	1,984	6,744	2,115	6,692	(0.8) 52	16.9
新得町	2,535	15,525	2,748	13,651	3,110	13,780	2,978	11,089	3,079	11,537	3,335	9,502	3,155	9,173	(3.6) 329	8.6
清水町	3,079	17,945	3,189	17,138	3,637	17,161	3,827	16,162	3,916	14,026	3,969	13,352	3,833	13,014	(2.6) 338	32.4
茅室町	2,938	17,131	3,342	17,839	3,542	16,202	3,911	15,571	4,306	15,845	4,846	16,580	4,740	16,890	(1.9) 310	32.9
中札内村	858	5,148	955	5,105	1,019	4,737	991	4,231	1,012	3,804	1,139	3,785	1,064	3,727	(1.6) 58	12.8
更別村	1,020	5,952	1,081	5,814	1,094	5,256	1,012	4,324	983	3,787	1,022	3,624	970	3,603	(0.6) 21	20.5
忠類村	641	3,634	674	3,565	687	3,430	637	2,608	647	2,415	658	2,306	659	2,353	(2.0) 47	17.2
大樹町	1,960	11,296	2,148	10,932	2,241	10,137	2,274	8,814	2,409	8,434	2,513	8,556	2,421	8,415	(1.7) 141	10.3
広尾町	2,044	11,469	2,320	12,592	2,854	13,598	3,064	13,436	3,108	11,399	3,466	11,512	3,400	11,354	(1.4) 158	18.7
暮別町	3,136	18,264	3,302	17,393	3,862	18,145	4,449	18,386	5,017	18,444	5,878	20,085	6,363	21,389	(6.5) 304	63.2
池田町	3,076	17,049	3,355	16,731	3,582	15,529	3,629	13,627	3,553	12,306	3,730	11,902	3,616	11,897	(0.0) 5	32.0
豊頃町	1,840	10,725	1,931	10,430	1,933	9,212	1,769	7,386	1,635	6,280	1,720	5,779	1,600	5,838	(1.0) 59	10.8
本別町	3,053	17,507	3,431	17,014	3,957	16,654	3,961	14,804	4,048	13,769	4,048	13,253	3,960	13,196	(0.4) 57	33.4
足寄町	3,486	19,191	3,944	19,385	4,055	17,214	4,082	15,172	3,957	13,525	3,986	12,667	3,817	12,347	(2.6) 320	8.8
陸別町	1,551	8,763	1,743	8,512	1,931	8,023	1,845	6,839	1,617	5,474	1,592	5,002	1,558	4,819	(3.8) 183	7.8
浦幌町	2,328	13,214	2,706	14,150	2,992	13,780	2,995	11,726	2,907	10,354	2,882	9,694	2,850	9,746	(0.5) 52	13.4
全 体	60,862	342,953	70,510	345,500	83,161	351,819	91,478	344,446	99,960	342,206	111,869	353,688	112,392	360,251	(1.9) 563	33.3

(表-7) 十勝管内地目別土地利用面積の推移 (km<sup>2</sup>)

地目 \ 年度	昭和26年	30	35	40	45	50	55	57
田	36.46	32.17	39.66	39.36	51.26	51.31	47.15	43.90
畑	1,750.26	1,695.97	1,804.87	1,944.81	2,012.19	2,082.40	2,153.73	2,195.41
宅地	13.58	50.46	33.89	35.55	56.51	76.42	76.31	80.76
山林	6,345.21	6,664.78	7,612.48	6,898.10	4,785.57	4,390.35	4,520.34	4,513.04
牧場	521.33	432.71	344.62	278.47	387.52	365.53	377.40	376.48
原野	1,128.49	1,067.75	551.41	763.96	1,050.15	844.50	746.53	705.83
その他	1,035.37	836.86	443.77	870.45	2,487.50	3,020.19	2,908.36	2,914.65
合計	10,830.70	10,780.70	10,830.70	10,830.70	10,830.70	10,830.70	10,830.07	10,830.07



(図-9) 土地利用状況の推移

(4) 産 業

十勝管内の産業の中心は畑作を中心とする農業であり、耕地面積は約22万haで、主要作物は全道生産の約半分を占める豆類で、他に寒冷地農作物としてビート、馬鈴薯の王国として有名であるが、その反面加工過程に於いて廃出される排水の水質臭気の公害が問題化されており、浄化設備の改善等が進められている。

一方、畜産も古くから馬産地として知られていたが、農業改善事業が漸次進められ、最近は酪農中心になっている。

漁業は十勝港を根拠地とする沿岸漁業が中心で、140kmの海岸線は魚種が豊富であり、現在、十勝港、大津港等で港湾施設の整備が急がれている。また、十勝川はサケ、マスの遡上河川として全国的に有名であり、資源の維持、増殖上には重要な河川となっている。図-10は、産業別就業人口構成を北海道全体と比較したものである。

(単位：%)

1次産業 22.7		2次産業 23.3		3次産業 54.0			
農業 19.4		建設業 13.4	製造業 9.7	卸・小売業 20.3	サービス業 18.9	運輸通信 6.3	公務その他 8.5
2.5	0.8		0.2				
1.1							
9.8	漁業等 2.8	13.4	11.0	23.4	20.2	7.8	9.5
		鉱業 1.1					
13.6		25.5		60.9			

管内  
全道

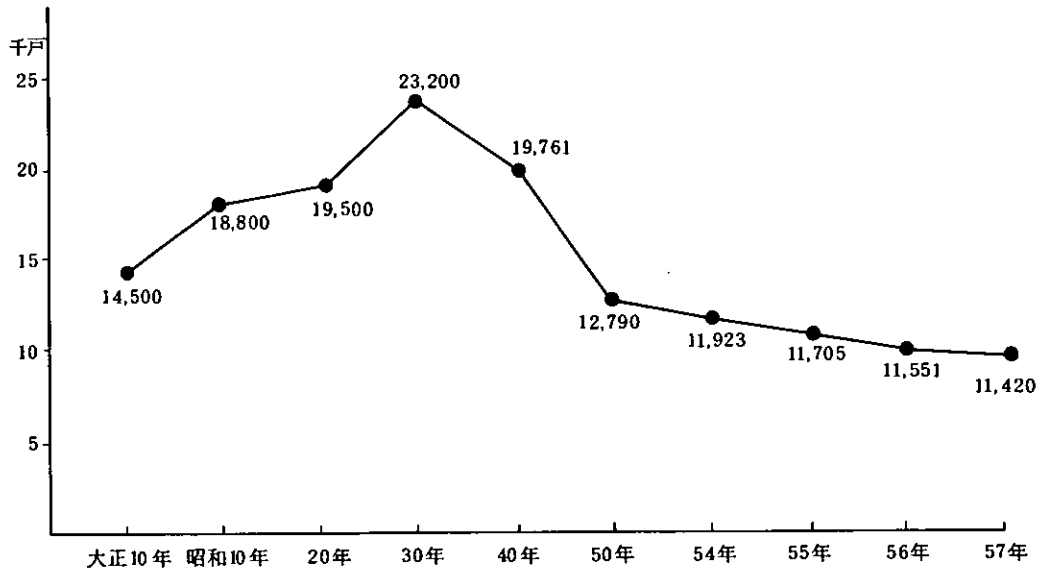
(図-10) 産業別就業人口構成 (55国調)

○ 農 業

十勝管内は、畑作など多くの農畜産物について我が国の主要な食糧供給基地としての役割を果たしており、今後さらに増大が予想される全国の食糧の需要動向に対応して農作物の安定的な供給をはかるため、十勝農業に寄せられる期待はますます強まるものと考えられる。しかしながら、農家戸数の減少や牛乳の生産過剰等、今後は、厳しい情勢が予想される。

昭和57年の農家数は11,420戸で、昭和30年代に高度経済成長政策が打ち出されて以来、今日までに減少傾向にあるが、年々鈍化している。しかし、依然として続く離農の主な理由は、後継者不足、労働力不足、負債額の増化などが考えられる。

又、農家1戸当たりの世帯員数は4.6人となっており、年齢別では、30才～59才までが最も多く次いで60才以上となっており、高齢化現象が見られる。



(図-11) 十勝における農家戸数の推移

耕地面積は全体として増加しているが、田畑別では水田減反政策により、田が減少し普通畑が増加している。また、農家戸数の減少に伴い一戸当たり面積は増加し、規模拡大が図られている。又、作付動向を見ると、たび重なる冷害の影響で従来の投機的作物から安定的な耐冷作物への転換が図られている。作付面積が増えているのは、甜菜、馬鈴薯、秋播き小麦であるが、豆類は年次的にかなりの変動がある。また、牧草も秋播き小麦への移行で作付面積は減少傾向にある。

(表-8) 主要作物作付面積及び収穫量

(作物統計)

作物	地域 区分 年次	全 国			北 海 道			十 勝			
		作付面積	10a当 り収量	収 穫 量	作付面積	10a当 り収量	収 穫 量	作付面積	10a当 り収量	収 穫 量	
										実 数	全国比率
		ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	%
小 麦	昭和40年	475,000	270	1,287,000	14,400	167	24,100	3,780	170	6,440	0.5
	45	229,200	207	473,600	11,700	103	12,000	6,490	68	4,400	0.9
	50	89,600	269	240,700	23,100	239	55,300	12,900	235	30,300	12.6
	54	149,500	362	541,300	62,800	404	253,400	19,300	458	88,400	16.3
	55	191,100	305	582,800	87,600	321	281,400	23,900	392	93,800	16.1
	56	224,400	262	587,400	106,000	210	222,900	30,200	88	26,700	4.5
大 豆	昭和40年	184,100	125	229,700	32,900	130	12,900	21,400	136	29,100	12.7
	45	96,500	132	126,000	10,000	162	16,200	7,400	173	12,800	10.2
	50	86,900	145	125,600	17,100	195	33,400	14,020	206	28,800	22.9
	54	130,300	147	191,800	22,300	208	46,400	14,000	233	32,600	17.0
	55	142,200	122	173,900	23,100	165	38,000	12,600	159	20,000	11.5
	56	149,000	142	211,700	19,000	146	27,800	8,530	143	12,200	5.8
小 豆	昭和40年	108,400	100	107,900	44,100	120	53,200	20,500	110	22,500	20.9
	45	90,000	121	109,000	43,200	155	67,700	22,500	162	36,500	33.5
	50	76,300	116	88,400	46,800	134	62,400	12,300	145	17,800	20.1
	54	62,400	141	87,900	36,100	180	64,800	16,300	203	33,100	37.7
	55	55,900	100	56,000	29,900	126	37,600	13,800	94	13,000	23.2
	56	52,600	98	51,500	27,300	110	30,100	9,150	116	10,600	20.6
菜 豆	昭和40年	92,200	146	134,400	83,400	151	162,200	51,300	144	74,000	55.1
	45	73,600	168	123,700	67,800	175	117,800	44,700	168	75,100	60.7
	50	44,100	152	67,200	40,000	158	63,100	22,800	143	32,600	48.5
	54	21,200	193	40,900	17,800	211	37,500	10,900	219	23,900	58.4
	55	23,400	143	33,400	20,000	150	30,000	14,400	136	19,600	58.7
	56	26,400	139	36,700	23,100	145	33,400	17,100	139	23,800	64.9
馬 鈴 薯	昭和40年	212,500	1,910	4,056,000	92,800	2,380	2,211,000	20,100	2,520	506,100	12.5
	45	150,600	2,320	3,488,000	69,800	3,100	2,166,000	18,800	3,170	596,000	17.1
	50	139,400	2,340	3,270,500	71,400	2,930	2,090,000	22,300	2,960	659,200	20.2
	54	118,800	2,776	3,298,000	63,600	3,642	2,316,000	22,200	3,720	825,800	25.0
	55	117,500	2,850	3,345,000	64,700	3,740	2,421,000	22,900	3,860	883,900	26.4
	56	119,700	2,500	2,997,000	67,900	2,980	2,021,000	24,700	3,150	778,300	26.0
甜 菜	昭和40年	60,400	3,000	3,813,000	55,200	3,040	1,680,000	18,900	3,350	632,300	34.9
	45	54,100	4,310	1,332,000	54,100	4,310	2,332,000	24,700	4,480	1,106,500	47.5
	50	48,100	3,660	2,759,000	48,100	3,660	1,759,000	23,900	3,510	839,500	47.7
	54	58,900	5,677	2,344,000	58,900	5,677	3,344,000	25,400	5,969	1,516,000	45.3
	55	65,000	5,460	3,550,000	65,000	5,460	3,550,000	27,000	5,590	1,508,000	42.5
	56	74,000	4,530	3,355,000	74,000	4,530	3,355,000	30,500	4,640	1,416,000	42.2

○酪農・畜産

管内の乳牛飼養頭数は、171,690頭（昭和56年）と全国の約1割を占め、経営規模が大きい  
ため一戸当たりの飼養頭数は35.9頭と全国平均の約2倍となっている。

しかし、近年は乳価の据え置き、生産調整などから、生産戸数は減少、飼養頭数は微増となっ  
ており、良質乳への転換、経営の近代化、乳製品への加工を含めて消費の拡大を図る等、今後の  
課題が多い。

この他、肉用牛、豚、鶏等も大規模農家の経営拡大と小規模農家の飼養中止が見られ、農業構  
造が徐々に変化している。

(表-9) 牛乳生産量の推移

農林水産統計年報（農林編）

地域別 年次	全 国	北 海 道	十 勝	十勝の生産シェア	
				全国比	全道比
昭和40年	3,220,547 <sup>t</sup>	663,546 <sup>t</sup>	128,673 <sup>t</sup>	5.5 <sup>%</sup>	19.4 <sup>%</sup>
45	4,761,500	1,184,591	264,164	5.5	22.3
50	4,961,017	1,447,240	319,040	6.4	22.0
54	6,462,822	2,052,691	482,334	7.5	19.3
55	6,504,457	2,117,231	491,466	7.6	23.2
56	6,610,232	2,132,131	487,421	7.4	22.9

十勝地方の農業経営形態をみると、酪農経営28%、畑作経営57%、田作経営2%、混合経営  
13%となっているが、北海道発展計画のなかでは、生産性の高い大規模農業地帯の形成と大規模  
専業から複合経営への路線転換を唱っている。

しかし、食糧供給基地としての使命を担う十勝農業の環境は、決して安易なものではないが、  
十勝の自然的条件の有利性を生かして、豊かな地域の経済社会の発展を実現するためには、十勝  
が我が国の代表的食糧供給基地として発展することが必要である。このためには、高生産性農業  
の確立、複合経営に向けての農業構造の再編成、農畜産物の価格安定、農業後継者の確保等が問  
題となってくることが考えられる。



(表-10) 飼養戸数及び頭数の推移

(農基・農林統計年報)

地域 家畜	年次	全 国			北 海 道			十 勝		
		飼養戸数	飼養頭数	戸当り頭数	飼養戸数	飼養頭数	戸当り頭数	飼養戸数	飼養頭数	戸当り頭数
乳 用 牛	昭和40	381,600	1,288,950	3.4	46,220	282,873	6.1	8,801	52,926	6.0
	45	308,000	1,804,100	5.9	39,300	489,200	12.5	9,124	106,570	11.7
	50	160,100	1,787,000	11.2	25,563	591,799	23.2	6,072	132,776	21.9
	54	123,300	2,067,000	16.8	20,971	684,157	32.6	4,919	156,430	31.8
	55	115,400	2,091,000	18.1	19,344	701,486	36.3	4,481	161,087	35.9
	56	105,800	2,104,000	19.9	19,178	742,348	38.7	4,405	171,690	39.0
肉 用 牛	40	1,434,580	1,885,810	1.3	3,377	9,416	2.8	226	812	3.6
	45	830,934	1,662,154	2.0	5,551	25,135	4.5	750	4,247	5.7
	50	473,600	1,857,000	3.9	7,765	92,311	11.9	1,132	23,061	20.4
	54	380,800	2,083,000	5.5	5,260	110,721	21.0	809	28,887	35.7
	55	-	-	-	6,282	129,940	20.7	977	33,370	34.2
	56	352,800	2,281,000	6.5	5,692	140,932	24.8	872	37,272	42.7
馬	40	260,190	321,840	1.2	118,373	158,089	1.3	17,582	34,696	2.0
	45	108,560	137,219	1.3	75,024	98,805	1.3	11,797	18,146	1.5
	50	35,550	42,900	1.2	24,801	47,138	1.9	3,543	5,785	1.6
	54	-	-	-	10,037	32,114	3.2	1,423	2,979	2.1
	55	-	-	-	8,972	30,888	3.4	1,367	3,279	2.4
	56	-	-	-	8,394	32,792	3.9	1,285	3,388	2.6
豚	40	721,700	3,976,000	55.1	23,509	125,758	5.3	1,169	6,447	5.5
	45	374,314	4,597,357	12.3	11,556	205,350	17.8	563	13,192	23.4
	50	223,400	7,684,000	34.4	5,717	338,999	59.3	280	24,605	87.9
	54	156,300	9,491,000	60.7	4,615	392,160	85.0	213	34,045	159.8
	55	-	-	-	4,352	458,016	105.2	176	40,900	232.4
	56	126,700	10,065,000	79.4	3,618	414,971	114.7	159	37,654	236.8
鶏	40	3,243,000	120,197,000	37.1	79,341	2,817,992	35.5	9,785	401,607	41.0
	45	1,053,608	93,986,676	89.2	40,424	3,509,137	86.8	4,768	500,194	104.9
	50	509,800	154,504,000	303.1	12,791	3,086,734	241.3	1,416	469,509	331.6
	54	248,300	166,222,000	669.4	6,135	2,248,889	366.6	677	370,253	546.9
	55	-	-	-	4,960	2,068,718	417.1	564	383,713	680.3
	56	187,600	164,716,000	878.0	4,462	2,063,662	462.5	483	391,619	810.8

## ○ 林 業

管内の森林面積は、71万haで十勝の総面積の66%となっている。所管別では、国有林が約60%と過半数を占め、そのうち42%（18万ha）が自然公園となっている。

林業、林産業は恵まれた森林資源を背景として管内の主要な産業となっているが、森林資源も戦後の伐採や風倒被害により低減しており、森林造成、林道などの生産基盤整備の遅れもあって、その生産力が十分発揮されていないのが現状である。

このため、林道網整備など林業生産基盤の計画的整備や、林業の担い手の育成確保、また、木材流通や林業工業の近代化を進め、生産性の高い林産業の振興など、地域に見合った施策を行なっている。

## ○ 漁 業

管内の漁業は、寒暖二海流が接した好漁場の道東太平洋に臨み、サケ、マス、いか、ししゃも、毛がに等を主体とした沿岸、沖合漁業であるが、ここ数年来資源量の減退が見られ、漁獲量に影響を及ぼしている。根拠地となる漁港は広尾町の十勝港を中核として、音調津港、厚内港が主で、現在各施設の整備が図られている。

また、十勝川は、サケ、マスの遡上河川として有名でその水産上の産義は非常に大きいものがあり、増殖事業も盛んに行なわれ、着実に実績を上げている。

十勝川水系の孵化事業は、明治28年に始まり、オベリベリ（帯広市内水光園付近）を中心に民営で実施されていたが、その後、十勝事業場に移り、昭和9年官営となって虹別支場十勝事業場となり、その後昭和17年十勝支場に昇格し、今日に至っている。

昭和57年度の十勝川でのサケ捕獲数は27万尾、採卵数は2億粒となっており、十勝沿岸での漁獲量は203万尾となった。今後も増殖事業の増強が計画されているが、流通の問題、消費拡大の問題の他、増殖魚種の多様化等について考えていく必要がある。

（表-11） サケの孵化事業の推移

	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
捕獲数（尾）	95,127	144,941	130,301	245,436	272,486
採卵数（千粒）	119,358	119,225	151,412	250,335	205,253
放流量（千尾）	74,412	83,002	91,678	99,081	92,079
漁獲量（t）	1,758	5,292	5,483	6,879	7,302

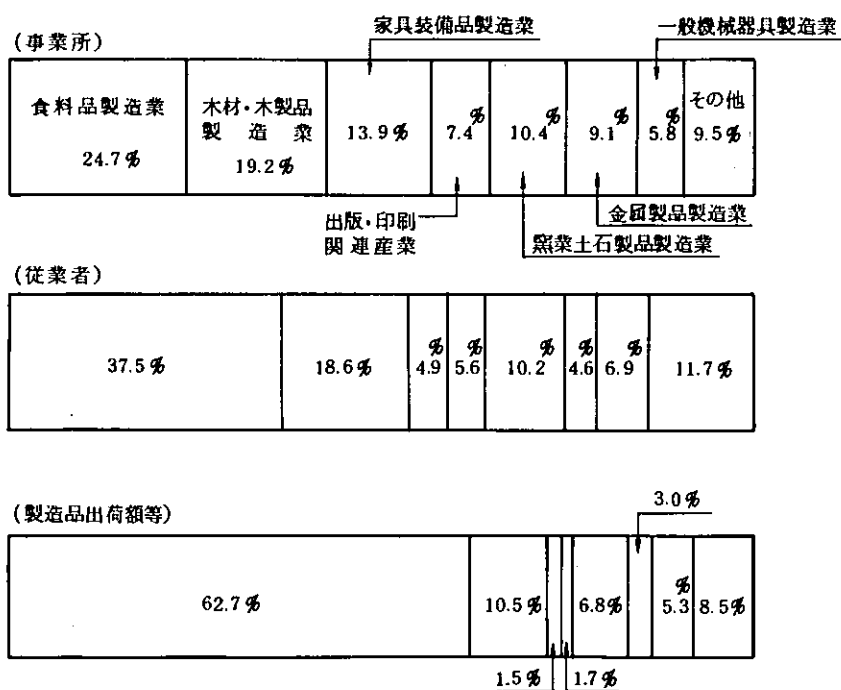
## ○ 工 業

管内の工業は食料品製造業をトップに、木材・木製品製造業、窯業・土石製品製造業、一般機械器具製造業の順になっているが、依然として食料品製造業など第1次産業に深く結びついて地場

資源利用型工業が主体をなしており、十勝地域工業の特殊性を強く現わしている。今後、農業・畜産業との関係を強め、十勝管内の一次産品に高度な付加価値を加えて移出する体制の整備が強く望まれている。

又、近年は、西帯広工業団地に立地している家電工場のように、冷涼な気候と豊富で良質な水を求めての企業進出やINSモデル地域への指定など、工業構造の高度化への動きが見られる。

昭和56年工業統計によると、事業所立地件数は総数811件、対前年比で35件減少、製造品出荷額は総額3,147億円、対前年比で83億円の微増にとどまった。この総出荷額の63%は食料品製造業によって占められている。経営規模別では、従業員100人以上の事業所数は全体の3%弱で、残りは100人未満の規模の小さい企業によって構成されており、工業構造の再編と高度化が望まれている。



(図-12) 業種別事業所数・従業者数・製造品出荷額の割合

○商 業

57年度の調査結果を、54年と比較してまとめると、①商店数は三業種(卸売業、小売業、飲食業)とも増加しているが、特に卸売業の伸びが著しい。②従事者数も三業種とも増加し、中でも飲食店の伸びが目立っている。③販売額は全体で24.5%増加し、業種別では三業種とも20%を上回っている。

又、一店あたりの販売額は業種によって大巾な格差がみられる。

(ウ) 河川の利用

十勝川の利用としては、河川水の水利使用や、河川敷を公園や採草地として利用するほか、サケ・マスの増殖事業にも利用されている。

まず、利水現況としては、農業利水(33.2 m<sup>3</sup>/s)を中心に上水(1.26 m<sup>3</sup>/s)、工水(2.54 m<sup>3</sup>/s)、雑用水(1.97 m<sup>3</sup>/s)等、約42.5 m<sup>3</sup>/sが利用されているほか発電用水としても、かなりの利用があり、27.6万kWhを発電している。

(表-12) 十勝川水系水利権現況集計表(法河川)

上段は常時取水 単位: m<sup>3</sup>/sec

集計区間	用水種別	農 業	上 水	工 水	雑 水	合 計	備 考
本流		3.2685				3.28830	かんがい面積ha
新清橋上流		4.90266			0.0198	4.92246	320.6
新清橋 ～祥栄橋		0.05546				0.82126	
祥栄橋 ～十勝大橋		0.06318	0.0255	0.54238	0.19792	0.84898	18.4
十勝大橋 ～士幌川合流点		2.31217				3.16952	
士幌川合流点 ～千代田大橋		4.43676	0.00203	0.8030	0.05232	5.29411	936.3
千代田大橋 ～茂岩橋		2.44593				2.62193	
茂岩橋 ～河口		3.84537			0.1760	4.02137	611.3
小 計		2.82948				4.19368	
支川		3.87577	0.0760	0.03007	1.25813	5.23997	693.0
音更川		0.58410				0.58410	146.5
札内川		0.8644				0.8644	
利別川		0.63757				0.74857	
合 計		0.89898		0.1110		1.00998	158.1
小 計		12.13321				15.42736	
支川		18.90712	0.10353	1.48645	1.70417	22.20127	2884.2
音更川		7.397				8.03532	
札内川		11.0960	0.13732	0.50100		11.73432	1753.6
利別川						1.25587	
			0.91397	0.16200	0.1799	1.25587	
		2.03869				2.62086	
		3.19635	0.10584	0.39253	0.0838	3.77852	792.4
合 計		21.5689				27.33941	
		33.19947	1.26066	2.54198	1.96787	38.96998	5430.2

S 55. 3. 1 現在

河川敷の利用は主に畑地として利用されてきたが、市街地付近では環境整備事業等により河川公園や運動場に利用されるようになってきた。又、畑地についても、十勝が酪農王国である事や河川管理上の問題から、漸次、採草地等に切替えられてきている。

近年、都市域の河川空間は、従来の治水・利水機能のほかに、地域住民のレクリエーションの場としての機能や、災害時に避難広場や緊急通路となる都市防災機能を持つようになってきており、十勝川の河川空間が持つ意義も変化してきている。

### 3. 治水事業の概要

#### 3-1 治水事業の経緯

明治31年秋、十勝川の大洪水は罹災2,000戸、6,000町歩の被害をもたらした。さらに、大正8年、11年と、水禍は畑を、町を泥の海に没してじゅうりんした。

入殖者の意欲と生活を根底から脅かしたことは言うまでもない。

遡って安政5年春、松浦武四郎はその様を驚きと怜悯の目で写している。「急流矢よりも疾し、阿流数条に成り、倒木所々に横たわりて、依って雨の度に当所の者たり共、此辺を下る事を甚だ恐るる由なり-----」。

大正9年十勝治水同盟会ができ、住民の非願である十勝川改修工事は、その猛烈な運動が実って大正12年(1923年)、スタートした。これより先、明治維新以来の諸政策の概要を述べる。

##### ○北海道庁初期時代 (M. 19～33)

十勝川における治水計画は、樹立されておらず、明治30年に倒木・流木の除去及び浚渫が実施されたが、洪水等による応急的部分的なものであった。明治31年9月の全道的な大洪水の被害を契機にして根本的な治水計画確立の必要が生じ、道庁内に北海道治水調査会が設けられ、治水に関する重要事項を調査する事になった。

##### ○北海道10ヶ年計画時代 (M. 34～43)

十勝川の地形測量、水準測量、及び水文観測等が明治36年から41年まで実施されたが、治水計画は樹立されず、流木浚渫が実施された程度であった。当時の流域内人口は、約6万人であった。

##### ○北海道第1期拓殖計画時代 (M. 43～S. 元年)

本計画は、北海道10ヶ年計画の完了に立脚し、拓殖上重要な各種の施設を実施、且つ、治水事業の組織的な方針を打ち出さんとする画期的なものであった。

十勝川については、大正7年に治水計画の大綱が確立し、翌8年に大正12年以降9ヶ年の治水事業は、河西外2郡に亘る2.6万余町歩の浸水を除去し、未開墾地の開発を促進する事とした。

大正8年から大洪水が続発し、大正12年に流量の検討が行なわれた。この検討によると計画流量は将来の安全を期して、茂岩で $9,740\text{ m}^3/\text{s}$  (35万個)、帯広で $3,340\text{ m}^3/\text{s}$  (12万個)、利別川で $2,780\text{ m}^3/\text{s}$  (10万個)、札内川で $1,390\text{ m}^3/\text{s}$  (5万個)、音更川で $1,110\text{ m}^3/\text{s}$  (4万個)と決定されており、流域中の最も被害の著しく、且つ開拓の中心地域(茂岩～西帯広)に堤防築造、新水路掘削、護岸工事を実施せんとするものであった。

##### ○北海道第2期拓殖計画時代 (S. 2～21)

第1期拓殖計画を幾度の変転を経て相当の成果を収めて終了した。しかし、北海道の拓殖事業は、前途なお遠慮にして幾多の資源開発の余地を有し、重要な殖民地たる地位にあったので、昭和元年に於いて財源に関する従来の方針を改訂したのである。

本計画樹立の翌年、昭和3年に十勝川治水事務所及び釧路川、常呂川の各治水事務所を併合して帯広治水事業所と改称、道東の重要河川を管轄、治水に関する特定工事を施工することになったのである。本川治水工事は、洪水氾濫による被害の最も著しい十勝川中流区間の改修区間を、堤防、新水路掘削工事、支川の切替工事等に主力が置かれた。

築堤工事は、池田町を守る利別川左岸堤、白人、札内、帯広を守る十勝川右岸堤等の工事が実施された。又、新水路掘削工事としては、十勝川本流、利別川、途別川、十弗川等で実施されたが、特に十勝川本流の統内新水路は、大工事であった。総延長15.2km余りの一貫した新水路として低水路幅160～180mで、工事は42t掘削機と20t蒸気機関車とのセットで掘削、築堤を行なった。

新水路掘削に伴う河床洗掘への対策として実施されたのが、現在、秋あじの捕獲で知られる“千代田堰堤”で、土功組合費186千円、治水費157千円を投じ、昭和10年に竣工している。又、十勝大橋は、昭和8年に設計に着手し、延長369m、幅員18m、工費1,075千円で計画され、5ヶ年の歳月を要した近代的な設計、工法は十勝川治水に輝かしい一頁を刻んでいる。

#### ○北海道総合開発計画以降

戦中戦後にかけて物資不足が甚だしく、治水事業は応急措置程度であった。昭和26年北海道開発局の発足で一段と公共事業に力を入れる事になり、治水事業はさらに進む事となった。

近年の工事は、無堤地区の解消、流過能力増のための浚渫、掘削、河道の質的強化のための護岸、水制等を実施している。又、水質源の開発は、北海道総合開発計画の一環として糠平ダム、岩松ダム等で発電が行なわれている他、かんがい、上水等に利用されている。増大しつつある水の需要に対しては、多目的ダムの設置によって解決する必要がある、昭和48年より十勝ダムの建設に着手し、鋭意工事が進められており、札内川ダムは現在調査中である。

### 3-2 現在の治水事業

前節で述べたように、十勝川の治水事業は長年にわたり実施されてきているが、本州河川に比べ治水事業の歴史が浅い事、泥炭性軟弱地盤が広く分布している事、広大な平地をもっていること、地質が全般的に若いこと、積雪寒冷地帯であること、魚の遡上河川であること等により、全国の主要河川と比較すると治水事業は遅れており、今後も多額の公共投資を必要としている。

又、本来、治水事業は河川自身の問題でなく、その流域における社会の問題を解決する手段であり、総合的な観点から関連他事業との整合を図りながら全体としての社会的機能を維持増進してゆくことが使命である。

このような観点から、現在十勝川の治水事業に課せられた重点項目は次のような点となっている。

- a. 無堤地区の解消と浚渫、河道掘削による流下能力の増強
- b. 農用地開発、下水道整備などの地域振興整備事業に直接関連する河川改修の促進
- c. 堤防、護岸などの治水施設の充実と維持修繕

- d. 各種用水の新規需要への対処
- e. 土砂害の防止
- f. 総合的な治水対策の推進
- g. 河川管理の充実
- h. 河川を中心とする水環境の整備、保全
- i. 河川事業の一般市民に対する広報活動

現在、十勝川の改修工事は、昭和55年3月に決定された十勝川水系工事実施基本計画（建設省河川局）に基づいて計画、実施されており、安全度の目標を降雨の年超過確率で1/150と設定している。しかしながら、その実現には昭和58年度の試算で約6,000億円の投資と数十年の年月を要する。

事業の種類としては、直轄事業と補助事業とに分かれるが、直轄事業のなかには、直轄河川改修事業、直轄河川工作物関連応急対策事業、直轄河川維持修繕事業、直轄河川環境整備事業、ダム事業、ダム周辺環境整備事業、砂防事業等がある。

そのうち直轄河川改修事業では、洪水防御を重点として、流下能力の不足する地域では浚渫、掘削を計画的に実施すると共に、無堤地区の解消、暫定堤防の完成化など河積拡大の事業を促進し、市街地周辺では護岸、水制、漏水対策等の河道安定化対策事業を実施している。又、河川管理施設の機能の充実及び維持管理の適正をはかるために、堤防除草、河川巡視等を維持事業で実施すると共に、河川のもつ自然的空間を利用し住民の生活環境改善のため、河川敷を利用した環境整備事業を実施している。

砂防事業としては水系全体における生産土砂の抑制と、流送土砂の扞止及び調節によって河状を安定させ洪水時における河川の災害を防止することを目的に事業を推進している。

## 4. 十勝の風物詩

### ◎ 十勝川温泉

十勝平野を流れる十勝川のほとりの静かなたたずまいの中に“平原の湯の里”として親しまれている十勝川温泉があります。豊富な湯量誇るこの温泉は、日本唯一のモール（植物性）温泉です。

近くにゴルフ場、展望台、サイクリングコース、釣り堀、オリエンテーリングコースなどが有り、道東の観光基地となっている。

モール温泉は、世界でも唯2ヶ所の珍しい温泉で、温度44～45℃と肌ざわりも柔らかく、女性の方には美容効果があり、関節リウマチ、神経痛等の湯治にも適し、湯冷めのしないソフトな温泉です。泉質は鉱泉で単純泉に属しており、その成因については、地下に堆積している植物の発酵熱によって地下水が熱せられてモール質の温泉になると言う説、又、千島火山帯の一部に属しているため、

その火山熱によって温まった地下水が亜炭層を浸透する時に着色され、植物性モール質の温泉になるという説の二説がある。



十勝川温泉と日高山脈

◎ 狩勝峠

大雪山連峰の南端が日高山脈と交わる所で、標高 1,060 m の佐幌岳の山腹を大きく蛇行しながら、国道 38 号線が日高山脈の北部を横断する峠で、石狩と十勝の境となる事から、この名称となった。

標高 643 m からの眺めは、眼前一望に十勝の大平原が広がり、新日本八景の一つとされている。



狩勝峠



◎ 然別湖

然別湖は、大雪山奥深く懐にスッポリ抱かれ、四方を秀峰に囲まれた水深108m、周囲16km、湖面標高810mの山峡の溪流が火山の噴火によってせき止められてできた、大雪山国立公園内唯一の自然湖（カルデラ湖）である。

この湖は、湖岸線が複雑で突き出た岬、半円を描く湾が8ヶ所もあり、日本一美しいと折紙付きの「さざ波」を見る事ができる。

湖中には天然記念物の「オショロコマ」が生息しており、秋には紅葉が美しく観楓の名称となる。又、毎年6月には先人より口承された伝説をもとにした「白蛇姫まつり」が催される。



然別湖

◎ オンネトー

阿寒国立公園内の雌阿寒岳と阿寒富士の山麓にあり、紺碧の湖面の表情が美しく変化することから「五色湖」とも呼ばれている。アイヌ語で「老いた湖」と言う意味で、火山活動による堰止湖で魚類の住まない湖である。

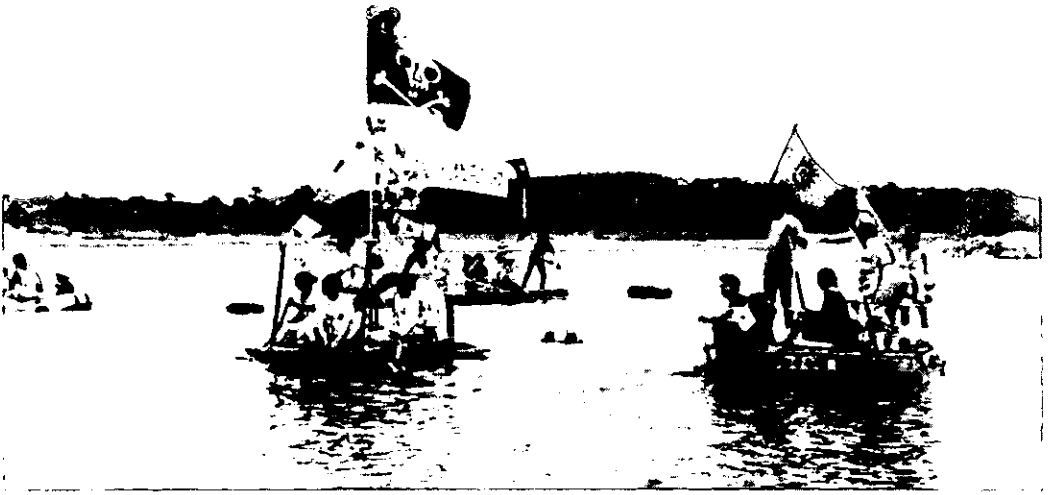
湖岸に青年の家や国設野営場があり、又、雌阿寒温泉からの途中には赤褐色の水をたたえた錦沼があり、付近には二条の滝けむりをたてて落下する珍しい湯の滝がある。



オンネトー

◎ 十勝川イカダ下り

毎年7月中旬に、帯広市近郊の中島橋から十勝川温泉間25kmを、参加者の創意をこらしたイカダで十勝川の川下りを楽しむ。イカダの上では、ジンギスカン等を楽しむ者、釣り糸をたらず者、そして転覆する者、それぞれが思いのまま十勝川と親しみ、素晴らしい日をすごしており、毎年毎年盛んになってきている。



十勝川のイカダ下り（十勝川中流）

◎ 熱気球フェスティバル

毎年8月上旬に上士幌町で行なわれる全日本熱気球フェスティバルは、全国最大の規模であり、青く澄みきった十勝の夏空に「有頂点」、「黄色い風船」、「さまよい」など色とりどりの熱気球が浮かび、大空の冒険を楽しむ。



熱気球フェスティバル

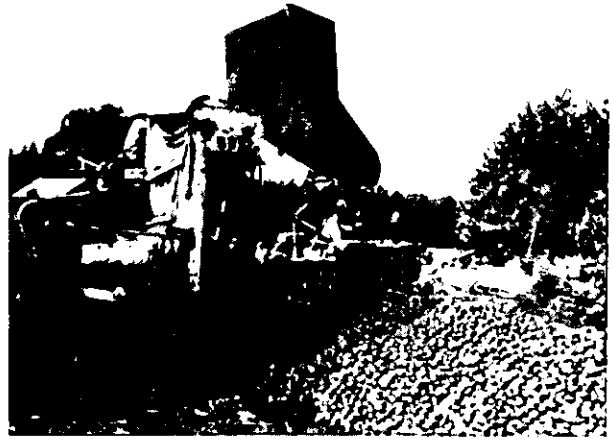
◎ 十勝の味覚

十勝特産物のメイクイーンは「五月の女王」の名のとおり、甘味の強いジャガイモで収穫時期にはメイクイーン祭りが開かれ、ジャガイモ掘り、食べ放題等が催される。

アキアジなべは、十勝川で水揚げされたサケの身を厚く切り、大根、ニンジン、ジャガイモ、ネギ、トウフ、白菜を煮込んだみそ汁であり、又、十勝川の中流、千代田堰堤の川原で行なわれるアキアジ祭りでは、多くの人々が十勝の秋の味覚であるアキアジなべに舌鼓を打つ。

十勝の山野で採れる山菜は豊富で、フキ、ウド、ワラビ、コゴミ、ゼンマイ、キノコ等が多く、特にラウンプキは高さ 2.5 m 以上、周長は 30 cm 以上に達する。

又、十勝ワインは池田町で生産され、池田地方に自生する山ブドウを改良した品種から作られており、各種国際コンクールで金賞を得、全国的にも有名となっている。



メイクイーンの収穫



アキアジ漁  
(千代田堰堤)



十勝ワイン

## 5. 十勝川流域の未来

十勝川流域は、明治16年依田勉三による晩成社が帯広に鉄を入れて以来、先人達の努力の積み重ねにより全国でも有数の大規模畑作酪農地帯となり、我が国の食糧供給基地としての意義は益々重くなってきている。

又、最近は酪農業で、その経営規模の大きさと近代的な機械施設を背景にINS（高度情報通信システム）モデル圏として指定され、最先端科学技術と農林業との結びつきが始まったり、冷涼で乾燥した気候と良質の水が豊富に有ると言う立地条件から、最新エレクトロニクス産業の進出を促したりなど、十勝圏の新たな未来展望が明らかになって来ている。

十勝川流域は開拓の鉄が入れられてから、第2世紀へスタートする事になるが、日本の食糧供給基地としての量と質の高度化を図ると共に、地域の特性に適応した産業の振興と適正な規模の人口の定住を目指す、地域総合環境圏構想が指向する方向を目指し、着実に前進しようとしている。



# 資 料 目 次

I	降水量資料 .....	49
	I.1 降水量観測所（所屬別，観測機器別，水系別）総括表 .....	49
	I.2 降水量観測所一覧表 .....	50
	I.3 降水量観測所月別降水量年表 .....	52
II	水位流量資料 .....	71
	II.1 水位流量観測所（所屬別，観測機器別，水系別）総括表 .....	71
	II.2 水位流量観測所一覧表 .....	72
	II.3 流量観測所年別流況表 .....	74
III	地下水位資料 .....	95
	III.1 地下水位観測井戸（所屬別，観測機器別，市町村別）総括表 .....	95
	III.2 地下水位観測井戸一覧表 .....	96
IV	水質資料 .....	99
	IV.1 水質観測地点（所屬別，水系別）総括表 .....	99
	IV.2 水質観測地点一覧表 .....	100
	IV.3 水質分析資料 .....	101
V	取水口，排水口資料 .....	107
	V.1 農業用取水口，排水口資料 .....	107
	V.1.1 農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表 .....	107
	V.1.2 農業用取水口（取水方法別・水系別）総括表 .....	108
	V.1.3 農業用取水口一覧表 .....	109
	V.1.4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表 .....	110
	V.1.5 農業用排水口一覧表 .....	111
	V.2 水道用取水口資料 .....	113
	V.2.1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表 .....	113
	V.2.2 水道用取水口一覧表 .....	114
	V.3 工業用取水口，排水口資料 .....	115

V. 3. 1	工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表	115
V. 3. 2	工業用取水口一覧表	116
V. 3. 3	工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表	117
V. 3. 4	工業用排水口一覧表	118
VI	主要井戸資料	121
VI. 1	主要井戸（用途別）総括表	121
VI. 2	主要井戸（縣市町村別，用途別）総括表	121
VI. 3	水道用井戸一覧表	122
VI. 4	工業用井戸一覧表	123
VI. 5	雑用井戸一覧表	124
VII	上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料	127
VII. 1	水道用水（県事業別，主要項目別）総括表	127
VII. 2	上水道地区一覧表	128
VII. 3	簡易水道地区一覧表	129
VII. 4	専用水道地区一覧表	131
VIII	工業用水使用状況資料	135
VIII. 1	工業用水使用状況（水源別）総括表	135
VIII. 2	工業用水使用状況調査一覧表	136
IX	ダム資料	139
IX. 1	ダム（主要項目別，水系別）総括表	139
IX. 2	ダム一覧表	140
X	水力発電所資料	143
X. 1	水力発電所総括表	143
X. 2	水力発電所一覧表	144
XI	溜池資料	147
XI. 1	溜池（市町村別，使用目的別）総括表	147
XI. 2	溜池一覧表	148

XII 下水道資料 .....	151
XII. 下水道一覽表 .....	151
XIII 官農用水等資料 .....	155
XIII. 官農用水等（事業主体別, 主要項目別）総括表 .....	155
XIII. 官農用水等一覽表 .....	156





## I 降水量資料

- I.1 降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表
- I.2 降水量観測所一覧表
- I.3 降水量観測所月別降水量年表



# I 降水量資料

## I.1 降水量観測所（所属別，観測機器別，水系別）総括表

観測機器及び 所属別 水系別	自 記		計
	十勝川	その他	
気 象 庁	8	1	9
北 海 道 開 発 局	6		6
北 海 道	2	2	4
計	16	3	19

I. 2 降水量観

対照 番号	5万分1 地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次 支派川名	該当河川名	所在地		
							市郡	町村	字番地
1	浦 幌	気 象 庁	大 津	十勝川		十 勝 川	中川郡	豊頃町	大津寿通 111
2	"	北海道開発局	茂 岩	"		"	"	"	茂岩
3	"	気 象 庁	浦 幌	"	浦幌十勝川	浦 幌 川	十勝郡	浦幌町	桜町 16
4	糠 内	北 海 道	石 神	"	牛首別川	牛首別川	中川郡	豊頃町	字石神
5	十勝池田	気 象 庁	池 田	"	利 別 川	利 別 川	"	池田町	清見 83-3
6	"	北海道開発局	利 別	"	"	"	"	"	利別
7	本 別	"	チ ャ ト イ	"	"	"	"	本別町	チャトイ
8	"	気 象 庁	本 別	"	"	"	"	"	北 2-4-1
9	足 寄 太	"	足 寄	"	"	"	足寄郡	足寄町	北 1 条 4-37
10	芽登温泉	北海道開発局	芽 登 温 泉	"	"	美里別川	"	"	芽登温泉
11	"	"	ホロカ ビリベツ	"	"	ホロカ ビリベツ川	"	"	美里別
12	上 足 寄	北 海 道	上 足 寄	"	"	足 寄 川	"	"	字上足寄
13	"	気 象 庁	陸 別	"	"	陸 別 川	"	陸別町	東 1-4
14	糠 内	"	糠 内	"	猿 別 川	猿 別 川	中川郡	幕別町	五位 317
15	十勝池田	北海道開発局	上 稻 志 別	"	"	稻 志 別 川	"	"	上稲志別
16	上 札 内	気 象 庁	更 別	"	"	サツチャル ベツ川	河西郡	更別村	更別南 2 線 96-13
17	大 樹	"	大 樹	歴舟川		歴 舟 川	広尾郡	大樹町	柏木町番外地
18	上 札 内	北 海 道	大 全	"		"	"	"	字大全
19	上 豊 似	"	下 豊 似	豊似川		豊 似 川	"	広尾町	字下豊似

測 所 一 覧 表

観測測器 の 種 類	標 高 m	緯 度 經 度	観 測 時 刻		観測開始年月日	観測資料保存状況		備 考
			定 時	強雨時		期 間	場 所	
自 記 (転倒ます型)	4	42°41' 0" 143°39' 1"	常時		S 35. 1.	60	帯広測候所	
自 記	6	42°47' 40" 143°33' 50"	9時		(普) T 4.9 (自) S 37.	69	帯広開発建設部	流域面積 61.3km <sup>2</sup>
自 記 (転倒ます型)	20	42°48' 4" 143°39' 8"	常時		S 36. 1. 1	23	帯広測候所	
隔測自記 雨 量 計	22	42°46' 143°27'	"		S 42. 5. 1	17	帯広土木現業所	
自 記 (転倒ます型)	42	42°55' 2" 143°27' 8"	"		S 41. 1. 1	55	帯広測候所	
自 記	13	42°55' 40" 143°26' 45"	9時		(普) T 1. 8 (自) S 37. 4	72	帯広開発建設部	流域面積 259.1km <sup>2</sup>
"	47	43°06' 45" 143°34' 00"	9時		(普) M 36. 7 (自) S 42. 5	81	"	流域面積 141.6km <sup>2</sup>
自 記 (転倒ます型)	60	43°07' 3" 143°36' 9"	常時		S 15. 1. 1	44	帯広測候所	
( " )	100	43°14' 6" 143°33' 4"	"		S 26. 11. 1	33	"	
自 記	527	43°23' 05" 143°23' 46"	9時		(普) S 31. 8 (自) S 42. 5	28	帯広開発建設部	流域面積 425.4 km <sup>2</sup>
"	480	43°26' 143°23'	常時		S 58. 4. 30	1	"	
隔測自記 雨 量 計	232	43°21' 143°48'	"		S 42. 5. 9	17	帯広土木現業所	
自 記 (転倒ます型)	210	43°28' 1" 143°45' 2"	"		S 9. 1. 1	50	帯広測候所	
( " )	70	42°47' 1" 143°20' 0"	"		S 36. 1. 1	23	"	
自 記	154	42°51' 143°16'	"		S 58. 4. 30	1	帯広開発建設部	
自 記 (転倒ます型)	190	42°38' 8" 143°11' 8"	"		S 36. 1. 1	23	帯広測候所	
( " )	87	42°29' 9" 143°16' 7"	"		"	23	"	
隔測自記 雨 量 計	152	42°31' 143°11'	"		S 42. 5. 1	17	帯広土木現業所	
"	121	42°24' 143°13'	"		"	17	"	

### I. 3 降水量観測所月別降水量年表

対照番号	1		所 属 名		気 象 庁		水 系		十 勝 川		該当河川名		十 勝 川			
	観 測 所 名		地 形 図 名		浦 幌		所 在 地		中川郡豊頃町大津寿通 111							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
																≥0.1
昭和38年(1963)	25	40	107	65	60	130	57	129	84	101	68	欠	(866)	欠		欠
昭和39年(1964)	欠	2	44	148	27	234	81	229	114	23	179	欠	(1,081)	欠		欠
昭和40年(1965)	54	57	46	60	37	57	149	65	275	12	40	70	922	112 (9.10)		93
昭和41年(1966)	56	39	171	28	28	148	100	80	107	232	43	15	1,047	121 (6.28)		103
昭和42年(1967)	13	5	29	126	41	199	89	23	181	67	35	53	861	79 (9.22)		84
昭和43年(1968)	14	56	17	50	179	40	36	164	43	40	61	92	792	59 (8.29)		91
昭和44年(1969)	74	102	33	35	139	133	49	176	46	55	75	88	1,005	71 (2.4)		97
昭和45年(1970)	141	49	146	27	78	79	134	80	91	32	31	61	949	108 (3.16)		86
昭和46年(1971)	105	75	24	8	100	100	199	66	196	185	10	41	1,109	81 (9.11)		94
昭和47年(1972)	72	141	47	62	123	69	29	16	237	87	227	33	1,143	96 (9.17)		98
昭和48年(1973)	65	32	39	91	82	50	56	188	216	204	46	20	1,089	56 (10.28)		88
昭和49年(1974)	10	12	21	146	151	285	58	82	103	90	42	67	1,067	86 (5.31)		99
昭和50年(1975)	100	41	194	40	267	206	136	189	32	118	193	40	1,556	152 (5.17)		99
昭和51年(1976)	11	51	42	41	86	75	16	44	161	247	112	63	949	83 (9.14)		79
昭和52年(1977)	22	21	109	88	110	46	266	159	178	9	158	25	1,191	101 (7.2)		84
昭和53年(1978)	89	11	61	55	157	106	21	88	90	76	34	6	794	72 (5.30)		88
昭和54年(1979)	24	111	52	63	54	87	欠	53	104	262	59	13	(,882)	欠		欠
昭和55年(1980)	欠	欠	41	49	49	108	38	166	82	147	9	56	(745)	欠		欠
昭和56年(1981)	17	25	46	98	128	154	73	195	148	124	42	30	1,080	69 (9.4)		105
昭和57年(1982)	86	8	53	74	63	70	83	64	102	62	82	32	779	50 (7.18)		97
總 計	(978)	(878)	1,322	1,354	1,959	2,376	(1,670)	2,256	2,590	2,173	1,546	(805)	(19,907)			1,485
年 数	18	19	20	20	20	20	19	20	20	20	20	18	20			16
平 均	54.3	46.2	66.1	67.7	98.0	118.8	87.9	112.8	129.5	108.7	77.3	44.7	1,012.0			92.8

- 既往最多年降水量 □ (昭和 年)                      観測開始年    明治35年  
 “ 最小年 ”    □ (昭和 年)  
 “ 最多月 ”    □ (昭和 年 月)  
 “ 最小月 ”    □ (昭和 年 月)  
 “ 最多日 ”    □ (昭和 年 月 日)  
 最多3時間 ”    □ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間 ”    □ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	2		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川名		十勝川			
観測所名	茂岩		地形図名		浦幌		所在地		中川郡豊頃町茂岩							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	27.2	48.0	67.0	45.8	63.5	112.3	61.1	116.9	36.9	116.9	44.0	40.3	779.9	44.0 (5.31)	88	80
昭和39年(1964)	5.1	4.4	48.3	99.7	65.8	281.0	74.0	229.5	98.0	4.5	143.0	30.7	1,084.0	121.0 (6.4)	94	82
昭和40年(1965)	23.1	29.8	46.0	28.1	44.2	46.6	111.8	34.8	254.1	6.5	42.9	98.6	766.5	94.0 (9.10)	79	69
昭和41年(1966)	67.8	欠測	128.6	108.5	72.8	154.2	89.6	71.5	103.5	268.2	40.0	9.7	(1,114.4)	94.3 (6.28)	92	82
昭和42年(1967)	12.2	6.1	25.5	161.0	47.7	200.8	113.8	33.1	207.6	76.1	30.4	65.7	980.0	95.4 (4.20)	127	84
昭和43年(1968)	18.6	37.5	16.7	49.5	179.7	57.6	37.3	174.4	48.2	41.5	60.3	63.0	784.3	49.0 (8.29)	139	89
昭和44年(1969)	55.1	92.6	14.8	47.9	132.1	163.4	49.1	199.2	54.5	60.4	37.9	76.1	983.1	50.2 (2.4)	137	97
昭和45年(1970)	115.8	54.6	117.8	34.9	85.2	84.8	121.8	94.7	116.1	41.6	31.2	39.6	938.1	95.2 (3.16)	124	101
昭和46年(1971)	102.5	83.3	28.2	19.3	138.4	189.6	265.2	59.4	224.9	218.7	10.3	39.3	1,379.1	93.5 (9.11)	133	113
昭和47年(1972)	78.1	144.6	31.8	63.3	120.0	99.4	31.0	32.3	278.9	99.0	172.7	20.1	1,171.2	138.1 (9.17)	131	42
昭和48年(1973)	54.0	23.2	28.5	72.8	92.3	46.5	55.1	201.2	282.7	213.3	64.0	23.2	1,136.8	74.0 (8.22)	120	87
昭和49年(1974)	5.5	4.0	15.8	142.3	145.3	289.4	82.1	122.9	124.1	127.5	42.7	28.6	1,130.2	79.7 (5.31)	123	85
昭和50年(1975)	101.8	32.8	157.2	34.9	249.7	170.3	175.4	143.3	29.9	175.5	198.6	24.0	1,493.4	149.0 (5.17)	136	105
昭和51年(1976)	12.6	34.1	39.1	32.0	81.1	74.0	35.8	54.4	129.6	230.8	91.6	104.1	919.2	84.5 (10.20)	106	81
昭和52年(1977)	13.0	8.7	85.5	98.3	100.3	30.8	280.6	169.4	119.9	6.4	149.7	11.2	1,073.8	121.7 (7.2)	109	77
昭和53年(1978)	96.7	23.3	68.4	72.4	143.9	124.2	60.9	110.1	111.6	120.3	32.8	6.6	971.2	71.4 (5.30)	114	82
昭和54年(1979)	42.1	72.5	80.4	46.9	63.9	82.8	58.3	67.1	139.5	212.7	128.1	50.2	1,044.5	120.8 (10.19)	118	91
昭和55年(1980)	57.4	9.7	61.0	62.1	38.1	111.7	35.9	215.8	81.2	168.5	27.1	84.1	962.6	63.5 (10.25)	118	82
昭和56年(1981)	19.6	33.5	66.2	82.1	125.8	139.3	80.6	279.9	124.0	101.8	51.5	52.9	1,157.2	65.0 (8.5)	123	106
昭和57年(1982)	欠	欠	欠	欠	54.0	78.0	51.0	55.0	81.0	61.0	69.0	欠	(449.0)	55.0 (9.12)	58	
総計	(908.2)	(742.7)	(1,126.8)	(1,301.8)	2,043.8	2,536.7	1,870.4	2,464.9	2,626.2	2,351.2	1,467.8	(868.0)	(20,308.5)		2,269	1,635
年数	19	18	19	19	20	20	20	20	20	20	20	19	20		20	19
平均	47.8	41.3	59.3	68.5	102.2	126.8	93.5	123.2	131.3	117.6	73.4	45.7	1,030.6		113.5	86.1

既往最多年降水量 1,493.4 mm (昭和50年) 観測開始年 大正4年  
 “ 最小年 ” 449.0 mm (昭和57年)  
 “ 最多月 ” 289.4 mm (昭和49年 6月)  
 “ 最小月 ” 4.4 mm (昭和39年 2月)  
 “ 最多日 ” 149.0 mm (昭和50年 5月17日)  
 最多3時間 “ 62.2 mm (昭和47年 9月17日 17時 ~ 20時)  
 最多1時間 “ 52.0 mm (昭和51年 10月21日 1時)



対照番号	3		所属名		気象庁		水系		十勝川		該当河川名		浦幌川			
	観測所名		地形図名		浦幌		所在地		十勝郡浦幌町桜町16							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	16	91	67	65	62	132	69	116	99	115	94	32	958	73 (2.24)		86
昭和39年(1964)	2	欠	55	136	72	323	83	200	134	16	119	27	(1,167)	欠 ( )		欠
昭和40年(1965)	42	38	43	48	42	63	133	51	267	11	56	94	888	116 (9.10)		88
昭和41年(1966)	70	33	111	86	83	139	109	79	99	269	32	13	1,123	81 (6.28)		105
昭和42年(1967)	11		18	120	51	191	104	17	184	74	32	58	872	74 (9.22)		83
昭和43年(1968)	9	45	21	57	190	50	36	145	50	46	82	62	793	44 (11.10)		欠
昭和44年(1969)	44	95	36	36	149	149	45	202	69	76	65	81	1,047	60 (2.4)		89
昭和45年(1970)	125	51	94	25	99	71	133	85	129	23	32	46	913	85 (1.31)		74
昭和46年(1971)	82	66	32	7	133	160	220	77	201	242	3	50	1,273	88 (6.4)		92
昭和47年(1972)	68	146	38	70	122	86	32	18	368	98	68	37	1,151	225 (9.17)		99
昭和48年(1973)	40	27	25	92	103	43		191	225	237	61	14	1,121	76 (10.28)		93
昭和49年(1974)	8	7	13	138	146	249	54	110	94	113	49	22	1,003	84 (5.31)		89
昭和50年(1975)	101	22	263	39	226	180	122	101	24	128	228	32	1,466	145 (5.17)		103
昭和51年(1976)	9	42	33	26	69	55	20	40	137	欠	111	64	(606)	85 (9.14)		81
昭和52年(1977)	12	10	105	95	99	34	200	155	148	5	159	15	1,037	79 (7.2)		84
昭和53年(1978)	98	17	72	62	157	103	49	89	92	81	33	8	861	64 (5.30)		104
昭和54年(1979)	26	117	72	58	47	78	46	55	99	204	114	19	935	104 (10.19)		113
昭和55年(1980)	34	9	50	48	53	90	25	115	60	126	8	85	703	56 (10.31)		87
昭和56年(1981)	18	23	45	97	104	117	64	205	107	123	46	35	984	51 (9.4)		109
昭和57年(1982)	96	6	41	61	54	77	61	68	71	64	85	36	720	36 (7.18)		94
総計	911	(867)	1,234	1,366	2,061	2,390	1,668	2,119	2,657	2,061	1,477	830	(19,621)			1,673
年数	20	19	20	20	20	20	20	20	20	19	20	20	20			18
平均	45.6	45.1	61.7	68.3	103.1	119.5	83.4	106.0	132.9	107.9	73.9	41.5	988.9			92.9

既往最多年降水量 1,466 mm (昭和50年) 観測開始年 昭和36年  
 ・ 最小年 ・ 703 mm (昭和55年)  
 ・ 最多月 ・ 368 mm (昭和47年9月)  
 ・ 最小月 ・ 2 mm (昭和39年1月)  
 ・ 最多日 ・ 225 mm (昭和47年9月17日)  
 最多3時間 ・ mm (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間 ・ mm (昭和 年 月 日 時)

対照番号	4			所属名		北海道		水系		十勝川		該当河川名		牛首別川			
	石神			地形図名		糖内		所在地		中川郡豊頃町字石神							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1	≧1.0	
昭和38年(1963)																	
昭和39年(1964)																	
昭和40年(1965)																	
昭和41年(1966)																	
昭和42年(1967)					47.5	196.0	120.0	36.0	205.0	32.0			(636.5)	40 (9.23)	58	51	
昭和43年(1968)					195.5	54.0	26.5	174.5	49.0	62.0			(561.5)	54 (8.29)	56	47	
昭和44年(1969)					108.0	157.0	51.5	216.5	52.0	49.5			(634.5)	57 (8.23)	57	52	
昭和45年(1970)					66.0	76.5	129.5	71.0	90.0	37.0			(470.0)	49 (7.18)	47	39	
昭和46年(1971)					118.5	168.5	268.5	63.5	231.5	268.5			(1,119.0)	96 (9.11)	70	61	
昭和47年(1972)					101.5	69.5	35.5	18.0	111.0	29.5			(365.0)	80 (9.17)	41	36	
昭和48年(1973)					85.0	43.5	51.0	194.5	241.0	220.5			(835.5)	74 (8.22)	48	44	
昭和49年(1974)					123.0	301.5	78.5	92.0	119.5	125.0			(839.5)	89 (6.6)	64	54	
昭和50年(1975)					239.0	138.5	128.5	132.0	25.5	151.0			(814.5)	142 (5.17)	72	60	
昭和51年(1976)					54.5	63.0	34.5	25.5	60.5	116.0			(354.0)	30 (9.10)	37	30	
昭和52年(1977)					73.5	19.5	197.0	151.0	81.0	4.0			(526.0)	78 (7.2)	47	44	
昭和53年(1978)					116.0	112.5	53.5	84.0	103.5	130.0			(599.5)	62 (10.16)	52	42	
昭和54年(1979)					41.0	64.5	41.5	68.5	123.5	182.5			(521.5)	102 (10.19)	45	41	
昭和55年(1980)					26.5	110.5	29.5	216.5	71.0	107.5			(561.5)	55 (10.31)	50	46	
昭和56年(1981)					116.5	126.5	77.0	287.5	133.0	98.5			(839.0)	105 (8.5)	74	59	
昭和57年(1982)					71.5	103.5	77.5	106.0	85.5	57.5			(501.5)	45 (9.13)	55	47	
総計					1,583.5	1,806.0	1,400.0	1,937.0	1,782.5	1,671.0			(10,179.0)		873	753	
年数					16	16	16	16	16	16			16		16	16	
平均					99.0	112.8	87.5	121.1	111.4	104.4			636.2		54.6	47.1	

既往最多年降水量 1,119 mm (昭和46年) 観測開始年 昭和42年  
 “ 最小年 “ 354 mm (昭和51年)  
 “ 最多月 “ 301.5 mm (昭和49年6月)  
 “ 最小月 “ 4 mm (昭和52年10月)  
 “ 最多日 “ 142 mm (昭和50年5月17日)  
 最多3時間 “ 39 mm (昭和49年7月31日 時～日 時)  
 最多1時間 “ 25.5 mm (昭和49年7月31日 時)

対照番号	5		所 属 名		気 象 庁		水 系		十 勝 川		該 当 河 川 名		利 別 川			
観測所名	池 田		地 形 図 名		十 勝 池 田		所 在 地		中川郡池田町清見 83-3							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	18	78	41	53	68	131	74	132	98	83	70	33	879	66 (2.24)		95
昭和39年(1964)	3	3	46	109	82	244	86	234	154	20	122	25	1,128	85 (8.25)		110
昭和40年(1965)	26	32	42	35	欠	69	88	20	228	9	47	81	(677)	欠		欠
昭和41年(1966)	50	50	129	84	68	109	92	62	69	205	39	15	972	62 (6.28)		97
昭和42年(1967)	15	9	27	99	39	153	80	24	163	62	27	58	756	55 (9.22)		93
昭和43年(1968)	12	34	25	37	165	35	40	124	44	35	73	37	661	43 (11.10)		86
昭和44年(1969)	52	81	14	41	126	123	48	187	51	44	60	59	886	44 (2.4)		97
昭和45年(1970)	107	52	97	35	55	78	96	101	72	35	26	45	799	69 (3.16)		86
昭和46年(1971)	93	61	27	7	97	130	183	38	189	169	4	欠	(998)	68 (6.4)		94
昭和47年(1972)	76	100	36	65	91	73	23	30	191	94	213	26	1,018	76 (9.17)		98
昭和48年(1973)	45	19	31	50	89	38	57	196	218	169	53	19	984	75 (8.22)		88
昭和49年(1974)	8	6	15	88	111	239	38	135	115	97	40	31	923	63 (5.31)		99
昭和50年(1975)	80	28	142	34	169	141	209	133	52	96	141	28	1,253	107 (5.17)		99
昭和51年(1976)	13	27	36	28	61	53	12	38	99	184	100	114	765	55 (12.8)		82
昭和52年(1977)	18	18	74	98	78	28	186	115	100	7	152	17	891	84 (7.2)		98
昭和53年(1978)	80	12	63	47	131	135	50	96	100	90	28	13	845	67 (6.21)		108
昭和54年(1979)	22	102	69	40	40	69	50	72	92	192	121	36	905	91 (10.19)		111
昭和55年(1980)	57	8	39	48	37	90	28	152	71	128	4	77	739	51 (10.31)		97
昭和56年(1981)	19	28	52	65	97	123	72	244	114	75	37	32	958	112 (8.5)		108
昭和57年(1982)	61	10	39	55	55	79	64	84	64	84	62	31	688	53 (10.20)		96
総 計	855	758	1,044	1,118	1,659	2,140	1,576	2,217	2,284	1,878	1,419	777	(17,725)			1,842
年 数	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	19	20			19
平 均	42.8	37.9	52.2	55.9	87.3	107.0	78.8	110.9	114.2	93.9	71.0	40.9	892.8			96.9

既往最多年降水量

☐ (昭和 年)

観測開始年

昭和4年

“ 最小年 “

☐ (昭和 年)

“ 最多月 “

☐ (昭和 年 月)

“ 最小月 “

☐ (昭和 年 月)

“ 最多日 “

☐ (昭和 年 月 日)

最多3時間 “

☐ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

最多1時間 “

☐ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	6		所属名				北海道開発局		水系		十勝川		該当河川名		利別川	
	観測所名		利別		地形図名		十勝池田		所在地		中川郡池田町利別					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	21.6	51.6	40.0	46.7	41.5	31.0	41.0	119.5	75.5	98.5	78.0	35.0	679.9	48.0 (8.15)	74	69
昭和39年(1964)	4.0	8.0	32.8	108.9	79.5	242.5	85.0	232.6	159.5	18.0	96.0	23.8	1,090.6	83.5 (6.4)	108	100
昭和40年(1965)	38.4	35.2	56.0	36.5	47.5	78.8	96.3	30.5	219.5	13.0	58.6	53.2	763.5	61.5 (9.10)	86	81
昭和41年(1966)	58.4	41.6	104.9	56.2	63.0	103.0	97.5	74.6	112.8	189.7	22.1		(923.8)	56.0 (6.28)	96	91
昭和42年(1967)			7.9	78.8	48.2	146.2	71.5	30.1	152.0	63.7	10.6	29.0	(638.0)	47.7 (4.20)	75	65
昭和43年(1968)			4.0	35.2	136.0	33.0	42.3	125.2	55.3	40.5	67.3	11.0	(549.8)	49.7 (11.10)	68	59
昭和44年(1969)				22.8	83.1	128.8	60.4	156.5	80.6	40.9	4.5	58.0	(635.6)	40.0 (8.3)	71	65
昭和45年(1970)				7.2	41.4	71.6	103.0	93.2	79.9	10.2	20.5		(427.0)	30.3 (7.18)	49	42
昭和46年(1971)	93.0	57.5	15.0	13.1	98.5	151.9	161.5	40.0	175.2	169.4	5.8	33.9	1,014.8	83.2 (6.4)	119	108
昭和47年(1972)	67.0	117.1	34.1	94.9	93.5	75.4	23.0	26.1	188.0	92.6	157.3	26.1	995.1	76.0 (9.17)	100	85
昭和48年(1973)	45.0	19.0	31.0	53.0	84.1	33.3	64.7	209.5	208.1	166.1	53.0	19.0	985.8	81.3 (8.22)	94	85
昭和49年(1974)	5.5	4.0	15.8	96.3	100.4	220.4	41.5	159.7	129.2	86.6	42.7	28.6	930.7	60.0 (5.31)	113	84
昭和50年(1975)				22.7	168.5	137.4	192.3	142.1	40.8	94.0	121.7		(919.5)	96.5 (5.17)	72	66
昭和51年(1976)	5.0			3.6	67.3	63.1	29.0	42.9	99.8	187.0	75.1	64.0	(636.8)	65.0 (10.20)	61	52
昭和52年(1977)			49.4	71.4	64.6	21.8	163.3	104.9	91.6	3.8	145.4	8.8	(725.0)	80.0 (7.2)	76	59
昭和53年(1978)				28.9	126.4	130.0	44.7	93.0	97.1	89.0	23.2	6.7	(639.0)	60.0 (5.30)	75	58
昭和54年(1979)	29.0	76.5	47.5	27.3	39.2	64.0	52.3	74.8	126.6	137.7	115.9	30.2	821.0	64.5 (10.19)	103	84
昭和55年(1980)	35.2	6.5	16.7	34.0	28.1	85.5	28.7	158.1	69.6	136.7	20.0	39.2	658.3	45.0 (10.25)	87	80
昭和56年(1981)	46.0	38.0	52.5	68.5	104.0	142.0	81.0	227.5	108.5	64.3	42.7	33.5	1,008.5	65.0 (8.5)	139	106
昭和57年(1982)	48.5	4.0	30.5	45.0	58.5	81.0	68.0	18.5	31.0	80.0	60.6	30.2	555.8	43.5 (10.20)	115	79
總計	(496.6)	(459.0)	(538.1)	951.0	1,573.3	2,040.7	1,547.0	2,159.3	2,300.6	1,781.7	1,221.0	(530.2)	(15,598.5)		1,781	1,518
年数	13	12	15	20	20	20	20	20	20	20	20	17	20		20	20
平均	38.2	38.3	35.9	47.6	78.7	102.0	77.4	108.0	115.0	89.1	61.1	31.2	822.5		89.1	75.9

既往最多年降水量 1,090.6 mm (昭和39年) 観測開始年 大正1年  
 “最小年” 555.8 mm (昭和57年)  
 “最多月” 242.5 mm (昭和39年6月)  
 “最多月” 3.6 mm (昭和51年4月)  
 “最多日” 96.5 mm (昭和50年5月17日)  
 最多3時間 “ 54.2 mm (昭和50年8月24日2時～日5時)  
 最多1時間 “ 28.0 mm (昭和56年8月5日22時)

対照番号	7		所 属 名		北海道開発局		水 系		十 勝 川		該当河川名		利 別 川			
	チエトイ		地形図名		本 別		所 在 地		中川郡本別町チエトイ							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	49.5	51.3	24.6	43.3	62.5	114.0	50.0	141.0	47.0	87.4	44.5	18.0	733.1	50.0 (8.15)	69	69
昭和39年(1964)	2.0	4.0	23.0	113.8	34.7	202.5	81.5	147.5	117.0	41.5	76.0	9.3	852.8	48.0 (6.4)	71	71
昭和40年(1965)	23.5	14.0	14.7	31.0	26.2	55.0	67.8	26.5	213.3	10.0	48.0	55.0	585.0	63.0 (9.10)	62	62
昭和41年(1966)	15.5	29.3	87.0	68.2	37.8	88.0	63.2	51.8	131.0	109.5	48.8	17.0	747.1	47.0 (6.28)	76	76
昭和42年(1967)	6.0	3.0	30.0	98.5	50.2	173.4	93.5	36.2	153.4	70.1	17.7	34.6	766.6	45.0 (6.6)	106	85
昭和43年(1968)	0.5	37.4	17.9	40.5	135.9	45.8	114.0	141.6	77.6	38.4	37.0	31.6	718.2	39.0 (7.13)	94	80
昭和44年(1969)	45.4	52.0	57.9	31.2	125.9	121.9	50.7	158.0	38.4	51.4	54.2	44.1	831.1	41.2 (8.31)	112	100
昭和45年(1970)	28.4	22.5	61.6	22.8	59.3	74.4	75.2	93.3	96.1	48.7	28.1	34.4	644.8	58.7 (3.16)	114	88
昭和46年(1971)	18.5	26.6	16.1	13.4	87.6	124.1	132.4	44.3	160.8	177.7	9.0	27.5	838.0	50.7 (9.11)	107	94
昭和47年(1972)	44.5	83.0	20.7	28.2	64.9	81.8	43.5	28.2	158.4	112.3	133.1	29.5	828.1	45.0 (2.27)	105	90
昭和48年(1973)	21.8	18.6	17.6	45.5	76.4	37.4	57.1	231.7	173.6	153.2	60.6	12.3	905.8	88.2 (8.22)	95	77
昭和49年(1974)	41.0	13.0	18.2	103.6	102.1	190.0	62.6	133.3	81.4	75.0	29.9	54.1	904.2	53.5 (6.18)	101	97
昭和50年(1975)	67.2	12.0	101.5	41.8	172.1	119.2	168.6	142.0	85.4	92.5	91.7	21.8	1,115.8	108.0 (5.17)	111	93
昭和51年(1976)	10.6	18.1	21.0	31.2	65.9	74.7	20.6	62.9	92.4	159.4	61.5	44.5	662.8	64.6 (10.20)	89	75
昭和52年(1977)	10.5	4.9	64.0	80.3	82.4	41.4	115.5	100.7	82.1	6.1	117.1	11.9	716.9	33.1 (3.24)	101	85
昭和53年(1978)	42.5	15.8	34.2	66.5	142.5	105.0	67.5	115.9	86.8	92.0	36.7	5.2	810.6	60.9 (5.30)	93	82
昭和54年(1979)	25.8	58.9	47.0	38.4	53.0	89.9	52.5	83.5	137.3	162.4	134.4	37.2	920.3	79.1 (10.19)	106	86
昭和55年(1980)	53.4	5.0	36.3	48.6	45.7	127.6	56.2	121.1	72.0	90.3	16.6	56.3	729.1	51.2 (6.17)	107	82
昭和56年(1981)	19.3	13.0	27.8	67.8	104.6	109.4	91.2	170.0	101.5	98.5	21.3	37.6	862.0	38.9 (8.4)	112	90
昭和57年(1982)	25.1	4.8	30.4	51.7	57.9	94.1	82.6	117.3	60.4	73.8	47.5	23.8	669.4	38.3 (10.20)	117	96
總 計	551.0	487.2	751.5	1,066.3	1,587.6	2,069.6	1,546.2	2,146.8	2,165.9	1,750.2	1,113.7	605.7	15,841.7		1,948	1,678
年 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		20	20
平 均	27.6	24.4	37.6	53.3	79.4	103.5	77.3	107.3	108.3	87.5	55.7	30.3	792.2		97.4	83.9

既往最多年降水量 1,115.8 mm (昭和50年) 観測開始年  
 ・ 最小年 ・ 585.0 mm (昭和40年)  
 ・ 最多月 ・ 202.5 mm (昭和39年6月)  
 ・ 最小月 ・ 0.5 mm (昭和43年1月)  
 ・ 最多日 ・ 108.0 mm (昭和50年5月17日)  
 最多3時間 ・ 47.3 mm (昭和50年8月24日3時～ 日6時)  
 最多1時間 ・ 34.6 mm (昭和50年9月9日7時)

対照番号	8		所 属 名		気 象 庁		水 系		十 勝 川		該 当 河 川 名		利 別 川			
観測所名	本 別		地 形 図 名		本 別		所 在 地		中川郡本別町北2-4-1							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	33	71	44	66	66	136	53	165	68	110	54	23	889	55 (8.15)		111
昭和39年(1964)	4	6	31	101	65	227	96	199	103	26	94	21	973	58 (8.25)		110
昭和40年(1965)	31	15	26	40	32	69	79	54	215	18	50	47	676	66 (9.10)		104
昭和41年(1966)	42	37	106	69	51	95	99	86	137	187	49	17	975	53 (10.28)		121
昭和42年(1967)	10	4	27	89	60	174	95	31	155	71	20	45	781	51 (6.6)		112
昭和43年(1968)	4	34	19	38	121	36	109	116	76	49	44	33	679	49 (7.24)		91
昭和44年(1969)	40	67	31	40	130	176	59	225	60	52	49	46	975	50 (6.14)		104
昭和45年(1970)	98	36	46	25	58	73	83	75	91	46	33	32	696	72 (1.31)		91
昭和46年(1971)	40	40	25	14	86	115	126	37	161	172	8	35	859	52 (9.11)		96
昭和47年(1972)	64	157	28	54	65	76	42	24	178	118	184	38	1,028	91 (2.27)		109
昭和48年(1973)	30	23	27	52	78	22	58	230	177	163	68	16	944	84 (8.22)		99
昭和49年(1974)	9	5	13	108	95	178	67	130	66	72	33	24	800	54 (5.31)		96
昭和50年(1975)	86	18	123	36	173	112	186	135	74	86	89	21	1,139	111 (5.17)		144
昭和51年(1976)	11	21	24	35	59	67	22	53	86	143	79	54	654	58 (10.20)		87
昭和52年(1977)	15	8	69	81	67	29	欠	69	76	2	94	11	(521)	(欠)		欠
昭和53年(1978)	欠	欠	欠	欠	欠	103	65	90	99	41	欠	欠	(398)	(欠)		欠
昭和54年(1979)	欠	欠	欠	欠	38	81	42	77	97	171	欠	36	(542)	(欠)		欠
昭和55年(1980)	51	4	37	55	欠	111	24	97	70	85	3	68	(605)	(欠)		欠
昭和56年(1981)	21	17	27	60	90	90	66	167	96	83	21	29	767	79 (8.5)		97
昭和57年(1982)	26	3	28	52	48	85	71	88	45	63	41	24	574	33 (10.20)		95
總 計	615	566	731	1,015	1,382	2,055	1,442	2,148	2,130	1,758	1,013	620	(15,475)			1,667
年 数	18	18	18	18	18	20	19	20	20	20	18	19	20			16
平 均	34.2	31.4	40.6	56.4	76.8	102.8	75.9	107.4	106.5	87.9	56.3	32.6	808.8			104.2

既往最多年降水量

☐☐ (昭和 年)

観測開始年 昭和15年

“ 最小年 ”

☐☐ (昭和 年)

“ 最多月 ”

☐☐ (昭和 年 月)

“ 最小月 ”

☐☐ (昭和 年 月)

“ 最多日 ”

☐☐ (昭和 年 月 日)

最多3時間

☐☐ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

最多1時間

☐☐ (昭和 年 月 日 時)

对照番号	9		所属名			気象庁		水系		十勝川		該当河川名		利別川		
観測所名	足寄		地形図名			足寄太		所在地		足寄郡足寄町北1条4-37						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	60	43	42	75	66	148	48	167	48	122	53	25	897	63 (10.1)		103
昭和39年(1964)	2	5	31	106	100	244	93	239	113	20	72	25	1,050	71 (8.25)		110
昭和40年(1965)	39	20	24	34	49	64	105	29	231	23	56	48	722	67 (9.10)		113
昭和41年(1966)	32	33	68	欠	44	92	144	108	147	214	34	19	(935)	61 (10.16)		欠
昭和42年(1967)	16	0	24	106	48	150	104	32	168	76	12	48	784	58 (4.20)		欠
昭和43年(1968)	8	29	11	32	101	62	92	101	81	42	39	10	608	32 (7.24)		88
昭和44年(1969)	23	31	33	20	140	136	91	175	36	69	63	55	872	52 (8.31)		98
昭和45年(1970)	90	42	58	23	68	87	54	62	132	49	22	40	727	68 (1.31)		92
昭和46年(1971)	42	39	10	6	94	108	137	欠	165	204	2	33	(840)	48 (9.11)		87
昭和47年(1972)	54	100	16	62	62	81	35	15	160	欠	110	19	(714)	54 (2.27)		92
昭和48年(1973)	24	18	欠	38	54	31	56	239	159	156	62	14	(850)	95 (8.22)		73
昭和49年(1974)	11	1	20	115	100	216	95	168	59	93	36	19	933	74 (6.18)		91
昭和50年(1975)	55	9	96	39	144	116	90	135	108	117	89	11	1,009	98 (5.17)		93
昭和51年(1976)	17	21	25	35	64	85	8	61	90	152	76	51	685	71 (10.20)		84
昭和52年(1977)	12	7	54	89	88	40	93	90	68	欠	欠	欠	(541)	欠		欠
昭和53年(1978)	31	13	40	欠	欠	91	77	90	99	76	38	15	(570)	欠		欠
昭和54年(1979)	19	54	43	39	54	83	43	54	103	183	156	32	862	77 (10.19)		109
昭和55年(1980)	50	6	27	49	56	109	45	112	92	58	5	92	701	53 (12.3)		97
昭和56年(1981)	13	20	34	66	103	82	98	158	88	117	20	27	826	57 (8.5)		96
昭和57年(1982)	26	5	33	32	47	64	100	156	52	49	47	26	637	73 (8.30)		95
總計	624	496	689	966	1,482	2,089	1,607	2,191	2,199	1,820	991	609	(15,763)			1,521
年数	20	20	19	18	19	20	20	19	20	18	19	19	20			16
平均	31.2	24.8	36.3	53.7	78.0	104.5	80.4	115.3	110.0	101.1	52.2	32.1	819.6			95.1

既往最多年降水量

■ (昭和 年)

観測開始年 昭和26年

“ 最小年 ”

■ (昭和 年)

“ 最多月 ”

■ (昭和 年 月)

“ 最小月 ”

■ (昭和 年 月)

“ 最多日 ”

■ (昭和 年 月 日)

最多3時間

■ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

最多1時間

■ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	10		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川名		英里別川				
	観測所名		地形図名		芽登温泉		所在地		足寄郡足寄町芽登温泉								
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1	≧1.0	
昭和38年(1963)																	
昭和39年(1964)																	
昭和40年(1965)																	
昭和41年(1966)																	
昭和42年(1967)						88.3	183.2	142.0	63.5	187.1	93.3	31.9	41.8	(831.1)	57.0 (10.13)	86	76
昭和43年(1968)	27.3	35.4	27.3	45.3	192.2	124.2	130.2	151.2	140.8	35.4	82.7	53.7	1,045.7	72.7 (6.11)	133	103	
昭和44年(1969)	56.5	50.8	36.6	35.4	147.2	192.0	78.9	219.4	57.6	150.9	94.0	71.1	1,190.4	64.3 (10.8)	142	110	
昭和45年(1970)	139.8	74.8	162.5	48.5	144.8	102.0	89.4	64.8	248.5	81.9	23.2	46.1	1,226.3	122.2 (3.16)	123	92	
昭和46年(1971)	61.3	48.7	31.5	10.0	107.8	195.1	187.7	128.4	213.9	353.5	13.6	40.2	1,391.7	89.2 (10.2)	143	106	
昭和47年(1972)	73.7	128.2	26.4	113.0	98.0	151.5	61.7	35.2	363.5	183.5	180.3	50.4	1,465.4	108.6 (9.17)	148	118	
昭和48年(1973)	60.6	26.0	48.8	57.7	71.3	57.2	55.1	324.0	249.7	236.8	90.6	29.4	1,307.2	92.5 (10.13)	143	109	
昭和49年(1974)	13.2	11.0	26.5	195.4	142.3	329.2	118.9	204.1	118.5	139.9	64.2	32.2	1,395.4	85.0 (6.18)	146	108	
昭和50年(1975)						184.5	12.0	45.0	132.0	224.5	382.6	109.0	(1,089.6)	185.2 (10.8)	52	44	
昭和51年(1976)				4.0	52.5	132.5	33.0	69.5	114.5	256.5	56.5		(719.0)	122.5 (10.20)	12	53	
昭和52年(1977)					67.5	56.0	164.5	157.5	99.0	9.5	180.0	2.0	(736.0)	46.5 (11.28)	78	67	
昭和53年(1978)				60.5	153.0	118.5	88.5	144.5	113.0	82.5	53.0	27.6	(841.1)	57.5 (5.30)	91	79	
昭和54年(1979)	49.1	72.6	51.6	51.6	48.5	101.0	113.0	87.0	190.5	159.5	217.5	19.9	1,161.8	79.5 (11.22)	119	93	
昭和55年(1980)	71.0	13.1	26.8	52.5	75.3	100.0	95.7	195.3	128.8	91.8	18.3	92.1	960.8	50.8 (5.26)	137	110	
昭和56年(1981)	33.8	28.1	48.2	20.9	100.4	62.2	95.3	298.9	82.6	135.1	37.3	41.9	984.7	77.5 (8.4)	144	102	
昭和57年(1982)	55.5	16.8	45.7	52.2	60.7	103.2	172.9	295.9	46.7	112.8	68.0	40.3	1,071.7	124.3 (8.30)	130	96	
總計	641.8	505.5	531.9	747.1	1,734.3	2,019.8	1,671.8	2,572.2	2,579.2	2,505.5	1,320.1	588.7	(17,417.9)		1,877	1,466	
年数	11	11	11	13	16	16	16	16	16	16	16	14	16		16	16	
平均	58.3	46.0	48.4	57.5	108.4	126.2	104.5	160.8	161.2	156.6	82.5	42.1	1,152.5		117.3	91.6	

既往最多年降水量 1,465.4 mm (昭和47年)      観測開始年 昭和42年  
 \* 最少年 \* 960.8 mm (昭和55年)  
 \* 最多月 \* 382.6 mm (昭和50年10月)  
 \* 最小月 \* 2.0 mm (昭和52年12月)  
 \* 最多日 \* 185.2 mm (昭和50年10月8日)  
 最多3時間 \* 80.4 mm (昭和50年10月8日14時~17時)  
 最多1時間 \* 47.0 mm (昭和57年8月30日14時)



対照番号	12		所 属 名				北 海 道		水 系			十 勝 川		該当河川名		足 奇 川	
	観 測 所 名		地 形 図 名				上 足 寄		所 在 地			足 寄 郡 足 寄 町 字 上 足 寄					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数		
															≧0.1	≧1.0	
昭和38年(1963)																	
昭和39年(1964)																	
昭和40年(1965)																	
昭和41年(1966)																	
昭和42年(1967)					41.0	138.5	68.0	18.0	145.0	25.5			(436.0)	77 (9.22)	55	47	
昭和43年(1968)					107.0	22.0	80.5	72.5	27.0	36.5			(345.5)	33 (7.13)	49	42	
昭和44年(1969)					71.0	126.5	85.5	149.0	48.5	43.5			(524.0)	29 (7.24)	63	53	
昭和45年(1970)					41.0	71.0	40.5	26.5	90.5	40.0			(309.5)	23 (6.27)	58	45	
昭和46年(1971)					76.5	47.0	125.5	63.5	133.5	138.0			(584.0)	42 (9.11)	66	56	
昭和47年(1972)					53.0	100.5	31.5	25.5	121.5	116.0			(448.0)	44 (10.22)	69	55	
昭和48年(1973)					41.0	27.5	47.0	199.5	114.5	174.0			(603.5)	70 (10.13)	71	50	
昭和49年(1974)					62.0	91.5	130.5	210.5	73.0	56.5			624.0	58 (8.26)	71	55	
昭和50年(1975)					91.0	76.0	113.5	154.5	99.5	63.5			(598.0)	48 (5.17)	65	56	
昭和51年(1976)					44.0	71.0	19.5	63.5	71.0	142.5			(411.5)	59 (10.20)	59	48	
昭和52年(1977)					63.5	31.0	42.0	80.0	80.5	5.0			(302.0)	37 (9.19)	50	44	
昭和53年(1978)					91.5	94.0	106.5	64.5	101.5	62.0			(520.0)	80 (7.25)	56	48	
昭和54年(1979)					31.0	63.5	74.0	60.5	148.0	161.0			(538.0)	85 (10.19)	56	46	
昭和55年(1980)					39.5	97.5	45.0	85.5	67.5	72.0			(407.0)	47 (6.17)	52	44	
昭和56年(1981)					100.5	74.0	82.0	203.5	88.5	72.5			(621.0)	107 (8.5)	61	51	
昭和57年(1982)					36.0	61.5	72.5	74.0	70.5	103.0			(417.5)	64 (10.20)	49	41	
總 計					989.5	1,193.0	1,164.0	1,551.0	1,480.5	1,311.5			7,689.5	903 (134.45)	950	781	
年 数					16	16	16	16	16	16			16	16	16	16	
平 均					61.8	74.6	72.8	96.9	92.5	82.0			480.6	56.44 (8.40)	59.38	48.81	

既往最多年降水量 821 mm (昭和56年) 観測開始年 昭和42年  
 ・ 最小年 ・ 302 mm (昭和52年)  
 ・ 最多月 ・ 210.5 mm (昭和49年 8月)  
 ・ 最小月 ・ 5.0 mm (昭和52年 10月)  
 ・ 最多日 ・ 107.0 mm (昭和56年 8月 5日)  
 最多3時間 ・ 50 mm (昭和50年 8月 24日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間 ・ 29 mm (昭和57年 10月 20日 時)

対照番号	13		所 属 名			気 象 庁		水 系			十 勝 川		該 当 河 川 名		陸 別 川	
	観 測 所 名		陸 別		地 形 図 名			上 足 寄		所 在 地			足 寄 郡 陸 別 町 東 - 14			
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)	95	97	58	69	49	82	26	189	50	95	44	23	877	77 (8.1)		96
昭和39年(1964)	8	13	23	83	30	135	75	231	114	21	54	16	803	68 (8.25)		115
昭和40年(1965)	53	14	44	49	37	44	70	58	204	29	43	39	684	54 (9.10)		90
昭和41年(1966)	38	27	58	欠	39	87	141	116	137	168	40	35	(886)	65 (7.17)		欠
昭和42年(1967)	9	5	37	72	47	194	119	58	178	68	21	45	853	54 (6.29)		106
昭和43年(1968)	15	29	28	25	81	38	128	77	96	44	39	48	648	48 (7.9)		100
昭和44年(1969)	21	70	31	26	108	91	59	147	45	57	53	54	757	38 (2.5)		96
昭和45年(1970)	78	33	70	27	40	93	欠	76	欠	75	23	34	(549)	88 (7.24)		98
昭和46年(1971)	45	41	56	14	102	54	172	83	145	166	6	28	912	47 (7.19)		116
昭和47年(1972)	70	83	59	50	56	88	41	48	108	104	93	73	873	45 (12.1)		110
昭和48年(1973)	31	29	14	42	49	23	49	263	148	153	74	25	900	65 (10.13)		96
昭和49年(1974)	62	13	11	80	86	150	107	214	69	76	36	33	937	57 (8.26)		100
昭和50年(1975)	69	30	131	66	133	104	122	123	129	115	77	27	1,126	85 (5.17)		104
昭和51年(1976)	12	29	15	14	51	73	24	42	95	144	59	44	602	48 (10.20)		83
昭和52年(1977)	19	7	36	61	65	32	53	84	85	5	113	33	593	31 (8.16)		83
昭和53年(1978)	46	14	52	51	105	99	72	159	122	52	56	23	851	51 (8.31)		105
昭和54年(1979)	20	62	52	56	41	69	93	60	122	204	146	47	972	97 (10.19)		116
昭和55年(1980)	55	6	34	40	39	87	18	92	58	欠	5	72	(506)	欠		欠
昭和56年(1981)	46	19	23	53	103	74	52	144	87	117	16	31	765	53 (8.5)		119
昭和57年(1982)	37	4	21	42	36	66	82	114	71	72	56	29	630	67 (8.30)		101
總 計	829	625	853	(920)	1,292	1,683	(1,503)	2,378	(2,063)	(1,765)	1,054	759	(15,724)			1,834
年 数	20	20	20	19	20	20	19	20	19	19	20	20	20			18
平 均	41.5	31.3	42.7	48.4	64.6	84.2	79.1	118.9	108.6	92.9	52.7	38.0	802.9			101.9

既往最多年降水量      ■ (昭和 年)      観測開始年    昭和 9年  
 “ 最小年 ”            ■ (昭和 年)  
 “ 最多月 ”            ■ (昭和 年 月)  
 “ 最小月 ”            ■ (昭和 年 月)  
 “ 最多日 ”            ■ (昭和 年 月 日)  
 最多3時間 ”          ■ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間 ”          ■ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	14		所属名			気象庁		水系		十勝川		該当河川名		猿別川		
	観測所名		地形図名			観測所名		所在地		中川郡幕別町五位 317						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)																
昭和39年(1964)																
昭和40年(1965)																
昭和41年(1966)																
昭和42年(1967)																
昭和43年(1968)																
昭和44年(1969)																
昭和45年(1970)																
昭和46年(1971)																
昭和47年(1972)																
昭和48年(1973)																
昭和49年(1974)																
昭和50年(1975)																
昭和51年(1976)																
昭和52年(1977)																
昭和53年(1978)											30	16	(46)	(欠)		欠
昭和54年(1979)	32	109	71	53	38	94	54	82	93	238	82	37	983	134 (10.19)		99
昭和55年(1980)	62	9	31	62	14	134	26	180	92	186	7	66	869	55 (10.31)		86
昭和56年(1981)	18	22	50	56	90	122	63	349	153	75	41	32	1,071	190 (8.5)		97
昭和57年(1982)	57	12	22	55	61	109	73	89	94	138	56	27	793	94 (10.20)		90
総計	169	152	174	226	203	459	216	700	432	637	216	178	(3,762)			372
年数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5			4
平均	42.3	38.0	43.5	56.5	50.8	114.8	54.0	175.0	108.0	159.3	43.2	35.6	921.0			93

既往最多年降水量

“ 最小年 ”

“ 最多月 ”

“ 最小月 ”

“ 最多日 ”

最多3時間

最多1時間

☐☐ (昭和 年)

☐☐ (昭和 年)

☐☐ (昭和 年 月)

☐☐ (昭和 年 月)

☐☐ (昭和 年 月 日)

☐☐ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

☐☐ (昭和 年 月 日 時)

観測開始年 昭和36年

対照番号	16		所 属 名			気 象 庁		水 系			十 勝 川		該 当 河 川 名		サ ッ ヅ ャ ル ベ ヅ 川	
観 測 所 名	更 別		地 形 図 名			上 札 内		所 在 地			河 西 郡 更 別 村 更 別 南 2 線 96-13					
昭 和 年 (西 曆 年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最 大 日 量 (月 日)	雨 天 日 数	
															≧ 0.1	≧ 1.0
昭和38年(1963)																
昭和39年(1964)																
昭和40年(1965)																
昭和41年(1966)																
昭和42年(1967)																
昭和43年(1968)																
昭和44年(1969)																
昭和45年(1970)																
昭和46年(1971)																
昭和47年(1972)																
昭和48年(1973)																
昭和49年(1974)																
昭和50年(1975)																
昭和51年(1976)	34	32	62	38	59	68	31	71	149	257	126	109	1,036	59 (10.20)		106
昭和52年(1977)	29	44	116	72	99	25	179	186	142	6	222	27	1,147	72 (7.2)		100
昭和53年(1978)	101	26	80	64	118	136	24	100	142	113	44	22	970	63 (5.30)		96
昭和54年(1979)	46	104	87	77	40	99	65	98	87	271	74	62	1,110	142 (10.19)		102
昭和55年(1980)	89	10	51	109	28	127	37	241	96	164	13	104	1,069	66 (8.31)		108
昭和56年(1981)	37	33	69	欠	欠	130	61	488	187	94	50	50	(1,199)	欠		欠
昭和57年(1982)	67	11	43	90	70	124	72	117	100	102	80	42	918	55 (10.20)		105
總 計	403	260	508	(450)	(414)	709	469	1,301	903	1,007	609	416	(7,449)			617
年 数	7	7	7	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7			6
平 均	57.6	37.1	72.6	75.0	69.0	101.3	67.0	185.9	129.0	143.9	87.0	59.4	1,084.8			102.8

既往最多年降水量

☐ (昭和 年)

観測開始年 昭和36年

“ 最小年 ”

☐ (昭和 年)

“ 最多月 ”

☐ (昭和 年 月)

“ 最小月 ”

☐ (昭和 年 月)

“ 最多日 ”

☐ (昭和 年 月 日)

最多3時間

☐ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)

最多1時間

☐ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	17		所 属 名			気 象 庁		水 系		歴 舟 川		該 当 河 川 名		歴 舟 川		
観測所名	大 樹		地 形 図 名			大 樹		所 在 地		広尾郡大樹町柏木町番外地						
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数 ≧0.1    ≧1.0	
昭和38年(1963)																
昭和39年(1964)																
昭和40年(1965)																
昭和41年(1966)	142	61	198	140	122	182	116	83	142	245	79	19	1,529	107 (6.28)		120
昭和42年(1967)	30	5	57	142	61	174	117	43	244	77	46	76	1,072	94 (9.22)		102
昭和43年(1968)	43	39	15	58	279	32	43	274	48	57	172	97	1,157	98 (11.10)		101
昭和44年(1969)	73	84	38	60	132	133	43	246	57	欠	71	105	(1,042)	75 (8.23)		100
昭和45年(1970)	180	86	169	40	64	106	175	116	148	71	42	58	1,255	120 (3.16)		103
昭和46年(1971)	171	123	64	14	124	161	232	79	259	272	0	70	1,569	91 (11.11)		116
昭和47年(1972)	119	377	61	83	124	83	欠	27	379	102	295	35	(1,685)	179 (9.17)		108
昭和48年(1973)	80	26	49	79	73	48	65	198	334	194	63	26	1,235	109 (9.1)		107
昭和49年(1974)	6	7	32	156	122	374	70	111	162	130	62	25	1,257	128 (6.6)		116
昭和50年(1975)	105	72	446	29	211	323	182	176	43	221	192	25	2,025	265 (3.21)		120
昭和51年(1976)	24	32	65	30	56	76	13	38	166	188	116	93	896	74 (10.20)		96
昭和52年(1977)	32	29	107	119	88	43	232	216	179	8	219	18	1,290	84 (7.3)		95
昭和53年(1978)	64	17	60	77	111	140	15	120	143	118	49	19	933	67 (10.16)		104
昭和54年(1979)	34	61	77	75	44	93	52	83	94	280	79	32	1,004	129 (10.19)		113
昭和55年(1980)	33	5	25	72	27	108	37	204	91	193	26	83	904	65 (10.31)		105
昭和56年(1981)	31	19	76	21	97	134	54	349	202	118	58	41	1,200	146 (8.5)		113
昭和57年(1982)	50	11	73	87	90	118	88	76	111	172	95	36	1,007	122 (10.20)		107
總 計	1,217	1,054	1,612	1,282	1,825	2,328	(1,534)	2,439	2,801	(2,446)	1,664	858	(21,060)			1,826
年 数	17	17	17	17	17	17	16	17	17	16	17	17	17			17
平 均	71.6	62.0	94.8	75.4	107.4	136.9	95.9	143.5	164.8	152.9	97.9	50.5	1,253.6			107.4

既往最多年降水量                      ㎜ (昭和 年)                      観測開始年 昭和36年  
 “ 最小年 ”                              ㎜ (昭和 年)  
 “ 最多月 ”                              ㎜ (昭和 年 月)  
 “ 最小月 ”                              ㎜ (昭和 年 月)  
 “ 最多日 ”                              ㎜ (昭和 年 月 日)  
 最多3時間 ”                            ㎜ (昭和 年 月 日 時 ~ 日 時)  
 最多1時間 ”                            ㎜ (昭和 年 月 日 時)

対照番号	18		所 属 名		北 海 道		水 系		歴 舟 川		該当河川名		歴 舟 川			
	大 全		地 形 図 名		上 札 内		所 在 地		広尾郡大樹町字大全							
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)																
昭和39年(1964)																
昭和40年(1965)																
昭和41年(1966)																
昭和42年(1967)						205.5	125.5	44.0	270.5	29.0			( 674.5)	101 ( 9.22)	54	46
昭和43年(1968)					305.0	10.0	50.5	324.0	41.5	58.5			( 789.5)	110 ( 8.29)	41	41
昭和44年(1969)					119.0	139.0	51.5	281.0	81.0	78.0			( 749.5)	101 ( 8.23)	66	55
昭和45年(1970)					61.5	47.5	55.5	88.0	179.0	77.0			( 508.5)	78 ( 9.17)	44	41
昭和46年(1971)					120.0	168.5	209.5	108.0	292.5	280.0			(1,178.5)	105 ( 9.11)	82	69
昭和47年(1972)					119.0	102.5	18.0	32.5	527.0	136.0			( 935.0)	267 ( 9.17)	65	59
昭和48年(1973)					62.5	52.5	67.0	222.0	351.5	128.0			( 883.5)	112 ( 9. 1)	57	46
昭和49年(1974)					149.5	312.0	70.5	147.5	176.5	172.0			(1,028.0)	105 ( 6. 6)	74	70
昭和50年(1975)					197.5	307.0	160.5	197.0	51.0	267.5			(1,180.5)	164 ( 6.24)	66	61
昭和51年(1976)					62.0	83.0	18.5	51.5	173.0	201.0			( 589.0)	64 ( 9.10)	55	46
昭和52年(1977)					71.0	34.0	167.5	200.0	172.0	23.0			( 667.5)	61 ( 8.16)	56	48
昭和53年(1978)					134.0	161.5	14.5	151.0	188.0	111.5			( 740.5)	77 ( 8.14)	60	52
昭和54年(1979)					42.0	98.5	56.5	102.5	175.5	255.0			( 730.0)	133 (10.19)	61	51
昭和55年(1980)					40.0	103.0	23.0	289.0	101.5	202.0			( 758.5)	74 (10.25)	59	49
昭和56年(1981)					129.0	142.5	76.5	623.5	232.0	144.0			(1,347.5)	340 ( 8. 5)	75	56
昭和57年(1982)					104.5	145.0	97.0	102.5	126.5	123.5			( 699.0)	71 (10.20)	63	54
總 計					1,716.5	2,112.0	1,262.0	2,964.0	3,119.0	2,286.0			(13,459.5)		978	844
年 数					15	16	16	16	16	16			16		16	16
平 均					114.4	132.9	78.3	185.2	194.9	142.9			847.7		61.1	52.8

既往最多年降水量 1,347.5 mm (昭和56年) 観測開始年 昭和42年  
 “ 最小年 ” 589. mm (昭和51年)  
 “ 最多月 ” 623.5 mm (昭和56年8月)  
 “ 最小月 ” 10.0 mm (昭和43年6月)  
 “ 最多日 ” 340 mm (昭和56年8月5日)  
 最多3時間 “ 117 mm (昭和47年9月17日 時～ 日 時)  
 最多1時間 “ 48 mm (昭和47年9月17日 時)

対照番号	19		所 属 名		北 海 道		水 系		豊 似 川		該当河川名		豊 似 川			
	観測所名		下 豊 似		地 形 図 名		上 豊 似		所 在 地		広尾郡広尾町字下豊似					
昭和年(西暦年)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全 年	最大日量 (月日)	雨天日数	
															≧0.1	≧1.0
昭和38年(1963)																
昭和39年(1964)																
昭和40年(1965)																
昭和41年(1966)																
昭和42年(1967)						218.0	107.0	61.5	290.5	33.0			( 710.0)	83 ( 9.22)	58	48
昭和43年(1968)					420.0	44.0	57.5	410.0	95.5	59.5			(1,086.5)	157 ( 8.30)	65	53
昭和44年(1969)					148.0	151.5	58.5	325.0	62.0	59.5			( 804.5)	88 ( 8.23)	60	52
昭和45年(1970)					66.5	89.0	165.5	59.0	78.0	69.0			( 527.0)	53 ( 7.17)	40	38
昭和46年(1971)					154.5	147.0	133.5	28.5	318.5	239.5			(1,021.5)	115 (10.30)	75	60
昭和47年(1972)					129.5	123.0	37.5	28.5	512.5	155.0			( 986.0)	215 ( 9.17)	71	65
昭和48年(1973)					92.0	57.0	53.5	194.0	443.5	204.0			(1,044.0)	162 ( 9. 1)	63	56
昭和49年(1974)					172.0	441.0	120.5	189.5	190.5	121.0			(1,234.5)	158 ( 6. 6)	79	67
昭和50年(1975)					235.5	392.0	262.0	244.0	55.5	347.5			(1,536.5)	255 ( 6.23)	65	57
昭和51年(1976)					66.5	102.5	30.5	62.5	237.5	131.5			( 631.0)	63 (10.20)	66	53
昭和52年(1977)					114.0	75.5	230.5	194.0	197.5	42.0			( 853.5)	94 ( 7. 3)	56	49
昭和53年(1978)					140.0	167.0	21.0	71.5	109.0	156.5			( 665.0)	65 ( 5.30)	69	51
昭和54年(1979)					47.0	149.0	69.5	152.5	207.0	321.5			( 946.5)	159 (10.19)	61	52
昭和55年(1980)					55.0	139.0	47.5	326.5	125.0	252.0			( 945.0)	99 (10.25)	70	57
昭和56年(1981)					156.0	149.5	80.0	640.5	285.0	206.0			(1,517.0)	347 ( 8. 5)	83	69
昭和57年(1982)					130.5	153.0	106.0	106.5	157.0	173.5			( 826.5)	102 (10.20)	69	59
総 計					2127.0	2,598.0	1,580.5	3,094.0	3,364.5	2,571.0			(15,335.0)		1,050	886
年 数					15	16	16	16	16	16			16		16	16
平 均					141.8	162.4	98.8	193.4	210.3	160.7			( 967.4)		65.6	55.4

既往最多年降水量 1,536.5 mm (昭和50年) 観測開始年 昭和42年  
 “ 最小年 ” 527 mm (昭和45年)  
 “ 最多月 ” 640.5 mm (昭和56年8月)  
 “ 最小月 ” 21.0 mm (昭和53年7月)  
 “ 最多日 ” 347 mm (昭和56年8月5日)  
 最多3時間 “ 95 mm (昭和43年8月29日23時～30日2時)  
 最多1時間 “ 36 mm (昭和43年8月30日1時)

## Ⅱ 水位流量資料

Ⅱ.1 水位流量觀測所（所屬別，觀測機器別，水系別）總括表

Ⅱ.2 水位流量觀測所一覽表

Ⅱ.3 流量觀測所年別流況表





## Ⅱ 水位流量資料

### Ⅱ. 1 水位流量観測所(所属別, 観測機器別, 水系別)総括表

観測機器水系別 所属別	水位観測所		計
	自記		
	十勝川	その他	
北海道開発局	3	0	3

観測機器水系別 所属別	流量観測所		計
	自記		
	十勝川	その他	
北海道開発局	16	2	18
北海道		1	1
計	16	3	19

対照番号	5万分1地形図名	所属名	観測所名	水系名	第一次支派川名	該当河川名	所在地		観測器の種類
							市郡町村字番号		
1	浦幌	北海道開発局	大津	十勝川		十勝川	中川郡豊頃町大津		自記
2	"	"	旅来	"		"	" " 字旅来		"
3	"	"	茂岩	"		"	" " 茂岩		"
4	十勝池田	"	千代田	"		"	" 幕別町字明野		"
5	浦幌	"	十勝太	"	浦幌十勝川	浦幌十勝川	十勝郡浦幌町十勝太		"
6	"	"	万年橋	"	"	浦幌川	" " 字万年		"
7	"	"	愛牛	"	"	下頃辺川	" " 字愛牛		"
8	糠内	"	農野牛	"	牛首別川	牛首別川	中川郡豊頃町農野牛		"
9	十勝池田	"	利別	"	利別川	利別川	" 池田町字利別		"
10	本別	"	東橋	"	"	"	" 本別町字勇足東3区		"
11	陸別	"	上利別	"	"	"	足寄郡足寄町字上利別		"
12	十勝池田	"	東台1号橋	"	"	十弗川	中川郡池田町東台45号		"
13	高島	"	蘭栄橋	"	"	美蘭別川	" 本別町上美蘭別		"
14	本別	"	東本別	"	"	本別川	" " 東本別		"
15	芽登温泉	"	碧水橋下流	"	"	ホロカピリベツ川	足寄郡足寄町美里別		"
16	足寄太	"	下足寄	"	"	足寄川	" " 字下足寄		"
17	十勝池田	"	止若	"	猿別川	猿別川	中川郡幕別町字止若		"
18	"	"	稲志別	"	"	稲志別川	" " 稲志別		"
19	"	"	千住12号橋	"	途別川	途別川	" " 字千住		"
20	忠類	"	新宮橋	生花苗川		生花苗川	広尾郡大樹町字生花苗		"
21	上札内	北海道	尾田橋	歴舟川		歴舟川	" " 字大全		"
22	上豊似	北海道開発局	館山	紋別川		紋別川	" " 開進		"

量観測所一覽表

観測区分及び時刻			河口又は合流点よりの距離	流域面積	水位標の零点高の標高	観測開始年月日	観測資料保存状況		備考
水位 定時	実流量観測の範囲						期間	場所	
	低水時	全水位	高水時						
6時 18時			3.2 <sup>km</sup>	8379.5 <sup>km<sup>2</sup></sup>	-1.30 <sup>m</sup>	普 M 36.5 自 S 36.6	81 <sup>年</sup>	帯広開発建設部	水位のみ
"			9.3	8338.7	0.00	普 M 36.5 自 S 36.6	81	"	"
"		○	21.0	8276.9	2.50	普 T 5.7 自 S 27.3	68	"	"
"		○	37.6	5081.5	8.50	普 T 4.7 自 S 29.9	69	"	"
"			3.6	609.1	3.00	普 S 13 自 S 46.12	13	"	水位のみ
"		○	19.3	392.0	8.10	普 S 46.4 自 S 46.4	13	"	"
"		○	2.8	110.0	0.92	普 S 41.12 自 S 42.4	18	"	"
"		○	2.6	132.0	8.50	普 S 46.4 自 S 52.11	13	"	"
"		○	8.3	2715.2	8.00	普 T 1.8 自 S 25.7	72	"	"
"		○	30.2	2365.3	34.00	普 S 41.1 自 S 41.1	18	"	"
"		○	83.3	725.7	130.00	普 S 24.12 自 S 41.10	35	"	"
"		○	1.8	115.0	12.50	普 S 46.4 自 S 46.4	13	"	"
2時より 4時間毎		○	利別川合流点 11.0	15.0	95.56	S 55 7.3	4	"	"
"		○	" 5.0	39.0	1.40	S 58.4.1	1	"	"
"		○	美里別川 合流点 3.0	69.0	8.11	S 57.4.1	2	"	"
6時 18時		○	2.2	541.9	87.50	普 S 12.12 自 S 53.12	47	"	"
"		○	3.0	447.4	14.50	普 S 11.7 自 S 56.3	48	"	"
2時より 4時間毎		○	猿別川合流点 15.6	21.4	23.18	S 50.4.10	9	"	"
6時 18時		○	2.6	115.0	22.60	普 S 46.4 自 S 46.4	13	"	"
"		○	3.8	64.4	5.00	普 S 41.10 自 S 41.10	18	"	"
常時		○	19.0	438.4	103	S 48.4.1	11	帯広土木現業所	
2時より 4時間毎		○	19.5	25.44	8.01	S 57.4.1	2	帯広開発建設部	

II. 3 流量観測所年別流況表

対照番号	3	所屬名	北海道開発局		水系	十勝川	該当河川及び流域面積		十勝川	8,276.9 km <sup>2</sup>						
			浦幌	幌			中川郡豊頃町茂岩									
観測所名	茂岩	地形図名	浦幌		所在地		中川郡豊頃町茂岩									
昭和年(西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)				年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>				比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )				流出高 mm			
	最大	豊水	平水	低水	滯水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	滯水		最小	年平均	
昭和48年(1973)	2418.42	363.64	205.72	118.05	88.32	67.46	279.00	8802.27	29.22	4.39	2.49	1.43	1.07	0.82	3.37	1063.47
昭和49年(1974)	1445.40	294.06	192.91	116.22	82.79	61.41	245.21	7737.47	17.46	3.55	2.33	1.40	1.00	0.74	2.96	934.83
昭和50年(1975)	4167.19	412.49	258.14	162.59	82.32	75.54	330.03	10407.73	50.35	4.98	3.12	1.96	0.99	0.91	3.99	1257.44
昭和51年(1976)	1470.93	197.75	140.94	103.28	81.67	53.76	164.06	5187.92	17.77	2.39	1.70	1.25	0.99	0.65	1.98	626.80
昭和52年(1977)	1339.74	253.72	155.46	113.53	72.66	66.96	208.39	6571.71	16.19	3.07	1.88	1.37	0.88	0.81	2.52	793.96
昭和53年(1978)	1050.04	210.84	135.86	107.34	81.48	71.35	183.26	5779.24	12.68	2.55	1.64	1.30	0.98	0.86	2.21	698.24
昭和54年(1979)	2351.84	258.44	155.70	99.49	76.65	59.00	207.04	6529.24	28.41	3.12	1.88	1.20	0.93	0.71	2.50	788.85
昭和55年(1980)	1121.12	225.72	146.86	106.72	88.89	53.49	186.18	5887.60	13.55	2.73	1.77	1.31	1.07	0.65	2.25	711.33
昭和56年(1981)	6749.18	309.09	203.76	108.88	91.25	61.58	271.78	8571.00	81.54	3.73	2.46	1.32	1.10	0.74	3.28	1035.53
昭和57年(1982)	1720.40	235.42	146.16	115.55	94.95	72.88	194.87	6145.52	20.79	2.84	1.77	1.40	1.15	0.88	2.35	742.49
既往合計	23834.26	2761.17	1741.51	1153.65	840.98	643.43	2269.82	71619.70	287.96	33.35	21.04	13.94	10.16	7.77	27.41	8652.96
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	2383.43	276.12	174.15	115.37	84.10	64.34	226.98	7161.97	28.80	3.34	2.10	1.39	1.02	0.78	2.74	865.30

对照番号	4	所属名	北海道開発局		水系	十勝川	該当河川及び流域面積		十勝川	5,081.5Kd						
			千代田	十勝池田			所在地	中川郡幕別町字明野								
観測所名	千代田		十勝池田		十勝川		十勝川		十勝川							
昭和年(西曆年)	流量値 (m <sup>3</sup> /sec)				年総量				比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)				流出高			
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	mm
昭和48年(1973)	2919.56	257.42	137.24	61.02	50.16	34.55	187.74	4801.21	45.65	5.07	2.70	1.20	0.99	0.68	3.69	944.84
昭和49年(1974)	1299.76	225.12	154.72	120.28	70.64	41.14	200.02	4596.90	25.58	4.43	3.04	2.37	1.39	0.81	3.94	904.63
昭和50年(1975)	2562.68	282.73	172.53	87.34	53.31	41.28	224.01	6909.66	50.43	5.56	3.40	1.72	1.05	0.81	4.41	1359.77
昭和51年(1976)	1180.44	138.41	78.26	64.78	54.61	40.22	109.77	3471.22	23.23	2.72	1.54	1.27	1.07	0.79	2.16	683.11
昭和52年(1977)	843.51	162.65	96.90	62.53	44.11	40.19	132.56	4180.40	16.60	3.20	1.91	1.23	0.87	0.79	2.61	822.67
昭和53年(1978)	813.26	153.29	86.19	62.05	41.97	37.11	121.96	3719.85	16.00	3.02	1.70	1.22	0.83	0.73	2.40	732.04
昭和54年(1979)	2294.63	177.11	97.67	53.06	43.60	35.72	132.11	4166.36	45.16	3.49	1.92	1.04	0.86	0.70	2.60	819.91
昭和55年(1980)	957.36	156.12	94.02	69.35	47.30	36.14	129.53	4096.19	18.84	3.07	1.85	1.36	0.93	0.71	2.55	806.10
昭和56年(1981)	6337.88	221.30	146.06	67.05	42.24	30.38	194.02	6118.64	124.72	4.36	2.87	1.32	0.83	0.60	3.82	1204.10
昭和57年(1982)	1476.47	164.70	104.05	65.53	44.14	35.01	136.45	4303.18	29.06	3.24	2.05	1.29	0.87	0.69	2.69	846.83
既往合計	20085.45	1938.85	1167.64	712.99	492.08	371.74	1588.17	46363.61	396.27	38.16	22.98	14.02	9.69	7.31	30.87	9124.00
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	2008.55	193.89	116.76	71.30	49.21	37.17	158.82	4636.36	39.53	3.82	2.30	1.40	0.97	0.73	3.09	912.40

对照番号	6	所属名	北海道開発局		水系	十勝川	該当河川及び流域面積		浦幌川	392.0 Kd						
			地形図名	浦幌			所在地	十勝郡浦幌町字万年								
観測所名	万年橋	地形図名	浦幌		所在地	十勝郡浦幌町字万年										
昭和年(西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)						比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)						流出高 mm			
	最大	豊水	平水	低水	枯水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水		枯水	最小	年平均
昭和48年(1973)	229.36	10.60	3.58	2.40	1.24	0.85	10.74	338.74	58.51	2.70	0.91	0.61	0.32	0.22	2.74	864.13
昭和49年(1974)	172.22	5.88	3.40	1.47	1.04	0.80	8.70	274.41	43.93	1.50	0.87	0.38	0.27	0.22	2.22	700.03
昭和50年(1975)	564.80	13.39	5.70	2.44	1.08	1.08	15.00	473.02	144.08	3.42	1.45	0.62	0.28	0.28	3.83	1206.68
昭和51年(1976)	243.79	7.04	2.56	1.57	0.82	0.70	5.78	182.91	62.19	1.80	0.65	0.40	0.21	0.18	1.47	466.61
昭和52年(1977)	113.29	8.14	3.91	2.30	1.12	0.36	8.94	281.90	28.90	2.08	1.00	0.59	0.29	0.09	2.28	719.13
昭和53年(1978)	101.93	10.58	3.75	1.73	1.35	1.01	8.09	255.15	26.00	2.70	0.96	0.44	0.34	0.26	2.06	660.89
昭和54年(1979)	223.30	6.61	3.86	1.85	0.61	0.49	6.46	203.85	56.96	1.69	0.98	0.47	0.16	0.13	1.65	520.03
昭和55年(1980)	67.46	9.36	3.70	2.21	1.10	0.92	5.94	187.92	17.21	2.39	0.94	0.56	0.28	0.23	1.52	479.39
昭和56年(1981)	345.56	9.40	4.39	2.47	1.29	1.10	8.93	281.76	88.15	2.40	1.12	0.63	0.33	0.28	2.28	718.78
昭和57年(1982)	112.84	6.74	3.31	1.92	1.26	0.91	6.83	215.43	28.79	1.72	0.84	0.49	0.32	0.23	1.74	549.57
既往合計	2174.55	87.74	38.16	20.36	10.91	8.22	85.41	2695.09	554.72	22.40	9.72	5.19	2.80	2.12	21.79	6875.24
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	217.46	8.77	3.82	2.04	1.09	0.82	8.54	269.51	55.47	2.24	0.97	0.52	0.28	0.21	2.18	687.52

对照番号	7	所属名	北海道開発局	水系	十勝川	該当河川及び流域面積	下須辺川 110.0 ㎏									
								愛牛	地形図名	浦幌	所在地	十勝郡浦幌町字愛牛				
観測所名	流量 (㎥/sec)			年総量			比流量 (㎥/sec/100㎏)					流出高 mm				
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×10 <sup>6</sup> ㎥	最大	豊水	平水		低水	濁水	最小	年平均
昭和47年(1972)	45.97	2.35	0.86	0.50	0.22	0.14	2.41	76.24	41.79	2.14	0.78	0.45	0.20	0.13	2.19	688.09
昭和48年(1973)	40.54	1.91	0.87	0.45	0.29	0.19	2.24	70.73	36.85	1.74	0.79	0.41	0.26	0.17	2.04	643.00
昭和49年(1974)	48.05	1.12	0.60	0.40	0.30	0.23	1.74	54.89	43.68	1.02	0.55	0.36	0.27	0.21	1.58	499.00
昭和50年(1975)	56.27	2.33	1.00	0.43	0.26	0.24	2.39	72.82	51.15	2.12	0.91	0.39	0.24	0.22	2.17	662.00
昭和51年(1976)	42.33	1.23	0.59	0.39	0.20	0.08	1.28	40.57	38.48	1.12	0.54	0.35	0.18	0.07	1.16	368.82
昭和52年(1977)	41.32	1.80	0.93	0.53	0.32	0.32	1.96	56.67	37.56	1.64	0.85	0.48	0.29	0.29	1.78	515.18
昭和53年(1978)	33.03	1.34	0.59	0.37	0.30	0.22	1.58	49.74	30.03	1.22	0.54	0.34	0.27	0.20	1.44	452.18
昭和54年(1979)	49.98	1.23	0.67	0.35	0.26	0.14	1.57	49.13	45.44	1.12	0.61	0.32	0.24	0.13	1.43	446.64
昭和55年(1980)	11.69	1.12	0.64	0.45	0.36	0.32	1.01	21.21	10.63	1.02	0.58	0.41	0.33	0.29	0.92	192.82
昭和56年(1981)	47.27	1.74	1.18	0.98	0.50	0.47	2.36	37.61	42.97	1.58	1.07	0.89	0.45	0.43	2.15	341.91
既往合計	416.45	16.17	7.93	4.85	3.01	2.35	18.54	529.61	378.58	14.72	7.22	4.40	2.73	2.14	16.86	4814.64
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	41.65	1.62	0.79	0.49	0.30	0.24	1.85	52.96	37.86	1.47	0.72	0.44	0.27	0.21	1.69	481.46



对照番号	8		所 属 名		北海道開発局		水 系		十 勝 川		該当河川及び流域面積		牛首別川 132.0 Kd		
	農 野 牛		地 形 図 名		機 内		所 在 地		中川郡豊頃町農野牛						
観測所名	流 量 (m <sup>3</sup> /sec)		流 量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)		年総量		比 流 量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)		年 平 均		流 出 高				
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	流出高
昭和48年(1973)	190.80	4.66	1.91	0.68	0.36	0.36	5.60	144.55	3.53	1.45	0.52	0.27	0.27	4.24	1338.48
昭和49年(1974)	141.34	4.16	1.40	0.73	0.35	0.28	5.29	166.95	3.15	1.06	0.55	0.27	0.21	4.01	1264.77
昭和50年(1975)	268.92	8.26	2.54	0.92	0.37	0.28	9.43	203.73	6.71	1.92	0.70	0.28	0.21	7.14	2252.12
昭和51年(1976)	93.24	3.00	0.85	0.51	0.30	0.27	2.56	80.97	2.27	0.64	0.39	0.23	0.20	1.94	613.41
昭和52年(1977)	111.52	4.51	1.36	0.64	0.38	0.30	4.73	84.48	3.42	1.03	0.42	0.29	0.23	3.56	1110.53
昭和53年(1978)	84.27	2.79	1.02	0.58	0.38	0.34	3.43	63.84	2.11	0.77	0.44	0.29	0.26	2.60	820.61
昭和54年(1979)	315.93	3.93	1.43	0.62	0.16	0.13	4.06	128.12	2.98	1.08	0.47	0.12	0.10	3.08	970.61
昭和55年(1980)	110.83	3.50	1.43	0.84	0.57	0.40	3.45	83.96	2.65	1.08	0.64	0.43	0.30	2.61	827.20
昭和56年(1981)	225.92	4.93	2.14	0.77	0.38	0.08	6.18	171.15	3.73	1.62	0.58	0.29	0.06	4.68	1475.91
昭和57年(1982)	31.53	3.55	1.22	0.48	0.28	0.24	3.17	23.89	2.69	0.92	0.36	0.21	0.18	2.40	440.30
既往合計	1574.30	43.89	15.30	6.77	3.53	2.68	47.90	1192.66	33.24	11.57	5.07	2.68	2.02	36.28	11113.94
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	157.43	4.39	1.53	0.68	0.35	0.27	4.79	119.27	3.32	1.16	0.51	0.27	0.20	3.63	1111.39

对照番号	9	利別	所屬名	北海道開発局	水	系	十勝川	該当河川及び流域面積	利別川	2,715.2km <sup>2</sup>						
											観測所名	地形図名	十勝池田	所在地	中川郡池田町字利別	
昭和年(西曆年)	-流 量 (m <sup>3</sup> /sec)						比 流 量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )						流出高 mm			
	最大	豊水	平水	低水	渴水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水		渴水	最小	年平均
昭和48年(1973)	506.98	97.43	63.03	43.52	23.08	7.82	79.53	2509.44	18.67	3.59	2.32	1.60	0.85	0.29	2.93	924.22
昭和49年(1974)	541.31	91.99	64.08	34.72	10.58	10.13	75.91	2344.41	19.94	3.39	2.36	1.28	0.39	0.37	2.80	863.44
昭和50年(1975)	965.48	111.43	83.10	51.52	11.13	6.98	95.84	3022.29	35.56	4.10	3.06	1.90	0.41	0.26	3.53	1113.10
昭和51年(1976)	649.33	51.81	40.42	27.44	10.84	3.95	46.37	1466.33	23.91	1.91	1.49	1.01	0.40	0.15	1.71	540.04
昭和52年(1977)	384.85	67.95	45.26	29.84	9.80	5.29	53.30	1680.90	14.17	2.50	1.67	1.10	0.36	0.19	1.96	619.07
昭和53年(1978)	382.09	63.34	43.67	34.48	25.54	8.32	55.58	1752.77	14.07	2.33	1.61	1.27	0.94	0.31	2.05	645.54
昭和54年(1979)	757.91	72.70	45.02	34.78	26.81	7.37	64.24	2026.04	27.91	2.68	1.66	1.28	0.99	0.27	2.37	746.18
昭和55年(1980)	211.20	59.89	47.33	40.60	30.02	6.86	54.53	1724.40	7.78	2.21	1.74	1.50	1.11	0.25	2.01	635.09
昭和56年(1981)	807.40	89.36	60.67	43.42	28.01	5.74	74.94	2363.35	29.74	3.29	2.23	1.60	1.03	0.21	2.76	870.41
昭和57年(1982)	681.06	64.98	47.15	40.23	23.61	4.70	57.73	1820.57	25.08	2.39	1.74	1.48	0.87	0.17	2.13	670.51
既往合計	5887.61	770.88	539.73	380.55	199.42	67.16	657.97	20710.50	216.83	28.39	19.88	14.02	7.35	2.47	24.25	7627.60
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	588.76	77.09	53.97	38.06	19.94	6.72	65.80	2071.05	21.68	2.84	1.99	1.40	0.74	0.25	2.43	762.76

对照番号	10		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川及び流域面積		利別川		
	東橋		地形図名		本別		所在地		中川郡本別町字勇足東3区				2,365.3k <sup>2</sup>		
観測所名	昭和年(西暦年)		流量 (m <sup>3</sup> /sec)		年総量		比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100k <sup>2</sup> )		流出高						
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	流出高
昭和48年(1973)															
昭和49年(1974)	402.52	104.52	73.71	57.19	44.40	1.10	88.84	17.02	4.42	3.12	2.42	1.88	0.05	3.76	804.77
昭和50年(1975)	1028.50	112.89	82.62	52.81	29.04	0.88	97.12	43.48	4.77	3.49	2.23	1.23	0.04	4.11	1294.88
昭和51年(1976)	558.77	47.63	36.44	29.40	13.10	0.32	43.12	23.62	2.01	1.54	1.24	0.55	0.01	1.82	576.53
昭和52年(1977)	291.88	61.46	44.20	35.07	20.98	0.79	52.14	12.34	2.60	1.87	1.48	0.89	0.03	2.20	695.21
昭和53年(1978)	225.49	58.26	44.70	36.85	25.69	0.97	51.95	9.53	2.46	1.89	1.56	1.09	0.04	2.20	692.65
昭和54年(1979)	773.73	55.37	38.92	33.04	23.53	0.40	53.00	32.71	2.34	1.65	1.40	0.99	0.02	2.24	706.60
昭和55年(1980)	178.48	52.26	44.74	36.88	26.55	0.50	48.96	7.55	2.21	1.89	1.56	1.12	0.02	2.07	654.61
昭和56年(1981)	748.94	74.84	48.52	37.49	23.37	2.60	62.52	31.66	3.16	2.05	1.58	0.99	0.11	2.64	833.59
昭和57年(1982)	429.56	58.28	44.04	37.15	21.50	2.13	51.28	18.16	2.46	1.86	1.57	0.91	0.09	2.17	683.77
既往合計	4637.87	625.51	457.89	355.88	228.16	9.69	548.93	196.07	26.43	19.36	15.04	9.65	0.41	23.21	6942.62
調査年数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
既往平均	515.32	69.50	50.88	39.54	25.35	1.08	60.99	21.79	2.94	2.15	1.67	1.07	0.05	2.58	771.40

对照番号	11	所属名	北海道開発局		水系	十勝川	利別川		725.7 km <sup>2</sup>						
			地形図名	陸別			所在地	流域面積							
観測所名	上利別	地形図名	陸別	所在地	足寄郡足寄町字上利別										
昭和年(西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)				年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )					流出高 mm				
	最大	豊水	平水	低水		洪水	最小	年平均	最大	豊水		平水	低水	洪水	最小
昭和48年(1973)	236.86	22.88	11.08	7.50	5.89	5.56	18.83	32.64	3.15	1.53	1.03	0.81	0.77	2.59	818.35
昭和49年(1974)	294.90	20.16	13.40	7.04	5.92	5.56	18.37	40.64	2.78	1.85	0.97	0.82	0.77	2.53	798.18
昭和50年(1975)	321.32	27.26	16.24	7.68	5.69	4.26	23.86	44.28	3.76	2.24	1.06	0.78	0.59	3.29	1037.08
昭和51年(1976)	185.49	10.69	7.27	6.37	4.46	2.80	10.62	35.56	1.47	1.00	0.88	0.61	0.39	1.46	462.79
昭和52年(1977)	117.57	12.50	7.00	6.01	4.32	3.90	12.44	16.20	1.72	0.96	0.83	0.60	0.54	1.71	540.84
昭和53年(1978)	120.35	14.02	8.78	5.99	3.79	3.03	12.66	16.58	1.93	1.21	0.83	0.52	0.42	1.74	550.25
昭和54年(1979)	303.92	14.88	8.34	5.62	4.64	3.68	14.07	41.88	2.05	1.15	0.77	0.64	0.51	1.94	611.40
昭和55年(1980)	79.28	11.37	8.07	6.22	5.55	4.44	10.31	10.92	1.57	1.11	0.86	0.76	0.61	1.42	449.33
昭和56年(1981)	277.74	17.41	10.69	6.00	4.74	4.35	14.83	38.27	2.40	1.47	0.83	0.65	0.60	2.04	644.66
昭和57年(1982)	233.60	12.32	8.06	5.83	4.19	3.69	11.24	32.19	1.70	1.11	0.80	0.58	0.51	1.55	488.63
既往合計	2171.03	163.50	98.93	64.26	49.19	41.27	147.23	299.16	22.53	13.63	8.86	6.77	5.71	20.27	6401.51
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	217.10	16.35	9.89	6.43	4.92	4.13	14.72	29.92	2.25	1.36	0.88	0.68	0.57	2.03	640.15

对照番号	12		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川及び流域面積		十勝川 115.0km <sup>2</sup>						
	東台一号橋		地形図名		十勝池田		所在地		中川郡池田町東台45号										
昭和年(西曆年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)						年総量						比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )						流出高 mm
	最大	豊水	平水	低水	枯水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水	枯水	最小	年平均				
昭和48年(1973)	37.54	1.90	1.04	0.67	0.29	0.17	1.64	51.85	32.64	1.65	0.90	0.58	0.25	0.15	1.43	450.87			
昭和49年(1974)	32.90	1.29	0.88	0.72	0.37	0.08	1.57	49.55	28.61	1.12	0.77	0.63	0.32	0.06	1.37	430.87			
昭和50年(1975)	120.31	2.60	1.79	0.99	0.62	0.56	2.90	91.38	104.62	2.26	1.56	0.86	0.54	0.49	2.52	794.61			
昭和51年(1976)	19.84	1.24	0.82	0.52	0.11	0.07	1.02	32.30	17.25	1.08	0.71	0.45	0.10	0.06	0.89	280.87			
昭和52年(1977)	25.39	1.53	0.90	0.57	0.40	0.29	1.49	46.77	22.08	1.33	0.78	0.50	0.35	0.25	1.30	406.70			
昭和53年(1978)	31.53	1.34	0.81	0.57	0.41	0.26	1.42	44.46	27.42	1.17	0.70	0.50	0.36	0.23	1.23	366.61			
昭和54年(1979)	27.56	1.31	0.77	0.50	0.18	0.16	1.33	41.88	23.97	1.14	0.67	0.43	0.16	0.14	1.16	364.17			
昭和55年(1980)	22.75	1.32	0.66	0.43	0.23	0.18	1.10	34.75	19.78	1.15	0.57	0.37	0.20	0.16	0.96	302.17			
昭和56年(1981)	45.69	1.70	1.28	0.77	0.53	0.38	1.83	57.65	39.73	1.48	1.11	0.67	0.46	0.33	1.59	501.30			
昭和57年(1982)	17.62	1.13	0.74	0.58	0.26	0.21	1.10	34.80	15.32	0.98	0.64	0.50	0.23	0.18	0.96	302.61			
既往合計	381.13	15.36	9.69	6.32	3.40	2.36	15.40	485.39	331.42	13.36	8.41	5.49	2.97	2.05	13.41	4220.78			
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10			
既往平均	38.11	1.54	0.97	0.63	0.34	0.24	1.54	48.54	33.14	1.34	0.84	0.55	0.30	0.21	1.34	422.06			

対照番号	13	所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川及び流域面積		15.0Kd			
		蘭栄橋	地形図名	高島	所在地	中川郡本別町上英蘭別									
観測所名	流量 (m <sup>3</sup> /sec)		年総量		比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)						流出高 mm				
昭和年(西暦年)	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水		低水	濁水	最小	年平均
昭和55年(1980) 7/1~12/31	1.053	0.154	欠	欠	欠	欠	0.115	3.641	7.020	1.027	欠	欠	欠	0.767	24.3
昭和56年(1981)	2.152	0.287	0.193	0.136	0.104	0.078	0.237	7.47	16.347	1.913	0.907	0.693	0.520	1.580	49.8
昭和57年(1982) 1/1~3/31	0.872	0.103	欠	欠	欠		0.088	2.768	5.813	0.687	欠	欠		0.587	18.5
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
既往合計															
調査年数															
既往平均															

对照番号	14	所属名	北海道開発局		水系	十勝川	該当河川及び流域面積		本別川	39.0Kd					
			地形図名	本別			所在地	中川郡本別町東本別							
観測所名	東本別	所屬名	地形図名	本別	所在地	十勝川	該当河川及び流域面積		本別川	39.0Kd					
昭和年(西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)			年総量			比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)			流出高 mm					
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水		平水	低水	濁水	最小	年平均
昭和56年(1981) 6/13~12/31	8.645	0.845	0.269	欠	欠	欠	0.548	17.288	22.167	2.167	0.690	欠	欠	1.405	44.3
昭和57年(1982) 1/1~3/31	0.452	欠	欠	欠	欠	欠	0.053	1.676	1.159	欠	欠	欠	欠	0.136	4.3
昭和58年(1983)															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
既往合計															
調査年数															
既往平均															

対照番号	15	所属名	北海道開発局		水系	十勝川	該当河川及び流域面積		ホロカヒリベツ川 69.0Km <sup>2</sup>						
			地形図名	芽登温泉			所在地	足寄郡足寄町美里別							
観測所名	碧水橋下流	所屬名	流 量 (m <sup>3</sup> /sec)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	比 流 量 (m <sup>3</sup> /sec/100Km <sup>2</sup> )				流出高 mm					
昭和年(西暦年)	最大	豊水	平水	低水		濁水	最小	年平均	最大		豊水	平水	低水	濁水	最小
昭和57年(1982)	12.572	2.586	2.195	1.853	欠	2.302	72.601	18.220	3.748	3.181	2.686	欠	欠	3.336	105.2
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
昭和年( )															
既往合計															
調査年数															
既往平均															



对照番号	16		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川及び流域面積		足寄川 541.9km		
	下足寄		地形図名		足寄太		所在地		足寄郡足寄町字下足寄						
			流量 (m <sup>3</sup> /sec)		年総量		比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )						流出高 mm		
昭和年 (西暦年)	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	流出高
昭和48年 (1973)	257.78	14.10	9.02	4.82	3.86	2.62	14.48	47.57	2.60	1.66	0.89	0.71	0.48	2.67	692.36
昭和49年 (1974)	149.19	12.01	7.08	4.79	3.52	2.78	10.88	27.53	2.22	1.31	0.88	0.65	0.51	2.01	626.30
昭和50年 (1975)	299.07	16.41	9.12	4.54	2.78	2.78	13.90	55.19	3.03	1.68	0.84	0.51	0.51	2.57	809.06
昭和51年 (1976)	78.96	7.06	5.38	4.40	3.53	2.39	6.74	14.57	1.30	0.99	0.81	0.65	0.44	1.24	362.45
昭和52年 (1977)	226.74	6.89	4.29	3.28	2.96	2.98	6.76	41.84	1.27	0.79	0.61	0.55	0.55	1.25	374.13
昭和53年 (1978)	54.90	6.60	4.81	4.34	2.88	2.24	6.33	10.13	1.22	0.89	0.80	0.53	0.41	1.17	237.24
昭和54年 (1979)	201.33	9.76	5.36	3.30	2.79	2.56	8.40	37.15	1.80	0.99	0.61	0.51	0.47	1.55	469.81
昭和55年 (1980)	26.98	8.07	5.08	3.95	2.94	2.22	6.88	4.98	1.49	0.94	0.73	0.54	0.41	1.27	401.51
昭和56年 (1981)	250.37	12.11	6.69	4.21	1.70	1.14	10.42	46.20	2.23	1.23	0.78	0.31	0.21	1.92	551.78
昭和57年 (1982)	74.16	8.24	5.61	4.43	2.06	1.11	7.14	13.69	1.52	1.04	0.82	0.38	0.20	1.32	405.52
既往合計	1619.48	101.25	62.44	42.06	29.04	22.82	91.93	298.85	18.68	11.52	7.77	5.34	4.19	16.97	4930.16
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	161.95	10.13	6.24	4.21	2.90	2.28	9.19	29.89	1.87	1.15	0.78	0.53	0.42	1.70	493.02

对照番号	17		所属名		北海道開発局		水系		十勝川		該当河川及び流域面積		狩別川 447.4 km			
	止若		地形図名		十勝池田		所在地		中川郡幕別町字止若							
観測所名	流量 (m <sup>3</sup> /sec)						比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100km <sup>2</sup> )						流出高 mm			
	最大	豊水	平水	低水	枯水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水		枯水	最小	年平均
昭和年(西暦年)																
昭和48年(1973)	174.71	16.83	9.12	6.87	5.06	4.21	17.22	543.01	39.05	3.76	2.04	1.54	1.13	0.94	3.85	1213.70
昭和49年(1974)	93.98	10.70	8.42	5.67	4.16	3.94	10.68	336.83	21.01	2.39	1.88	1.27	0.93	0.88	2.39	752.86
昭和50年(1975)	382.59	21.12	12.50	7.88	2.72	2.72	23.90	753.56	85.51	4.71	2.79	1.76	0.61	0.61	5.34	1684.31
昭和51年(1976)	64.18	8.62	5.94	4.98	3.21	3.21	7.56	239.06	14.35	1.93	1.33	1.11	0.72	0.72	1.69	534.33
昭和52年(1977)	67.51	15.53	8.72	6.77	4.63	4.63	11.57	364.86	15.09	3.47	1.95	1.51	1.03	1.03	2.59	815.51
昭和53年(1978)	84.78	8.74	6.22	4.84	3.29	2.50	9.16	288.74	18.95	1.95	1.39	1.08	0.74	0.56	2.05	645.37
昭和54年(1979)	177.15	10.80	7.57	3.62	2.52	2.28	10.04	316.67	39.60	2.41	1.69	0.81	0.56	0.51	2.24	707.80
昭和55年(1980)	82.56	9.17	7.24	5.13	3.64	3.01	9.22	291.66	18.45	2.05	1.62	1.15	0.81	0.67	2.06	661.90
昭和56年(1981)	661.82	15.82	10.15	6.68	4.48	3.47	15.05	474.72	147.93	3.54	2.27	1.49	1.00	0.78	3.36	1061.06
昭和57年(1982)	69.62	9.34	6.79	5.33	3.54	3.22	9.21	290.50	15.56	2.09	1.52	1.19	0.79	0.72	2.06	649.31
既往合計	1858.90	126.67	82.67	57.77	37.25	33.19	123.61	3699.61	415.50	28.30	18.48	12.91	8.32	7.42	27.63	8716.15
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	185.89	12.67	8.27	5.78	3.73	3.32	12.36	369.96	41.55	2.83	1.85	1.29	0.83	0.74	2.76	871.62

対照番号	18	所属名	北海道開発局	水系	十勝川	稲志別川 21.40Kd										
						該当河川及び流域面積										
観測所名	稲志別	地形図名	十勝池田	所在地	中川郡幕別町稲志別地先											
昭和年(西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec)			年総量			比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)			流出高 mm						
	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	最大	豊水		平水	低水	濁水	最小	年平均	
昭和50年(1975)	11,090	0.684	0.225	0.105	0.073	0.069	0.832	26,252	51,822	3,196	1,051	0.491	0.341	0.322	3,888	122.7
昭和51年(1976)	3,523	0.313	0.217	0.160	0.088	0.022	0.292	9,244	16,463	1,463	1,014	0.748	0.411	0.103	1,364	43.2
昭和52年(1977)	4,460	0.474	0.236	0.164	0.120	0.093	0.450	14,193	20,841	2,215	1,103	0.766	0.561	0.435	2,103	66.3
昭和53年(1978)	5,047	0.486	0.214	0.145	0.112	0.015	0.491	15,494	23,584	2,271	1,000	0.678	0.523	0.070	2,294	72.4
昭和54年(1979)	7,602	0.264	0.188	0.152	0.099	0.085	0.327	10,318	35,523	1,234	0.879	0.710	0.463	0.397	1,528	48.2
昭和55年(1980)	4,447	0.352	0.233	0.172	0.107	0.056	0.398	12,580	20,780	1,645	1,089	0.804	0.500	0.262	1,860	58.8
昭和56年(1981)	14,132	0.451	0.316	0.228	0.151	0.135	0.551	17,367	66,037	2,107	1,477	1.065	1.706	0.631	2,575	81.2
昭和57年(1982)	4,310	0.280	0.188	0.142	0.102	0.078	0.424	13,382	20,140	1,308	0.879	0.664	0.477	0.364	1,981	62.5
昭和																
昭和																
既往合計	54,611	3,304	1,817	1,268	0,852	0,553	3,765	118,830	255,190	15,439	8,492	5,926	3,982	2,584	17,593	555.3
調査年数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
既往平均	6,826	0,413	0,227	0,159	0,107	0,069	0,471	14,854	31,899	1,930	1,062	0,741	0,498	0,323	2,199	69.41

对照番号	20	所属名	北海道開発局	水系	生花苗川	該当河川及び流域面積	生花苗川 64.4k <sup>2</sup>	新宮橋		地形図名		忠類		所在地		生花苗川		比流量 (m <sup>3</sup> /sec./100k <sup>2</sup> )		流出高
								最大	豊水	平水	低水	低水	低水	豊水	平水	低水	低水	豊水	平水	
昭和年 (西暦年)	流量 (m <sup>3</sup> /sec.)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>		流量 (m <sup>3</sup> /sec.)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>		流量 (m <sup>3</sup> /sec.)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>		流量 (m <sup>3</sup> /sec.)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>		流量 (m <sup>3</sup> /sec.)		年総量 ×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	
昭和48年 (1973)	45.55	1.66	0.70	0.34	0.15	0.08	1.83	57.75	70.73	2.58	1.09	0.53	0.23	0.12	2.84	896.74				
昭和49年 (1974)	68.84	0.91	0.36	0.26	0.20	0.12	1.67	52.79	106.89	1.41	0.56	0.40	0.31	0.19	2.59	819.72				
昭和50年 (1975)	76.54	2.19	0.83	0.29	0.13	0.10	2.31	72.75	118.85	3.40	1.29	0.45	0.20	0.16	3.59	1129.66				
昭和51年 (1976)	27.02	0.80	0.47	0.24	0.06	0.05	1.04	33.04	41.96	1.24	0.73	0.37	0.09	0.08	1.61	513.04				
昭和52年 (1977)	71.56	1.94	0.72	0.31	0.16	0.14	2.05	64.77	111.12	3.01	1.12	0.48	0.25	0.22	3.18	1005.57				
昭和53年 (1978)	21.93	1.14	0.52	0.34	0.15	0.13	1.32	41.78	34.05	1.77	0.81	0.53	0.23	0.20	2.05	648.76				
昭和54年 (1979)	229.92	1.23	0.63	0.29	0.11	0.09	1.83	57.70	357.02	1.91	0.98	0.45	0.17	0.14	2.84	895.96				
昭和55年 (1980)	37.63	1.48	0.50	0.35	0.20	0.15	1.72	54.56	58.43	2.30	0.78	0.54	0.31	0.23	2.67	847.20				
昭和56年 (1981)	79.82	2.34	0.85	0.35	0.24	0.20	2.54	79.98	123.94	3.63	1.32	0.54	0.37	0.31	3.94	1241.93				
昭和57年 (1982)	32.36	1.29	0.63	0.30	0.15	0.15	1.38	43.70	50.25	2.00	0.98	0.47	0.23	0.23	2.14	678.57				
既往合計	691.17	14.98	6.21	3.07	1.55	1.21	17.69	558.82	1073.24	23.25	9.66	4.76	2.39	1.88	27.45	8677.15				
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10				
既往平均	69.12	1.50	0.62	0.31	0.16	0.12	1.77	55.88	107.32	2.33	0.79	0.48	0.24	0.19	2.75	867.72				

对照番号	21	所属名	北海道		水系	歴舟川	該当河川及び流域面積		歴舟川	438.4 ㎞ <sup>2</sup>					
			尾田橋	地形図名			上礼内	所在地							
観測所名	広尾郡大樹町字大全														
昭和年(西曆年)	流量 (㎥/sec)					比流量 (㎥/sec/100㎞ <sup>2</sup> )					流出高 mm				
	最大	豊水	平水	低水	渴水	最小	年平均	最大	豊水	平水		低水	渴水	最小	年平均
昭和48年(1973)	397.19	27.03	12.38	7.93	0.22	0.22	35.88	94.82	6.45	2.96	1.89	0.05	0.05	8.56	1968.54
昭和49年(1974)	203.27	23.54	12.74	7.30	3.08	2.63	17.31	48.52	5.62	3.04	1.74	0.74	0.63	4.13	1156.96
昭和50年(1975)	569.23	37.46	26.28	11.51	8.23	8.10	30.38	135.89	8.94	6.27	2.75	1.96	1.93	7.25	2217.83
昭和51年(1976)	2547.06	24.37	19.07	10.65	2.59	1.48	25.49	608.04	5.82	4.55	2.54	0.62	5.35	6.08	1903.01
昭和52年(1977)	416.70	25.95	13.72	8.41	2.03	1.04	20.62	95.05	5.92	3.13	1.92	0.46	0.24	4.70	1483.53
昭和53年(1978)	500.15	16.81	12.22	9.03	3.96	5.22	15.59	114.09	3.83	2.79	2.06	0.90	1.19	3.56	1097.56
昭和54年(1979)	455.64	12.59	9.39	6.96	4.96	3.61	15.31	466.92	2.87	2.14	1.59	1.13	0.82	3.49	1065.05
昭和55年(1980)	607.72	22.92	11.30	8.02	4.30	3.52	31.88	1008.27	5.23	2.98	1.83	0.98	0.80	7.27	2299.88
昭和56年(1981)	571.83	12.48	9.85	7.49	4.16	2.05	12.61	387.82	2.85	2.25	1.71	0.95	0.47	2.88	884.6
昭和57年(1982)	1036.62	35.89	15.80	7.75	3.07	2.82	27.26	859.58	8.19	3.60	1.77	0.70	0.64	6.22	1960.7
既往合計	7305.41	239.04	142.75	85.05	36.60	30.69	232.33	6889.63	55.72	33.31	19.80	8.49	12.12	54.14	16037.66
調査年数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
既往平均	730.54	23.90	14.28	8.51	3.66	3.07	23.23	688.96	5.57	3.33	1.98	0.85	1.21	5.41	1603.77

対照番号	22	所屬名	北海道開発局		水系	紋別川	該当河川及び流域面積		紋別川	25.44 Kd						
			館山	地形図名			上登似	所在地								
観測所名	22	所屬名	北海道開発局		年総量	比流量 (m <sup>3</sup> /sec/100Kd)					流出高 mm					
観測所名	館山	地形図名	上登似	所在地		最大	豊水	平水	低水	濁水		最小	年平均			
昭和年(西暦年)	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	×10 <sup>4</sup> m <sup>3</sup>	最大	豊水	平水	低水	濁水	最小	年平均	流出高 mm
昭和57年(1982) 4/1~6/2	4.131	欠	欠	欠	欠	欠	0.470	14.827	16.264	欠	欠	欠	欠	欠	1.850	58.4
昭和57年(1982) 6/6~12/31	3.637	1.07	欠	欠	欠	欠	0.574	18.093	18.651	5.487	欠	欠	欠	2.944	92.8	
昭和年( )																
昭和年( )																
昭和年( )																
昭和年( )																
昭和年( )																
昭和年( )																
昭和年( )																
既往合計																
調査年数																
既往平均																



### Ⅲ 地下水位資料

Ⅲ.1 地下水位観測井戸（所属別，観測機器別，市町村別）総括表

Ⅲ.2 地下水位観測井戸一覧表





## Ⅱ. 地下水位資料

Ⅱ. 1 地下水位観測所（所属別，観測機器別，市町村別）総括表

観測機器及び 市郡別 所属別	自 記		計
	幕 別 町	更 別 村	
北海道開発局	2	1	3

■ 2 地下水水位観測井戸一覽表

対照 番号	5万分1 地形図名	観測 井戸名	観測井戸所在地	井戸所有者	所属名	水系名	観測目的	井戸 掘さく 年月日	井戸口径 mm	井戸深さもしくは ストレーナー深さ (m)	観測の 方法及び 観測頻度	観測計 器種類	観測の対象になっ ている水位 (m)	観測開始 年月日	観測井戸 の地盤高 (m)	資料保管場所	備考
1	十勝旭田	千代田 環境上流	河西郡精利町南3線東20号	帯広開発建設部	北海道 開発局	十勝川	利川改善 工事	57.9	150	22 (11.0~16.0)	毎時	自記	10.67~5.67	S 58.1	21.67	帯広開発建設部	
2	"	千代田 環境下流	" 南2線東22号	"	"	"	"	"	"	22 (12.5~17.5)	"	"	6.07~1.07	S 58.1	18.57	"	
3	上札内	東田3号	東田村字更別南2線56-13	"	"	"	"	56.10	"	22 (10.5~16.0)	"	"	177.24~171.74	S 56.10	187.74	"	

## Ⅳ 水 質 資 料

Ⅳ.1 水質觀測地点（所屬別，水系別）總括表

Ⅳ.2 水質觀測地点一覽表

Ⅳ.3 水質分析資料



## Ⅳ . 水 質 資 料

Ⅳ . 1 水質観測地点（所属別，水系別）総括表

所属別 \ 水系別	十 勝 川	そ の 他	計
北 海 道 開 発 局	5		5
北 海 道	6	3	9
計	11	3	14

## IV. 2 水 質 調 査 地 点 一 覧 表

\* 備考の有無は、調査地点での流量測定の有無を明わす。

対照番号	5万分1地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当河川名	所在地	河口又は合流点までの距離(km)	観測回数(回/年)	採水所名	分析所名	分析項目数	分析資料保存状況		備考
												期間(年)	保管場所	
1	浦幌	北海道開発局	夜岩橋	十勝川	十勝川	中川郡豊頃町	21.0	12	(有)北開水工測量社	(有)北開水工測量社	30	20	帯広開発建設部	有
2	十勝池田	"	千代田堤	"	"	" 幕別町	43.2	12	"	"	30	20	"	有
3	浦幌	北海道	河口	"	幌加内川	十勝郡浦幌町	"	6	帯広保健所	帯広保健所	5	12	北海道	無
4	"	"	浦幌町上水浦浄水場取水口	"	浦幌川	"	"	6	"	"	5	12	"	無
5	常呂	"	浦幌町吉野取水口	"	下沼田川	"	"	6	"	"	5	12	"	無
6	釧内	"	釧内牛橋	"	牛首別川	中川郡豊頃町	"	6	北海道公害防止研究所帯広保健所	北海道公害防止研究所帯広保健所	9	9	"	無
7	十勝池田	"	川合橋	"	利別川	" 池田町	"	12	"	"	9	9	"	無
8	"	北海道開発局	池田大橋	"	"	"	8.3	12	(有)北開水工測量社	(有)北開水工測量社	6	21	帯広開発建設部	有
9	足寄大	北海道	足寄橋	"	"	足寄郡足寄町	"	4	帯広保健所	帯広保健所	5	9	北海道	無
10	十勝池田	北海道開発局	止若橋	"	猿別川	中川郡幕別町	3.0	12	(有)北開水工測量社	(有)北開水工測量社	30	6	帯広開発建設部	有
11	"	"	千住橋	"	途別川	"	2.6	12	"	"	30	6	"	有
12	大樹	北海道	歴舟大橋	歴舟川	歴舟川	広尾郡大樹町	"	6	帯広保健所	帯広保健所	5	11	北海道	無
13	"	"	大樹橋	"	"	"	"	6	"	"	5	11	"	無
14	上札内	"	尾田橋	"	"	"	"	6	"	"	5	11	"	有

### IV. 3 水質分析資料

対照番号	5万分1地形図名	所屬名	調査地点名	水系名	河川名	所在地	PH					BOD (ppm)				
							5.3	5.4	5.5	5.6	5.7	5.3	5.4	5.5	5.6	5.7
1	浦磯	北海道 北開	茨岩	十勝川	十勝川	中川郡空知町	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0	2.1	1.5	1.5	1.0	1.0
2	十勝池田	"	千代田 千代田	"	"	" 藤別町	7.0	7.1	7.1	7.0	7.1	2.3	1.7	2.3	1.5	1.0
3	浦磯	北海道	河	"	浦磯十勝川	十勝郡浦磯町	7.4	7.8	7.3	6.9	7.3	1.8	2.4	1.7	1.2	1.4
4	"	"	浦磯町上水浦 浄水場取水口	"	浦磯川	"	7.5	7.4	7.2	7.1	7.2	0.9	0.7	1.0	0.8	0.6
5	常呂	"	浦磯町吉野 蘭水取水口	"	下頃辺川	"	7.2	7.1	7.0	6.9	7.0	0.7	1.0	5.5	0.6	0.6
6	釧内	"	川	"	牛首別川	中川郡空知町	7.1	7.5	7.3	7.3	7.3	1.1	0.8	0.9	1.5	0.6
7	十勝池田	"	川	"	科別川	" 池田町	7.0	7.2	6.8	6.9	7.0	1.1	1.2	1.0	0.8	1.0
8	"	北海道 北開	池田大橋	"	"	"	7.0	7.0	7.1	7.0	7.1	1.7	1.3	0.7	0.9	0.8
9	足寄大	北海道	足寄	"	"	足寄郡足寄町	7.4	7.4	7.1	7.1	7.1	1.2	1.2	0.9	0.8	0.6
10	十勝池田	北海道 北開	止若	"	登別川	中川郡登別町	7.0	7.0	7.1	6.9	6.9	1.2	0.6	0.7	1.2	0.7
11	"	"	千住	"	途別川	"	7.0	7.1	7.2	7.2	7.1	1.5	1.0	0.9	0.8	0.8
12	大樹	北海道	歴舟大橋	歴舟川	歴舟川	佐尾郡大樹町	7.4	7.4	7.1	6.8	6.9	0.6	0.6	0.9	0.9	0.9
13	"	"	大樹	"	"	"	7.2	7.1	6.9	6.9	6.9	<0.5	<0.5	0.6	0.9	0.5
14	上札内	"	尾田	"	"	"	7.1	7.0	6.8	6.9	6.9	<0.5	0.5	0.7	0.8	0.6



对照 番号	5万分1 地形図名	所属名	調査地点名	水系名	該当 河川名	所在地	COD (ppm)				SS (ppm)					
							53	54	55	56	57	53	54	55	56	57
1	浦 幌	北海道 北 網 走	茂 岩 橋	十 勝 川	十 勝 川	中川郡豊頃町		5.4	4.4	4.0	4.1	8.7	4.6	3.9	6.1	3.5
2	十勝油田	"	千 代 田 堤 元 人	"	"	" 幕別町		3.4	3.0	2.7	2.6	1.7	1.2	7	9	1.4
3	浦 幌	北海道	河 口	"	浦幌十勝川	十勝郡浦幌町						3.2	1.10	5.7	1.40	3.7
4	"	"	浦幌町上水浄水 浄水場取水口	"	浦 幌 川	" "						1.5	8.3	2.0	7.9	9
5	常 宝	"	浦 幌 町 若 野 取水口	"	下 頃 辺 川	" "						1.2	6	2.8	1.4	5
6	鎌 内	"	農 野 牛 橋	"	牛 首 別 川	中川郡豊頃町						4.9	1.6	6.2	5	5
7	十勝油田	"	川 台 橋	"	利 別 川	" 池田町						9.5	3.8	2.2	6.8	1.6
8	"	北海道 北 網 走	池 田 大 橋	"	"	" "		5.2	3.6	3.9	3.6	2.6	3.2	1.4	1.8	1.6
9	足寄大	北海道	足 寄 橋	"	"	足寄郡足寄町						4.0	1.8	1.2	1.6	1.1
10	十勝油田	北海道 北 網 走	止 若 橋	"	鑓 別 川	中川郡幕別町		2.9	2.0	2.5	2.0	2.3	2.3	9	8	1.5
11	"	"	千 住 橋	"	鑓 別 川	" "		2.6	2.8	2.1	2.1	8	7	1.7	6	4
12	大 樹	北海道	歴 舟 大 橋	歴 舟 川	歴 舟 川	広尾郡大樹町						3	5	1.5	5.2	2.5
13	"	"	大 樹 橋	"	"	" "						2	3	1.1	8	1.8
14	上礼内	"	尾 田 橋	"	"	" "						2	3	1.2	7	1.8

列照 番号	5万分1 地形図名	所屬名	調査地点名	水系名	河川名	所在地	D. O (ppm)						大腸菌群数 (MPN/100 ml)					
							53	54	55	56	57	53	54	55	56	57		
1	浦幌	北海道 北興	成若 千代 元	十勝川	十勝川	中川郡豊頃町	100	110	11	11	11	4.1×10 <sup>4</sup>	3.4×10 <sup>4</sup>	3.7×10 <sup>4</sup>	1.1×10 <sup>5</sup>	3.0×10 <sup>4</sup>		
2	十勝池田	"	浦幌町 浄水場取水口	"	"	" 幕別町	110	110	12	11	11	6.6×10 <sup>4</sup>	7.5×10 <sup>4</sup>	4.8×10 <sup>4</sup>	5.8×10 <sup>4</sup>	1.1×10 <sup>4</sup>		
3	浦幌	北海道	浦幌町 浄水場取水口	"	浦幌十勝川	十勝郡浦幌町	99	100	90	9.6	9.7	8.2×10 <sup>3</sup>	4.8×10 <sup>3</sup>	2.9×10 <sup>3</sup>	1.5×10 <sup>3</sup>	1.6×10 <sup>3</sup>		
4	"	"	浦幌町 浄水場取水口	"	浦幌川	"	110	110	10	10	10	3.5×10 <sup>3</sup>	4.7×10 <sup>3</sup>	6.9×10 <sup>3</sup>	3.9×10 <sup>3</sup>	1.7×10 <sup>3</sup>		
5	常呂	"	浦幌町 浄水場取水口	"	下頃辺川	"	100	110	10	11	10	2.4×10 <sup>3</sup>	3.7×10 <sup>3</sup>	1.2×10 <sup>3</sup>	1.3×10 <sup>3</sup>	9.7×10 <sup>2</sup>		
6	釧路内	"	農野牛橋	"	牛首別川	中川郡豊頃町	93	9.8	10	10	9.7	2.7×10 <sup>3</sup>	9.3×10 <sup>3</sup>	5.5×10 <sup>3</sup>	3.1×10 <sup>3</sup>	3.7×10 <sup>3</sup>		
7	十勝池田	"	川合橋	"	和別川	池田町	9.1	9.8	9.6	10	9.5	1.4×10 <sup>4</sup>	1.2×10 <sup>4</sup>	1.3×10 <sup>4</sup>	2.3×10 <sup>4</sup>	2.9×10 <sup>3</sup>		
8	"	北海道 北興	池田大橋	"	"	"	110	110	11	11	11	8.7×10 <sup>3</sup>	5.0×10 <sup>3</sup>	2.4×10 <sup>4</sup>	5.5×10 <sup>3</sup>	1.4×10 <sup>4</sup>		
9	足寄太	北海道	足寄橋	"	"	足寄郡足寄町	9.7	11.0	10	10	10	1.3×10 <sup>4</sup>	8.4×10 <sup>4</sup>	2.2×10 <sup>4</sup>	1.8×10 <sup>4</sup>	3.4×10 <sup>3</sup>		
10	十勝池田	北海道 北興	止若橋	"	獵別川	中川郡幕別町	110	110	11	12	11	1.4×10 <sup>3</sup>	1.5×10 <sup>3</sup>	1.5×10 <sup>4</sup>	1.4×10 <sup>4</sup>	3.0×10 <sup>4</sup>		
11	"	"	千住橋	"	卷別川	"	110	110	11	12	11	7.1×10 <sup>3</sup>	4.7×10 <sup>3</sup>	1.4×10 <sup>4</sup>	1.4×10 <sup>5</sup>	1.8×10 <sup>4</sup>		
12	大樹	北海道	歴舟大橋	歴舟川	歴舟川	広尾郡大樹町	110	110	11	11	11	1.9×10 <sup>5</sup>	2.7×10 <sup>5</sup>	9.1×10 <sup>4</sup>	3.1×10 <sup>5</sup>	8.0×10 <sup>5</sup>		
13	"	"	大樹橋	"	"	"	100	110	11	11	11	4.8×10 <sup>4</sup>	6.5×10 <sup>4</sup>	2.7×10 <sup>5</sup>	2.3×10 <sup>4</sup>	4.0×10 <sup>4</sup>		
14	上礼内	"	尾田橋	"	"	"	100	100	11	11	10	6.3×10 <sup>4</sup>	6.5×10 <sup>4</sup>	8.5	2.4×10 <sup>4</sup>	1.5×10 <sup>4</sup>		



## V 取水口，排水口資料

### V.1 農業用取水口，排水口資料

V.1.1 農業用取水口（かんがい面積規模別，水系別）総括表

V.1.2 農業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

V.1.3 農業用取水口一覧表

V.1.4 農業用取水口（排水方法別，水系別）総括表

V.1.5 農業用取水口一覧表

### V.2 水道用取水口資料

V.2.1 水道用取水口（使用事項別，水系別）総括表

V.2.2 水道用取水口一覧表

### V.3 工業用取水口，排水口資料

V.3.1 工業用取水口（取水方法別，水系別）総括表

V.3.2 工業用取水口一覧表

V.3.3 工業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

V.3.4 工業用排水口一覧表



## V. 取 水 口, 排 水 口 資 料

### V. 1 農業用取水口, 排水口資料

#### V. 1. 1 農業用取水口 (かんがい面積規模別, 水系別) 総括表

水系別	かんがい面積別						計
	0 ha ~ 19.9	20.0 ha ~ 49.9	50.0 ha ~ 99.9	100.0ha ~199.9	200.0ha ~499.9	500.0ha ~999.9	
十 勝 川	7	7	7		2		23
そ の 他							
計	7	7	7		2		23

#### V. 1. 2 農業用取水口 (取水方法別, 水系別) 総括表

水系別	井 堰 によるかんがい		自 然 取 水 によるかんがい		ポ ン プ によるかんがい		計	
	ヶ所	面 積 (ha)	ヶ所	面 積 (ha)	ヶ所	面 積 (ha)	ヶ所	面 積 (ha)
十 勝 川	18	1,484.6	2	33.0	3	88.4	23	1,606.0
そ の 他								
計	18	1,484.6	2	33.0	3	88.4	23	1,606.0

V. 1. 3 農業用取水口一覽表

対照番号	5万分1地形図名	水系名	第1次支派川名	該河川名	用名称	土地改良区又は団体(管理若)の名称	かんがい面積 ha	取水量 (m <sup>3</sup> /sec)			取水期間	取水設備		備考
								最大	常時	許水量		施設	規模	
T 1	十勝池田	十勝川		十勝川	千代田えん堤	池田土地改良区	396.0	255800	182800	255800 182800	5.1~ 8.31	鉄筋コンクリート固定	L=16060 H= 648	
2	浦幌		背負川	背負川	背負本流取水口	〃	18.0	0.11467	0.08109	0.11467 0.08109	*	鉄筋コンクリート自動取水		
3	釧内		下牛首別川	砂川	砂川第2頭首工	〃	41.0	0.23900	0.17000	0.25789 0.18333	*	固定コンクリート送り	L= 1000 H= 1.00	
4	高島		利別川	利別川	高島頭首工	池田土地改良区	392.7	1.42300	0.83700	1.42300 0.83700	5.1~ 9.20	鉄筋コンクリート固定堤	L= 75.05 H= 2.60	
5	十勝池田			十勝川	浦水路頭首工	〃	30.7	0.13030	0.07664	0.13030 0.07664	*	コンクリート遊水堰ゲート	L= 2000 H= 1.10	
6	常呂				第1幹線頭首工	〃	58.7	0.54440	0.41880	0.54440 0.41880	5.1~ 8.31		L= 1200 H= 1.40	
7					第2	〃	65.7	0.27463	0.16155	0.27463 0.16155	5.1~ 9.20	コンクリート遊水柱L型堰	L= 1200 H= 1.40 スパン数7	
8					第3	〃	37.5	0.09841	0.05788	0.09841 0.05788	*		L= 1000 H= 1.00 スパン数6	
9				ケネベツ川	毛根別頭首工	〃	13.6	0.03444	0.02296	0.03444 0.02296	5.1~ 8.30	固定木製型式	L= 800 H= 0.80	
10				アネベツ川	純別頭首工	〃	17.9	0.07506	0.06012	0.07506 0.06012	*	コンクリート遊水堰	L= 1000 H= 1.30	
11	十勝池田			旧十勝川	川合橋水機	〃	15.6	0.07245	0.05175	0.07245 0.05175	*	渦巻電動機	HP= 15 H= 20 O= 200	
12					川合橋内橋水機	〃	24.4	0.11324	0.08088	0.11324 0.08088	*		HP= 20 H= 300 O= 250	
13					高島橋水機	〃	48.4	0.17008	0.12480	0.17008 0.12480	*		HP= 30 H= 500 O= 350	
14				十日川	十日川一頭首工	池田土地改良区	19.7	0.05624	0.03285	0.05624 0.03285	5.1~ 9.20	コンクリート遊水柱L型堰	L= 700 M= 1.40 スパン数4	
15	高島			パンケ川	伝取頭首工	〃	21.4	0.11280	0.07520	0.11280 0.07520	5.1~ 8.31	コンクリート遊水堰	L= 1000 H= 1.30	
16	足寄太			パンケ仙美里川		本町土地改良区	59.7	0.20226	0.14317	0.20226 0.14317	*	可動コンクリート堰	L= 2500 H= 1.50 自動転倒	
17	十勝池田			嶺別川	嶺別頭首工	西藻浦水利組合	36.0	0.20088	0.11160	0.20088 0.11160	*	鉄筋コンクリート可動堰	L= 2800 H= 1.20	

設 国 農 業 用 取 水 口 一 覽 表

対 照 番 号	5 万 分 1 地 形 図 名	水 系 名	第 1 次 支 派 川 名	縣 河 川 名	用 水 名 称	土 地 高 度 区 又 是 団 体 ( 管 理 者 ) の 名 称	か ん が い 面 積 ha	取 水 量 ( m <sup>3</sup> / sec )			取 水 期 間	取 水 設 備		備 考
								最 大 量	常 時 量	許 可 量		施 設	規 模	
丁 18	十勝池田	十勝川	旗 別 川	茂 梁 谷 川	茂 梁 谷 川	旗 別 町	15.0	0.05790	0.04930	0.05790	5.1~ 8.15	自 然 取 水	L = 1500 H = 1.25	
19	帯 広	"	旗 別 川	旗 別 川	依 田	依 田 水 利 組 合	83.0	0.22830	0.18260	0.2938 0.15000	"	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 區 配 堰	L = 1000 H = 1.30	
20	"	"	"	"	透 別 第 4	"	51.0	0.14020	0.11220	0.09093 0.08120	"	"	L = 150 H = 1.40	
21	"	"	"	"	透 別 第 3	"	74.0	0.27740	0.23093	0.27740 0.23093	"	"	L = 500 H = 1.00	
22	"	"	"	"	透 別 第 2	"	12.0	0.05204	0.04003	0.05204 0.04003	"	"	L = 1700 H = 1.30	
23	大 正	"	"	"	透 別 第 1	"	74.0	0.21100	0.16340	0.21100 0.16340	5.1~ 8.20	コ ン ク リ ー ト 堰	L = 1700 H = 1.30	



V. 1. 4 農業用排水口（排水方法別，水系別）総括表

排水方法別 水系別	自然排水			計		
	ヶ所	全流域面積 Km <sup>2</sup>	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	全流域面積 Km <sup>2</sup>	計画排水量 m <sup>3</sup> /sec
十勝川	31	490.42	486.225	31	490.42	486.225
その他	11	215.06	264.523	11	215.06	264.523
計	42	705.48	750.748	42	705.48	750.748

V. 1. 5 農業用排水口一覽表

対照 番号	5万分1 地形図名	水系名	第1次 支派川名	匯 河川名	排水 名称	土地改良区 又は団体(管 理者)の名称	受益面積 ha	全流域 面積 km <sup>2</sup>	計 排水量 m <sup>3</sup> /S	排水設備		排水 期間	備 考
										施設	規模		
T 1	十勝池田	十勝川		十勝川	上枝内幹線	新川地区	322	480	430	自然排水	ブロック 管 井及土水路	通年	
2	内		牛首別川	牛首別川	幹線排水路	農牛牛地区	890	5320	27993	"	土水路	"	
3	"		札作別川	札作別川	札作別川幹線	枝内地区	472	1210	1089	"	"	"	
4	十勝池田		利別川	利別川	川合排水	川合地区	408	460	410	"	"	"	
5	本		"	"	勇足幹線	大森地区	365	660	990	"	礫砕水路	"	
6	"		"	"	西仙幹線	美里別地区	363	660	660	"	土水路	"	
7	陸		"	"	第1幹線	トマム地区	663	1158	11122	"	"	"	
8	上土幌		居辺川	居辺川	居辺川幹線	上土幌地区	1004	1260	1760	"	連動ブロック 三面護岸	"	
9	"		"	サンケオカベツ川	東居辺幹線	北門地区	1089	1480	2070	"	"	"	
10	本		"	内川	キロロ幹線	キロロ地区	162	270	990	"	"	"	
11	"		"	美里別川	下平幹線	美里別地区	331	340	340	"	土水路	"	
12	上土幌		"	"	美央幹線	"	564	1160	1160	"	"	"	
13	"		"	ヨウナイ川	第1幹線	活込地区	182	570	570	"	"	"	
14	陸		"	斗	第4幹線	トマム地区	224	270	270	"	"	"	
15	"		"	"	第5幹線	"	208	300	300	"	"	"	
16	"		"	ボントマム川	第6幹線	"	252	350	350	"	"	"	
17	十勝池田		狸別川	狸別川	相川第1幹線	相川地区	545	750	750	"	連結ブロック	"	
18	"		"	"	茂発谷幹線	茂発谷地区	1740	3450	4140	"	土水路	"	
19	"		"	"	第1幹線	草岡地区	140	280	340	"	"	"	
20	"		"	"	第1号幹線	南勢雄地区	150	520	620	"	"	"	
21	内		"	"	"	枝内地区	140	280	340	"	"	"	

対照番号	5万分1地形図名	水系名	第1次支派川名	該当河川名	排水名称	土地改良区又は団地(管理者)の名称	受益面積 ha	全流域面積 km <sup>2</sup>	計 画 排水量 m <sup>3</sup> /S	排水設備		排水期間	備考	
										施設	規模			
T 22	豊内	十勝川	豊別川	豊別川	第1号幹線	西豊内地区	135	230	250	自然排水	—	通年		
23	"	"	"	"	第7号幹線	豊内地区	128	310	322	"	3面ポンプ 施設	"	"	
24	"	"	"	"	第2号幹線	"	124	211	167	"	"	"	"	
25	"	"	"	"	第5号幹線	"	115	134	108	"	"	"	"	
26	"	"	"	"	第11号幹線	"	351	676	545	"	—	"	"	
27	"	"	"	"	第1幹線	更別地区	3,558	6700	6700	"	土水路	"	"	
28	"	"	"	"	豊別幹線	更別中央地区	6,503	14,500	11,600	"	"	"	"	
29	"	"	"	豊内川	第1幹線	駒島地区	2,051	2,913	3,260	"	"	"	"	
30	"	"	"	牧場川	牧場川幹線	上以平地区	1,412	2,040	2,040	"	"	"	"	
31	帯広	"	豊別川	古舞川	古舞幹線	古舞地区	1,475	2,140	2,140	"	"	"	"	
Oi 1	忠類	生花苗川	"	生花苗川	第1号明渠	生花苗地区	396	2,200	2,540	"	"	"	"	
2	"	"	"	"	第2号	"	409	1,220	2,150	"	"	"	"	
To 1	"	当緑川	"	当緑川	新生1号	新生地区	299	450	585	"	竣工水路	"	"	
2	"	"	"	"	忠類幹線	忠類地区	3,220	6,650	8,600	"	"	"	"	
3	"	"	トウペリガワ シリユウ川	フルサト川	第1幹線	忠類第2地区	849	1,226	820	"	竣工水路	"	"	
Le 1	上札内	歴舟川	歴舟川支線	歴舟川支線	大樹幹線	大樹地区	1,088	1,522	898.3	"	土水路	"	"	
2	大樹	"	メム川	メム川	芽武幹線	芽武地区	492	860	1,120	"	"	"	"	
3	"	"	"	"	第1幹線	昭和地区	2,442	3,278	3,907	"	"	"	"	
Mo 1	"	豊別川	"	豊別川	石坂幹線	石坂地区	1,177	2,150	3,230	"	"	"	"	
2	"	"	インダラ川	インダラ川	越中豊別幹線	越中豊別地区	641	1,430	2,602	"	"	"	"	
Ty 1	"	豊似川	"	豊似川	豊似幹線	中野塚地区	2,668	520	—	"	—	"	"	

## V. 2 水道用取水口資料

### V. 2. 1 水道用取水口（使用事項別、水系別）総括表

使用 事項 別 水系別	上水道		簡易水道		専用水道		計	
	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec
十勝川	6	0.20194	9	0.03531	2	0.00663	17	0.24388
その他			6	0.03017			6	0.03017
計	6	0.20194	15	0.06548	2	0.00663	23	0.27405

V. 2. 2 水道用取水口一覽表

対照番号	5万分1地形図名	水系名	第1次支流川名	該河川名	取水地点	事業者名(工場名)	給水区域(工場所在地)	主要使用事項	水質検査	取水流量 (m <sup>3</sup> /sec)		取水設備	備考
										最大	許水量		
Ak. 1	厚内	厚内川	厚生川	厚生川	浦郷町字厚内2(右岸)	浦郷町	浦郷町厚内	簡易水道	浦郷町	0.0023	0.0094	自然取水	
T. 1	浦郷	十勝川	浦郷川	新川	字厚布刈石(左岸)		十勝太	専用水道		0.00058	0.00058		
2				浦郷川	字母堂1450.1(左岸)		市街地	上水道		0.0201	0.0201		
3	常室			浦郷川	字義千世(左岸)		市街	簡易水道		0.0023	0.0023		
4	十勝池田		利別川	利別川	池田町西3条8丁目(左岸)	池田町	池田町本町利別	上水道	池田町	0.028	0.028	北ノ郷水	
5	本別			本別川	本別町東本別16番地5(右岸)	本別町	本別町市街		本別町	0.048	0.048	可動堰	
6	上士幌		芽登川	芽登川	足寄町芽登牛723番地(左岸)	足寄町	足寄町芽登	簡易水道	足寄町	0.002	0.002	取水井	
7	芽登温泉			芽登川	本別町芽登牛723番地(左岸) 本別町芽登牛1597番地(右岸) 奥里町芽登牛6林班	上士幌町	上士幌町邑辺	専用水道	上士幌町	0.00605	0.00605	取水堰	
8				ウエンベツ川	足寄町芽登牛1597番地(右岸)	足寄町	足寄町芽登牛	簡易水道	足寄町	0.00054	0.00054	取水井	
9	足寄太			4の沢川	本別町仙夷里486番地の2	本別町	本別町仙夷里		本別町	0.00087	0.00087	集水井	湧水
10				樽水川	足寄町樽水四角林内 足寄町樽水13林班(左岸)	足寄町	足寄町樽水		足寄町	0.0015	0.0015		
11				下マイカップ川	足寄町奥盛1番地5-6(左岸)		本町	上水道		0.0288	0.0288		
12					足寄町奥盛1番地5-6(左岸)					0.01464	0.01464		
13	小利別			ろどり川	陸別町字アノトマム123番地先(右岸)	陸別町	陸別町アノトマム	簡易水道	陸別町	0.00100	0.00100	取水井	
14	陸別			熊の沢川	陸別町字斗流国有林 陸別町字斗流116林班(左岸)		トマム			0.00450	0.00450	自然取水	
15	上足寄			樽水川	陸別町字奥別36番地先国有林内 陸別町字奥別28林班小班(左岸)		本町			0.02100	0.02100		
16	十勝池田		樽別川	樽別川	樽別町字奥別188-189番地	樽別町	樽別町	上水道	樽別町	0.0754	0.0754	集水堰	
17	豊内			樽別川	樽別町字奥別455番地(湧水)		樽別町字奥別	簡易水道		0.0016	0.0016	自然取水	湧水
Cy. 1	浦郷	チャウブシ川	ワッカリベツ川	ワッカリベツ川	豊頃町庄園27番地(右岸)	豊頃町	豊頃町		豊頃町	0.02037	0.02037	取水門	
Ol. 1	忠順	生花苗川	生花苗川	生花苗川	大樽町字生花苗986番地	大樽町	大樽町生花		大樽町	0.00269	0.00269	堰上取水	
To. 1		当麻川	カミチウフルイ川	佐々木川	忠順村字公明61番地	忠順村	忠順村市街全域		忠順村	0.00306	0.00306	自然取水	
Le. 1	上礼内	鹿舟川	鹿舟川	鹿舟川	大樽町庄園225番地先	大樽町	大樽町庄園		大樽町	0.00126	0.00126	堰上取水	
No. 1	上登似	野塚川	野塚川	野塚川	広尾町字野塚132番地	広尾町	広尾町野塚	湧水・導水	広尾町	0.00077	0.00077	自然取水	

V. 3 工業用取水口・排水口資料

V. 3. 1 工業用取水口 (取水方法別・水系別) 総括表

取水方法別 水系別	堰による取水		ポンプによる取水		樋門・樋管による取水		自然取水		計	
	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec	ヶ所	取水量 m <sup>3</sup> /sec
十勝川			1	0.00134	2	0.0413	1	0.00153	4	0.04417
その他	1	0.01667	3	0.05806			1	0.0277	5	0.10243
計	1	0.01667	4	0.0594	2	0.0413	2	0.02923	9	0.1466

V. 3. 2 工業用水口一覽表

対照番号	5万分1地影図名	水系名	第1次支流川名	該河川名	取水地点	事業者名(工場名)	給水区域(工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水流量 (m <sup>3</sup> /sec)			取水設備	備考
										最大	常時	許水量		
T. 1	浦原	十勝川	浦原十勝川	浦原川	浦原町字西2線北11番地先	森永乳業(株)十勝工場	浦原町字材木町1番地	乳製品製造	森永乳業(株)十勝工場	0.0183	0.0183	0.0183	鋼管	M φ=0.6
2	"	"	"	オベトン川	" 字番582番の1地先	北村商店(株)十勝工場	浦原町字番203	農産製造	北村豊茂	0.023	0.023	0.023	"	"
3	陸別	"	利別川	利別川	陸別町字西1線5の5地先	井出水材工業K.K	陸別町字西1線5の1	船舶製造	井出水材工業K.K	0.00153	0.00153	0.00153	ヒューズ管	M L=16.5 M φ=0.24
4	本別	"	"	ブラツナイ川	本別町上本別18の2地先	(株)本別砕石工業	本別町上本別18の2	砂利洗浄	(株)本別砕石工業	0.00134	0.00134	0.00134	鋼水ポンプ	"
Le. 1	大嶺	豊舟川	"	豊舟川	大嶺町字日方13号161番地地先	大嶺建設工業(株)	大嶺町日方101番地	"	大嶺建設工業(株)	0.00667	0.00667	0.00667	ポンプ取水	17.0 m <sup>2</sup>
2	"	"	"	"	" 字番別153番地地先	豊印乳業(株)	大嶺町緑町35	乳製品製造	豊印乳業(株)	0.04167	0.04167	0.04167	"	鋼管 390 m <sup>2</sup> 用水管 308 m <sup>2</sup>
3	"	"	盛別川	盛別川	" 113番地地先	"	"	"	"	0.01667	0.01667	0.01667	取水堰	3.16 m <sup>2</sup>
Mo. 1	"	敦別川	リュウ川	武無川	" 188番地地先	"	"	"	"	0.0277	0.0277	0.0277	自然取水	"
TY. 1	"	口似川	"	口似川	口似町字豊原52番地の2地先	豊原砂利砕石工場(株)	口似町字豊原52番地の2	砂利洗浄	豊原砂利砕石工場(株)	0.00872	0.00872	0.00872	ポンプ取水	ポンプ 398 m <sup>2</sup> 送水管 60 m <sup>2</sup>

V. 3. 3 工業排水口（排水方法別、水系別）総括表

排水方法別 水系別	ポンプによる排水		自然排水		計	
	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /DAY	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /DAY	ヶ所	排水量 m <sup>3</sup> /DAY
十勝川	1	5,758.8 ～5,754.8	12	49,939 ～48,899	13	55,697.8 ～54,653.8
その他			1	850 ～830	1	850 ～830
計	1	5,758.8 ～5,754.8	13	50,789 ～49,729	14	56,547.8 ～55,483.8

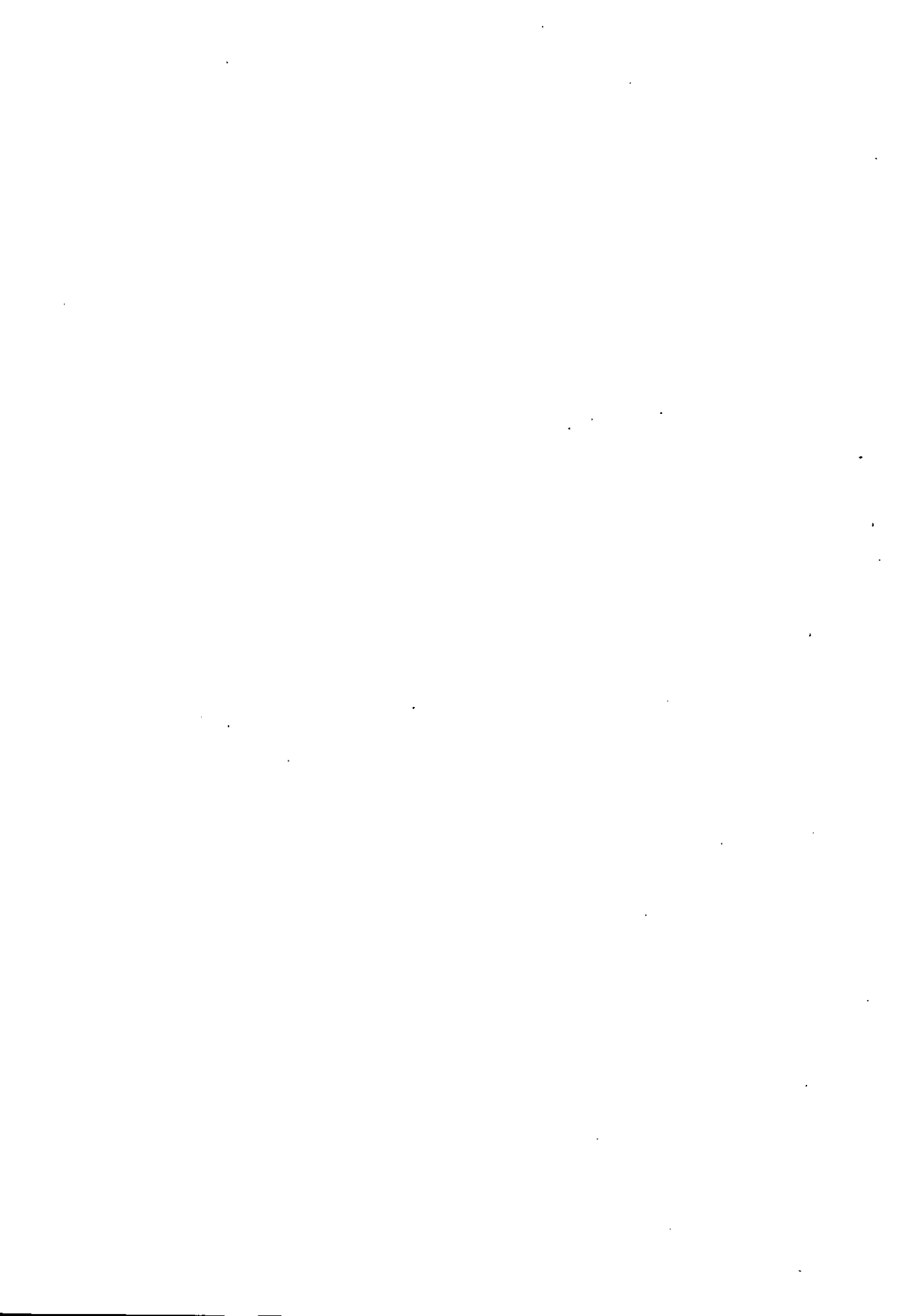


V. 3. 4 工業用排水口一覽表

対照番号	5万分1地形図名	水系名	第1次支派川名	河川名	排水地点	事業名 事業又は事業場	計排水量 m <sup>3</sup> /日	排水設備		備考
								施設	規模	
T. 1	浦幌	十勝川	浦幌十勝川	浦幌川	浦幌町字材木町1	森永乳業(特)場 水勝乳業(特)場	1,800 ~ 1,600	自然排水		
2	"	"	"	帯富川	" 字帯富	(特)北村工場 業	2,050 ~ 2,050	"		
3	"	"	"	下頃辺川	" 字吉野68	東部十勝製粉工場	5,758.8 ~ 5,754.8	ポンプ排水		
4	"	"	"	旧下頃辺川	豊頃町豊頃々々町56	豊頃町農協同組合 合理化製粉工場	8,870 ~ 8,607	自然排水		
5	"	"	下牛首別川	下牛首別川	" 茂岩栄町146	(特)山栄砂利石材 工業茂岩プラント	340 ~ 280	"		
6	本別	"	利別川	利別川	本別町新町1	明治乳業(特)場	2,500 ~ 2,300	"		
7	十勝池田	"	"	十弗川	池田町字清見83の3	池田町プロドウ 酒研究所	134 ~ 134	"		
8	"	"	"	オシタップ川	" 字利別108	十勝オーケー(特)	412 ~ 341	"		
9	"	"	"	清見南二線川	" 字清見277	池田町食肉センター	300 ~ 300	"		
10	本別	"	"	ホロナイ川	本別町勇足52	北海道製糖(特)場 本別製糖所	323,000 ~ 32,175	"		
11	十勝池田	"	雄別川	旧雄別川	雄別町字千住305	十勝砂利(特)場 第2プラント	180 ~ 180	"		
12	上札内	"	"	サラベツ川	更別村字更別雄雄原91番の2	更別食品(特)	850 ~ 770	"		
13	十勝池田	"	邊別川	千住川	雄別町札内新北町187	日本清酒(特)場 日丘	203 ~ 162	"		
Ty. 1	大樹	豊似川	"	豊似川	広尾町豊似西通り21の1 " 字紋別19線10	豊似食品(特)場 豊似食工場	250 ~ 230	"		
						豊似砂利(特)場 石工業(特)場	600 ~ 600	"		

## Ⅵ 主要井戸資料

- Ⅵ.1 主要井戸（用途別）総括表
- Ⅵ.2 主要井戸（縣市町村別，用途別）総括表
- Ⅵ.3 水道用井戸一覧表
- Ⅵ.4 工業用井戸一覧表
- Ⅵ.5 雑用井戸一覧表



## VI. 主要井戸資料

### VI. 1 主要井戸（用途別）総括表

用途別 支庁別	水道用井戸		工業用井戸		雑用井戸		計	
	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d
十勝支庁(1)	6	5,847	8	7,690	5	3,890	19	17,427

### VI. 2 主要井戸（市郡別、用途別）総括表

用途別 市町村別	水道用井戸		工業用井戸		雑用井戸		計	
	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d	本数	揚水量 m <sup>3</sup> /d
更別村			2	1,580			2	1,580
忠類村					1	370	1	370
大樹町	2	2,331	2	1,670	1	700	5	4,701
幕別町	1		1	650	2	2,400	4	3,050
池田町	2	3,300	1	350			3	3,650
本別町	1	216	1	2,640			2	2,856
足寄町					1	420	1	420
浦幌町			1	800			1	800

VI. 3 水道用井戸一覽表

対照 番号	5万分1 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理 者	用 途	作 井 年 月	深 度 m	井 径 mm	自 然 水 位 (観測年月日) m	静 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /D	水 温 (観測年月日) ℃	ストレーナ の 位 置 m	備 考
1	大 嶺	大嶺町字開道130	大 嶺 町 長	簡易水道	S 41.10	5	400	287 (48. 7. 26)	277 (48. 7. 26)	1640	1640	9.0	4m	
2	"	" 芽武820-2	"	"	S 51.10	7	180	630 (50.1.25-2.1)	521 (50.1.25-2.1)	691	691	9.0	7m	
1	嶺 内	嶺内町字表川	嶺 内 町 長	"	S 46.12	80	200	—	—	—	—	7.0	80m	
1	十勝池田	池田町字西之条 10丁目1番地の1	池 田 町 長	上水道	T 7. 2	197	300	GLから1m (59. 1. 17)	GLから△19m (59. 1. 17)	2400 (59. 1. 17)	2400 (59. 1. 17)	17.0 (59. 1. 17)	136~180m	
2	高 島	" 字大森3番地	"	簡易水道	S 44. 6	250	200~ 150	GLから15m	GLから7m	900	900	22.0	168~245m	
1	本 別	本別町勇足181-1	本 別 町 長	"	S 43.9-12	300	100~ 150	12m (55. 3. 26)	19m (55. 3. 26)	216 (55. 3. 26)	216 (55. 3. 26)	17.5 (58.10. 4)	300m	

Ⅵ. 4 工業用井戸一覽表

対照 番号	5万分1 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理者	用途	作 年 月	井 深 度 m	井 徑 m	自然水位 (昭和年月日) m	揚水水位 (昭和年月日) m	揚水量 (昭和年月日) m <sup>3</sup> /D	水温 (昭和年月日) ℃	ストレーナ の位置 m	備 考
1	上丸内	更別村字更別送線	更別食品(株)	農産物加工	S 47. 4					1,000			
2	"	" "北1線	神野澱粉工場	"	S 47. 8					580			
1	大 樹	大樹町線町	雪印乳業(株) 大樹工場	乳製品	S 42. 6					1,430			
2	"	大樹町日方161番地	大樹建設工業(株)	砂 利	S 51. 8					240			
1	十勝池田	精別町字明野	佐藤木材工業 (株) 精別工場	原料用	S 50. 6					650			
1	"	池田町字清見	十勝食品(株)	肉加工	S 42.10					350			
1	本 別	本別町新町	明治乳業(株) 本別工場	乳製品	S 46. 9					2,640			
1	浦 幌	浦幌町村木町	森永乳業(株) 十勝工場	乳製品	S 45. 1					800			

VI. 5 雑 用 井 戸 一 覧 表

対照 番号	5万分1 地形図名	井戸の位置	所有者又は 管理 者	用 途	作 年 井 月	深 度 m	井 径 m	自 然 水 位 (観測年月日) m	揚 水 水 位 (観測年月日) m	揚 水 量 (観測年月日) m <sup>3</sup> /D	水 温 (観測年月日) ℃	ストレーナ の 位 置 m	考 察
1	忠 類	忠 類 村 共 和	大樹忠類じん芥処理場	機械冷却用	S46.12					370			
1	大 樹	大 樹 町 字 石 坂	南十勝浄化センター	希 釈 用	S45.10					700			
1	十勝池田	幕 別 町 字 依 田	帯広国際コントリビューションセンター	散 水 用	S49. 9					400			
2	・	・ 字 千 住	水産庁さけますふ化場 札 内 専 業 所	ふ 化 用	S53. 9					2000			
1	足 寄 太	足 寄 町 字 下 愛 冠	池北3町浄化センター	希 釈 用	S44. 8					420			

## Ⅶ 上水道及び簡易水道（専用水道を含む）資料

- Ⅶ. 1 水道用水（県事業別，主要項目別）総括表
- Ⅶ. 2 上水道地区一覧表
- Ⅶ. 3 簡易水道地区一覧表
- Ⅶ. 4 専用水道地区一覧表





Ⅶ. 上水道及び簡易水道資料

Ⅶ. 1 水道用水（県事業別、主要項目別）総括表

主要項目別 県事業別	ヶ所	計画給水区 域内の計画 給水人口 (人)	給水区域内 の現在人口 (a) (人)	給水区域内 の現在給水 人口 (b) (人)	現況 普及率 (b)/(a) %	日最大取水実績量		摘要
						地下水 (m <sup>3</sup> /d)	地表水 (m <sup>3</sup> /d)	
十勝支所(1)	32	85,987	73,970	66,882	90.4	4,378	18,963	
上水道	5	57,000	49,793	45,068	90.5	1,232	13,711	
簡易水道	23	27,852	23,006	20,870	90.7	3,107	4,516	
専用水道	4	1,135	1,171	944	80.6	39	736	

Ⅶ. 2 上水道地区一覽表

对照 番号	5 万 分 1 地 形 区 名	所 在 地	事 業 主 体 者 名	計 画 目 標 年 次	計 画		給水区内 人口人	現在 給水 面積 km <sup>2</sup>	現在 給水 人口 (b) 人	現 況 普及率 (b/a×100) %	計 画 1 日 均 給 水 量 l/D	日 最 大 給 水 能 力		計 画 日 最 大 取 水 量 m <sup>3</sup> /D	日 最 大 取 水 變 換 量		使 用 井 戸 本 數 本	許 可 水 量 m <sup>3</sup> /S	備 考
					給水 面積 km <sup>2</sup>	給水 人口 人						認 可 換 m <sup>3</sup> /D	現 在 給 水 公 司 m <sup>3</sup> /D		地 下 水 m <sup>3</sup> /D	地 表 水 m <sup>3</sup> /D			
1	菅広嶺内次正 十勝池田	森 別 町	森別町		86.0	20,000	17,919		14,100	78.7	200	6,000	6,000	6,514	5,112	0.0754			
2	十勝池田	池 田 町	池田町	65	10	10,000	8,876	10	8,565	96.5	400	4,000	4,000	4,000	1,232	1,460	0.0280	1	
3	本 別	本 別 町	本別町	60	10.2	9,000	8,699	3.2	8,505	97.8	413	3,715	3,715	4,147	3,102	0.048			
4	足 寄 太	足 寄 町	足寄町	63	8.7	11,500	8,563	8.5	8,174	96.5	200	3,450	3,450	3,580	2,338	0.04144			
5	浦 幌	浦 幌 町	浦幌町	50	2.8	6,500	5,736	2.8	5,724	99.7	160	1,750	1,750	1,750	—	1,688	0.0201		

Ⅷ. 3 簡易水道地区一覽表

对照番号	5 万分 1 地形図名	所在地	事業主体者名	計画年度	計画		給水区内人口 (a) 人	現在給水面積 (b) ㎡	現在給水人口 (b) 人	現況普及率 (b/a) × 100 (%)	計画日最大取水能力 (c) ㎥/D	日最大取水実績量		使用井戸本数	許可水量 (㎥/S)	備考	
					給水人口 (a) 人	給水率 (c/c) × 100 (%)						地下水 ㎥/D	地表水 ㎥/D				
1	忠 穎	忠 穎 村	忠穎村	57	給水率 2.26	給水人口 1,500	1,318	2.26	1,189	90.2	240	-	264	-	0.00306		
2	大 樹	大樹町字開道 130番地	大樹町	63	3.75	5,000	5,870	3.75	5,747	97.90	2,350	2,120	-	1	-		
3	上 札 内	大樹町字拓道 235番地先	"	68	5.45	270	285	5.45	285	100.00	109	75	75	1	0.00126		
4	大 樹	大樹町字芽武 820-2	"	61	0.53	300	154	0.53	154	100.00	45	40	-	1	-		
5	忠 穎	大樹町字生花 986番地	"	66	9.68	300	245	9.68	217	88.57	209	-	140	-	0.00269		
6	大 樹	" 野塚	"	59	5.29	300	265	5.29	259	97.7	60	-	60	-	0.00077		
7	忠 穎, 嶺 内	森別町字輪凸	森別町		23.2	940	424		243	57.3	141	141	135		0.0016		
8	大 正 帯 広 嶺 内	" 奥川	"		57.5	1,145	748		601	80.3	172	438		1	-		
9	高 島	池田町高島	池田町	65	0.48	1,200	653	0.48	621	95.1	185	334	-	1	-		
10	常 室, 十 勝 田 嶺 内, 浦 幌	登 頃 町	登頃町	62	88.7	4,900	4,055		3,004	74	1,830	-	735	-	0.02037		
11	足 寄 太	本別町仙奕里	本別町	51	1.3	500	379	1.0	347	91.6	75	174	128	1	-	0.00087	
12	本 別	" 勇足	"	53	2.0	900	669	1.6	564	84.3	148	148	45	-	-		
13	上 士 幌	足寄町芽登	足寄町	59	1.2	750	387	1.2	385	99.5	132	115	115	-	0.002		
14	足 寄 太	" 蝶海	"	61	0.33	240	162	0.33	133	82.1	63	-	42	-	0.0015		
15	陸 別	" 上利別	"		1.6	470	205	1.6	174	84.9	71	78	45	-	-		
16	芽 登 温 泉	" 登登牛	"	63	3.5	280	45	3.5	33	73.3	42	-	26	-	0.00054		
17	上 足 寄	" 上足寄	"	63	0.4	180	85	0.4	79	92.9	27	-	29	-	-		
18	陸 別	" 大普地	"	60	0.8	410	242	0.8	197	81.4	81	-	54	-	-		

対照 番号	5 万 分 1 地 形 図 名	所 在 地	事業主 体 者 名	計 画 目 標 年 次	計 画		給水区内 面積 km <sup>2</sup>	給水区内 人口 人	給水区内 人口 人	現在 給水 面積 km <sup>2</sup>	現在 給水 人口 人	現 況 普及率 (b/a×100) %	計 画 日 常 給 水 量 t/D	日最大給水能力		計 画 日 最 大 取 水 量 m <sup>3</sup> /D	日最大取水量		許 可 水 量 m <sup>3</sup> /S	備 考
					給水 人口 人	給水 人口 人								可 供 m <sup>3</sup> /D	現 在 m <sup>3</sup> /D		地 下 水 m <sup>3</sup> /D	地 表 水 m <sup>3</sup> /D		
19	上足寄 陸 別	陸 別 町	陸別町		1.6	4,500	3,588	1.6	3,538	98.60	205	1,788	1,788	1,788	1,788	1,788	1,156	0.02100		
20	陸 別	陸別町トマム	"		29.1	600	412	29.1	285	68.17	568	388	388	388	388	388	243	0.00450		
21	小 利 別	" ギントムム	"		0.99	180	110	0.99	110	100	336	60	60	60	60	60	55	0.00100		
22	浦 幌	浦幌町吉野	浦幌町	60	39.25	1,687	1,548	39.25	1,548	100.0	279	706	706	706	706	706	981	0.00694		
23	厚 内	" 厚内	"	50	0.8	1,300	1,157	0.8	1,157	100.0	100	195	195	195	195	195	233	0.0023		

Ⅶ. 4 專用水道地区一覽表

参照 番号	5 万分 1 地形図名	所在地	事業主 体名	計画 目標 年次	計		給水区 域内現 在人口 (a) 人	現在 給水面 積 km <sup>2</sup>	現在 給水 人口 (b) 人	現 況 普及率 (b/a×100) %	計画1 日 当 日 給水 量 t/D	日最大給水能力		計画日 最大 取水量 m <sup>3</sup> /D	日最大取水取水量		使用 井戸 本数 本	許 可 水 量 m <sup>3</sup> /S	備 考
					給水 区 域 面 積 km <sup>2</sup>	給水 人 口 人						認可 取 水 量 m <sup>3</sup> /D	現在 公 称 取 水 量 m <sup>3</sup> /D		地下水 m <sup>3</sup> /D	地表水 m <sup>3</sup> /D			
1	上 士 俣	上士俣町字店辺	上士俣町	53	-	305	241	-	241	100	515	773	773	522	-	522	-	0.00005	
2	大 樹, 上登根	上登根町中野塚	上登根町	59	2.56	280	223	2.56	216	96.9	450	168	168	168	-	168	-	0.0021	
3	浦 俣	浦俣町十勝太	浦俣町	49	0.55	280	265	0.55	265	100.0	100	42	42	42	-	46	-	0.00048	
4	本 別	上浦俣	*	61	3.4	270	442	3.4	222	82.2	60	19	19	39	-	-	-	-	



## Ⅷ 工業用水使用狀況資料

Ⅷ. 1 工業用水使用狀況（水源別）總括表

Ⅷ. 2 工業用水使用狀況調查一覽表





Ⅷ. 工業用水使用状況資料

Ⅷ. 1 工業用水使用状況（水源別）総括表

用途別 県名	1日当り淡水平均実績水量 (m <sup>3</sup> /D)						地下水の使用 井戸本数	備 考
	工業用 水道	地表水	地下水	上水道	その他	計		
十勝地区(1)		32,106	3,233	772	2,262	38,373	7	

Ⅳ. 2 工業用水使用状況調査一覧表

市町村名	主要業種 (中分類)	1日当たり淡水平均実需水量 (m <sup>3</sup> /D)							地下水の使用井戸本数		備考
		工業用水道	地表水 (伏流水を含む)	地下水	上水道	その他 (回取水を含む)	合計	浅井戸本	深井戸本		
大樹町	食料品	-	1,059	1,068	30	241	2,398		1		
幕別町	木材, 食料品	-	-	555	120	-	675		3		
池田町	食料品	-	-	500	620	-	1,120		1		
本別町	-	-	31,000	500	-	1,761	33,261		1		
浦幌町	-	-	47	610	2	260	919		1		

## Ⅹ ダム資料

Ⅹ.1 ダム（主要項目別，水系別）総括表

Ⅹ.2 ダム一覧表



## Ⅱ. 1 ダム資料

### Ⅱ. 1 ダム (主要項目別, 水系別) 総括表

<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="font-size: small;">主要項目別</span> <span style="font-size: small;">水系別</span> </div>	ダム数	有効貯水量 (10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> )	経済効果別ダム数		備 考
			発 電 ダ ム		
十 勝 川	2	9,040	ヶ所 2	KW 67,400	

K. 2 ダム 一 覧 表

対照番号	5万分1 地形図名	ダム名	位 置	目 的	水系名	該 当 河 川 名	集水面積 km <sup>2</sup>	堰		有効 貯水量 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	経 済 効 果				使用開始 年 月	使用 者 名	事 業 主 体 者 名 (管理者名)	備 考 (対応する発電所)
								高 さ m	型 式		洪水調節量 計画洪水量 m <sup>3</sup> /S	かんがい (面積) ha	発 電 (最大出力) KW	上 水 道 (日給水量) m <sup>3</sup> /D				
1	上土岐	活込	本別町, 美里別 及び石美里別	P	十勝川	美里別川	106.4	34.0	コンクリート 重力式	8,530	1,580	40,000		S 30.10	電通開発株	電通開発株	足 寄	
2	芽登温泉	兩	足寄町字芽登	P	*	ヌカナン川	94.2	18.6	コンクリート 重力式及 アース	510	420	(27,400)		S 36.8	"	"	芽登第一	

## X 水力發電所資料

X. 1 水力發電所總括表

X. 2 水力發電所一覽表

2





# 水力発電所資料

## X. 1 水力発電所総括表

主要項目別 水系別	発電所数	形式分類			使用水量		発電力		年間発生 電力量 MWH	企業者 別の数
		ダム式	水路式	ダム 水路式	最大 m <sup>3</sup> /sec	常時 m <sup>3</sup> /sec	最大 KW	常時 KW		
十勝川	4			4	212.0	23.30	120,500	53,700	673,109	電源開 発(株) …4

X. 2 水・水力発電所一覽表

対 照 番 号	5 万 分 1 地 形 図 名	水 系 名	該 当 河 川 名	事 業 者 名	発 電 所 名	型 式	位 置		流 域 面 積 km <sup>2</sup>	使 用 水 量		有 効 落 差		発 電 力		年 間 発 生 電 力 量 MWH	ダ ム 高 m	貯 水 ( 調 整 ) 池 の 機 構 形 式	貯 水 ( 調 整 ) 池 の 有 効 容 積 10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	水 位 ( EL m)		電 開 始 日 月 日	備 考 ( 対 応 ダ ム)
							取 水 口	放 水 口		最 大 m <sup>3</sup> /S	常 時 m <sup>3</sup> /S	最 大 m	常 時 m	最 大 KW	常 時 KW					取 水 位 m	放 水 位 m		
1	本 別	十 勝 川	利 別 川	電 達 開 発 株 社	本 別	ダ ム 水 路 式	足 寄 町 字 下 足 寄 太	本 別 町 別 西 奥 里 別	2,453.8	90.0	33.54	33.0	33.8	25,000	8,800	145,788	11.7	コンクリート 重力及びピ アース	750	80.2	41.55	S 37. 9. 16	仙 美 型
2	足 寄 太	"	奥 里 別 川	"	足 寄	"	本 別 町 別 西 奥 里 別	足 寄 町 別 西 奥 里 別	941.8	56.0	21.54	84.39	90.23	40,000	16,300	177,263	34.0	コンクリート 重力	8,530	176.5	80.9	S 30. 10. 10	活 込
3	上 士 機	"	"	"	芽 登 第 二	"	足 寄 町 字 上 士 機	足 寄 町 字 上 士 機	836.1	33.0	18.28	102.5	101.1	26,100	15,000	187,856	12.0	コンクリート 重力及びピ アース	106	281.3	174.0	S 33. 10. 28	字 機
4	芽 登 第 一	"	奥 里 別 川 音 更 川	"	芽 登 第 一	"	上 士 機 町 字 足 寄 太	上 士 機 町 字 足 寄 太	720.5	33.0	17.02	99.09	101.65	27,400	13,600	162,192	18.6	コンクリート 重力及びピ アース	810 510	393.5	289.15	S 33. 1. 10	元 小 屋 機

## XI 溜池資料

XI.1 溜池（市町村別，使用目的別）総括表

XI.2 溜池一覽表



## Ⅺ. 溜池資料

Ⅺ. 溜池（市町村別，使用目的別）総括表

目的別  市郡別	発 電 用 溜 池			備 考
	ヶ 所 数		有効貯水量	
	10万 $m^3$ 以上	10万～1万 $m^3$		
足 寄 町	2	0	856,000	

XI. 2 溜池一覽表

対照番号	名称	5万分1 地形図名	所在地	事業主体	工事時期	管理者	目的	受益面積 ha	堰堤型式	有効貯水量 m <sup>3</sup>	堰堤高 m	堰堤長 m	溜池の現況	備考 (対応する発電所)
1	仙臺 田池	足寄大	足寄町物部 本別町字上仙臺里	電源開発㈱	S.35. 7.16 ~37. 9.15	電源開発㈱	発電		コンクリート 重力及アース	750,000	11.7	863		本別 芽登第二
2	宇煙調整池	芽登温泉	足寄町字芽登		S.33. 3.20 ~33.11.30					106,000	12	222.5		

## XII 下水道資料

### XII.1 下水道一覽表





如. 1 下水道一覽表

对照 番号	5 万分 1 地形図名	水系名	該当 河川名	排水地点	事業者または 事業名	計画排水 区域面積 ha	計画排水 人口 人	計画排水量 m <sup>3</sup> /S	排水施設		備考
									施設	規模	
1	十勝池田	十勝川	鶯別川	鶯別町字明野	鶯別町公共下水道	1825	5,800	0.030	鶯別町終末 処理場	日最大 2,515 m <sup>3</sup> /日	



## XIII 営農用水等資料

XIII.1 営農用水等（事業主体別，主要項目別）総括表

XIII.2 営農用水等一覽表



XII. 営農用水等資料

XII. 1 営農用水等（事業主体別、主要項目別）総括表

事業 主体別	主要 項目別	ヶ所	取水量 (m <sup>3</sup> /d)		受 益 対 象			摘 要
			最 大	常 時	戸 数	牛	その他	
北海道開発局			18	5,237			21,037	
北 海 道			7	6,126	4,663	1,627	26,176	
計			25	11,363			47,213	

Ⅺ. 2 営農用水等一覽表

対照番号	5 万分 1 地形図名	市町村名 (地区名)	事業主体名	管理主体名	事業名	事業年度	水源種類			取水量 (m <sup>3</sup> /日)		浄水方法	受益対象			備考
							水系名	河川名	井戸	地下水	最大		常時	(戸人)	乳牛	
							地表水 (含む伏流水)									
1	札内川上流内上	更別村	北海道	更別村	営農用水	47~50	十勝川	札内川		1,581	1,064	膜	4,500	1,830		
2	忠類	忠類村		忠類村		48~50			湖	432	269		1,233	469		
3	大上	大上町	北海道開発局	大上町	国営農地開発事業	42~52	豊後川	豊後川		1,086			1,696			
4	忠類、大樹	大樹町		大樹町		46~57			1	605		急	1,679	574	849	
5	忠類	( )		( )			当緑川	下当緑川		219			582	199		
6		(花)		(花)		43~48	生花苗川	エヒシキネツア川		222			560	382		
7	上豊似	(大)		(大)		46~51	歴舟川	ヌヒナイ川		143			1,660	400		
8	上札内	( )	北海道	( )	営農用水	49~54		歴舟川		2,275	2,068	膜	5,385	3,396	2,515	
9	上大	大野町		大野町	畑	47~49	野塚川	野塚川		262	174		443	247		
10	舞内、忠類	舞内町	北海道開発局	舞内町	国営農地開発事業	44~53	十勝川	舞内川	湖	432		その他	1,086	359		
11	十勝池田内	( )		( )		48~		独別川		493		膜	1,317	485		
12	十勝池田	池田町		池田町		48~56		独別川		60		急		1,210	500	
13	十勝池田	池田町		池田町		49~	長郷川	ワッカリベツ川		330		急	968	326		
14	舞内、忠類	( )		( )		49~	湧洞川	湧洞川		115			120	40	669	
15	舞内	(二宮)		(二宮)		45~53	小	小		218			632	216		
16	上土幌	本別町		本別町		47~55			湖	190		他	586	201		
17	陸別	足寄町		足寄町		43~48	十勝川	無名川		54		膜		1,430		

对照 番号	5 万分 1 地形図名	市町村名 (地区名)	事業主体名	管理 主体名	事業名	事業 年度	水源の種類			取水量 (m <sup>3</sup> /日)		浄水 方法	受益対象				備考
							水系名	河川名	地下水 (含む貯水)	最大	常時		(戸)人 戸数 (人数)	牛 (頭)	乳牛	育成牛	
18	陸 別	足 寄 町 (北 斗)	北海道開拓局	足寄町	国営農地開発事業	47~56	十勝川	無 名 川		486		膜	309	553			
19	"	陸 別 町 (ト マ ム)	"	陸別町	"	41~46	"	熊 の 沢 川		369		"	150				
20	小 利 別	(ト マ ム)	"	"	"	41~46	"	小 沢 川		86		"		376			
21	"	(小 利 別)	"	"	"	42~47				52	湧	他	185				
22	本 枝	(上 陸 別)	"	"	"	54~	十勝川	男 鹿 小 川		38		膜		810			
23	本 上 足 寄 別	(陸 浦 幌 町 下 浦 幌)	北海道	"	畑	54~58	利 別 川 支 川	陸 別 川		507		急	1,291	638	39		
24	浦 幌 別	"	"	浦幌町	官 農 用 水	45~46	十勝川	浦 幌 川		257		膜	916	363	54		
25	浦幌 常室	(森 塚)	"	"	開 拓 地 墾 殖	52~56	十勝川	下 塚 辺 川		812		急	1,818	1,132	(937)		